

## 第4回笛吹市総合計画審議会

日時 令和8年2月10日(火)

午後7時～

場所 市役所本館 301 会議室

1 開会

2 会長あいさつ

3 議事

(1) 第3回審議会における委員からの意見を踏まえた第三次笛吹市総合計画基本構想(案)について【資料1】

(2) 第三次笛吹市総合計画実施計画(素案)について【資料2】【資料3】

4 その他

5 閉会

### 第三次笛吹市総合計画審議委員構成

令和8年2月10日時点

No.	組織・団体名	職名	氏名	分野	分野
1	笛吹市商工会	会長	向山 秀男	商工	産業
2	境川・八代企業連絡協議会	会長	土橋 悦子	商工	
3	一般社団法人 笛吹青年会議所	理事長	大森 将平 (～令和7年12月)	商工	
			戸野 晏奈 (令和8年1月～)		
4	笛吹農業協同組合	組合長	早川 芳文	農業	
5	山梨県農業法人協会	正会員	古屋 一寿	農業	
6	笛吹市観光物産連盟 石和温泉旅館協同組合	理事 理事長	古屋 公士	観光	
7	山梨学院大学	教授	古屋 亮	地方自治、行革	自治 行革
8	笛吹市小中学校PTA連合会	会長	珠島 ゆかり	教育	教育 文化
9	笛吹市小中学校校長会	会長	霜村 文晴	教育	
10	笛吹市青少年育成推進協議会	会長	立川 誠	青少年	
11	笛吹市スポーツ協会	会長	相澤 光彦	社会体育	
12	笛吹市文化協会	会長	堀内 智恵子	社会教育	
13	笛吹市子ども・子育て会議委員	委員長	早川 公仁	子育て	子育て
14	笛吹市保育所協議会	会長	佐川 成義	保育	
15	笛吹市児童館連絡協議会 子育て支援センター連絡協議会ふ えふき	代表	角田 恵	子育て	
16	笛吹市社会福祉協議会	常務理事	雨宮 昭夫	地域福祉	保健 福祉
17	笛吹市民生・児童委員協議会	会長	竹内 稔	地域福祉 高齢福祉	
18	笛吹市介護保険事業者連絡会	会長	荻野 健	高齢福祉	
19	笛吹市シニアクラブ連合会	会長	植村 詔子	健康、福祉、シニア	
20	笛吹市地域自立支援協議会	会長	風間 一幸	障がい	
21	笛吹市医師会	会長	戸田 貴人	健康、福祉、医療	
22	笛吹警察署	生活安全課長	小林 祐介	安全、安心、防犯	安心 安全
23	笛吹市消防団	団長	水上 兼一	安心、安全、防災	
24	笛吹市男女共同参画推進委員会	委員長	小澤 幸子	ジェンダー	
25	笛吹市食生活改善推進委員会	会長	弦間 香	生活、健康	生活 環境
26	笛吹市環境指導員会	会長	宮川 正夫	環境	
27	笛吹市ボランティア連絡会	会長	今泉 教秋	生活、協働、共助	市民 協働
28	笛吹市連合区長会	会長	新海 英記	地域	地域 代表

# **第三次笛吹市総合計画**

## **基本構想(案)**

**ハートフルタウン笛吹**

**～優しさあふれるまち～**



**笛吹市**



## はじめに



令和6年10月に市制施行20周年という大きな節目を迎えた笛吹市は、これまでの様々な取組を通じて、市民の皆様にも最も身近な基礎自治体としての能力を向上させ、市民の皆様が幸せを実感できるまちとして着実な成長を遂げてきました。

そして今後は、これまで培ってきたもの、笛吹市の持つ多くの強みを活かし、更なる発展を目指す「飛躍のとき」であると捉えています。

一方で、社会経済情勢は目まぐるしい変化を続けており、人口減少の進行や頻発する大規模自然災害など、私たちが直面している課題は、ますます多様化、複雑化しています。

このような状況を踏まえ、今後8年間のまちづくりの方向性を示し、市政運営の指針となる「第三次笛吹市総合計画」を策定しました。

計画の策定に当たっては、市民アンケートやワークショップなどで寄せられた幅広い御意見や御提案を参考にしながら内容を検討するとともに、各種団体の代表者などで構成する総合計画審議会で御審議いただき、策定作業を進めてきました。

市の将来像については、一貫した理念に基づいて各施策を効果的に前進させるため、「ハートフルタウン笛吹～優しさあふれるまち～」を継承しています。

豊かな自然環境、果樹農業や観光業をはじめとした活力ある地域産業、歴史や文化、そして地域で支え合う人のつながりなど、本市にはこれまで培ってきた多くの強みがあります。これら魅力的な地域資源を最大限活かしつつ、市の将来像実現に向けたまちづくりを進めていきます。

結びに、本計画の策定に当たりまして、熱心に御審議いただいた笛吹市総合計画審議会委員の皆様をはじめ、市民アンケートやワークショップなど、貴重な御意見や御提言を賜りました多くの市民、事業者の皆様に、心より感謝を申し上げます。

# 目次

<b>第1章 計画のあらまし</b> .....	<b>1</b>
1 計画策定の趣旨 .....	1
2 計画の位置付け .....	1
3 計画の構成と期間 .....	1
4 笛吹市総合戦略との一体化 .....	2
5 計画とSDGsとの関係 .....	3
<b>第2章 社会情勢の変化と笛吹市の現状</b> .....	<b>4</b>
1 社会情勢の変化 .....	4
(1) 人口減少への対応 .....	4
(2) 「こどもまんなか社会」の実現 .....	4
(3) 変化する社会と教育 .....	5
(4) 頻発する大規模自然災害への備え .....	5
(5) 変化する経済・産業への対応 .....	6
(6) 長寿社会の進展と人生100年時代の到来 .....	6
(7) 「地域共生社会」の推進 .....	7
(8) AI技術の進展とDX .....	7
(9) ライフスタイルや価値観の多様化 .....	8
(10) 公共施設の老朽化と維持管理 .....	8
2 笛吹市の現状 .....	9
(1) 人口の現状 .....	9
(2) 将来推計人口 .....	12
(3) 産業 .....	13
(4) 財政状況 .....	18
(5) 土地利用 .....	20
<b>第3章 笛吹市の将来像</b> .....	<b>22</b>
<b>第4章 将来像実現に向けた取組</b> .....	<b>23</b>
1 基本目標 .....	23
基本目標1 幸せ実感 ころ豊かに暮らせるまち .....	23
基本目標2 幸せ実感 にぎわいあふれるまち .....	23
基本目標3 幸せ実感 100年続くまち .....	23
2 施策 .....	24
基本目標1 幸せ実感 ころ豊かに暮らせるまち .....	24
基本目標2 幸せ実感 にぎわいあふれるまち .....	26
基本目標3 幸せ実感 100年続くまち .....	28
3 計画の体系図 .....	31
<b>第5章 市民等の幸福度</b> .....	<b>32</b>
<b>第6章 計画の実現に向けた進行管理・評価</b> .....	<b>36</b>
<b>資料編</b> .....	<b>37</b>
第三次笛吹市総合計画に関する諮問書 .....	38
第三次笛吹市総合計画に関する答申書 .....	39
第三次笛吹市総合計画審議会 委員 .....	40
市民ワークショップ参加者 .....	41
第三次笛吹市総合計画策定の経過 .....	41

# 基本構想



# 第1章 計画のあらまし

## 1 計画策定の趣旨

平成16年10月12日、石和町、御坂町、一宮町、八代町、境川村及び春日居町の5町1村が合併し、笛吹市が誕生しました。さらに、平成18年8月1日に芦川村を編入合併し、現在の笛吹市となりました。

本市では、笛吹市に暮らす誰もが幸せを実感し、心にゆとりを持ち、優しさあふれるまちになるという考えの下、平成30年3月に策定した第二次笛吹市総合計画において、市の将来像を「ハートフルタウン笛吹～優しさあふれるまち～」と掲げ、その実現に向け施策の展開を図ってきました。

これまでの取組によって、笛吹市は市民が幸せを実感できるまちとして着実に前進していますが、少子高齢化、原油価格及び物価の高騰、多様な市民ニーズへの対応、大規模な自然災害への備えなど、様々な課題が依然として存在しており、特に人口減少は最重要課題として捉えています。

このような社会経済情勢の変化や新たな課題なども踏まえる中で、引き続き、市民が安全安心に暮らしていけるよう、中長期にわたる市政運営の指針として第三次笛吹市総合計画を策定し、魅力あるまちづくりを進めていきます。

## 2 計画の位置付け

本計画は、市の全ての計画の最上位に位置付けられる計画です。全ての計画の方向性を示すものであり、各事業計画はこれに基づき策定されます。

そして、目標とする市の将来像を示すことで、市民や事業者とともにまちづくりを進める活動の指針となるものです。

## 3 計画の構成と期間

本計画は、基本構想と実施計画で構成します。

### 基本構想

基本構想は、本市が抱える課題、社会経済情勢の変化などを踏まえ、中長期的な視点で本市が目指すべき将来像を示し、それを実現するための施策や取組の方向性を示すものです。基本構想の対象期間は、令和8年4月1日から令和16年3月31日までの8年間とします。

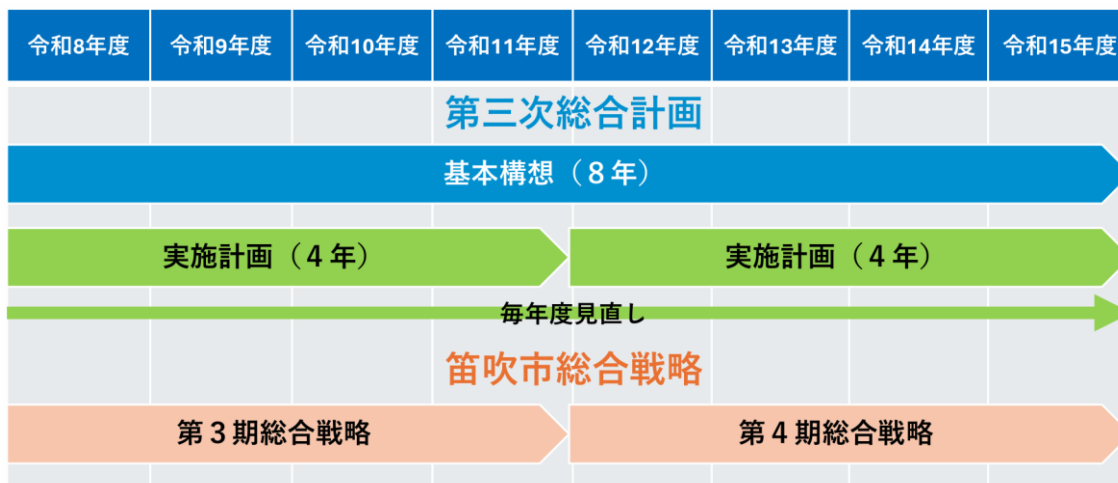
### 実施計画

実施計画は、基本構想で示された取組の方向性に沿って、具体的に実施するための事業などを示すものです。計画期間は4年とし、社会経済情勢の変化に迅速に対応できるよう、毎年度見直しを図り、本市の実情に即した実効性のある計画を目指し、別途策定します。

## 4 笛吹市総合戦略との一体化

本市では、総合計画とは別に、人口減少や地域活性化への対策を掲げた「第2期笛吹市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しています。

総合戦略の取組は、総合計画と方向性を同じくするため、今後は総合計画実施計画の中に総合戦略を包含し、一体的に計画策定を行います。



## 5 計画とSDGsとの関係

本計画では、市の将来像を実現するため、市民、事業者、行政が手をつなぎ、ともに考え、市の発展をけん引することによって安定した市民生活、良好な財政状況と持続性のある生活基盤を生み出し、誰もが活躍する活力に満ちたまちと、市民が求める安全、安心で快適な暮らしを目指して取り組むこととしています。

こうした取組は、平成27年9月の国連サミットにおいて令和12(2030)年までの長期的な指針として採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の中核をなす「持続可能な開発目標」(SDGs : Sustainable Development Goals の略) と理念が重なるものであり、目指すべき方向性は同様であると考えます。

市の将来像実現に向けて取り組むことがSDGs達成に寄与するという考えの下、本計画で示した各施策を推進し、SDGs達成に向け貢献していきます。



## 第2章 社会情勢の変化と笛吹市の現状

### 1 社会情勢の変化

#### (1) 人口減少への対応

現在、全国の多くの自治体は、少子高齢化の進行や都市部への人口流出などの影響で人口減少が進んでいます。

本市においても同様の状況にあり、直近の国勢調査における人口を比較すると、総人口が 69,559 人から 66,947 人へと 2,612 人減少しています。年齢構成比では、年少人口（0 歳～14 歳）が 12.5%から 12.0%へと 0.5 ポイント減少、生産年齢人口（15 歳～64 歳）が 57.5%から変化していない一方で、老年人口（65 歳以上）は 28.1%から 30.5%へと 2.4 ポイント増加しています。

過去 10 年間の人口の自然増減を見ると、死亡者数が出生者数を大きく上回る傾向が続いており、年々その傾向が強まっています。

社会増減について、令和 4 年と令和 6 年は転入者数が転出者数を上回りましたが、これは、コロナ禍の影響もあり、リモートワーク等が増えたことによるものと考えられます。

こうした人口減少と少子高齢化の進行は、これまで地域を支えてきた様々な分野の団体等においても、構成員の高齢化が進むとともに担い手が不足し、日常的な支え合い機能が衰退し、団体の維持が困難になるなど、地域コミュニティの機能やまちの活力の低下が懸念されます。また、経済活動の停滞や年金、医療、介護などの社会保障における財源不足や現役世代への負担増等の問題が生じます。

こうした状況を踏まえる中で、今後、人口減少に歯止めをかけるための施策を強化していく必要があります。

#### (2) 「こどもまんなか社会」<sup>1</sup>の実現

近年、我が国では、少子高齢化や核家族化の進行、地域社会のつながりの希薄化など、子供たちを取り巻く社会状況が大きく変化しており、社会的に孤立する子育て家庭が問題となりつつあります。また、ライフスタイルや価値観が多様化し、子供や子育て家庭のニーズは、ますます複雑なものとなってきています。さらに、児童虐待や子供の自殺、いじめなど生命・安全の危機、経済的な格差による子供の成長に影響を及ぼす問題

1 全ての子供・若者が、日本国憲法、こども基本法及びこどもの権利条約の精神にのっとり、生涯にわたる人格形成の基礎を築き、自立した個人としてひとしく健やかに成長することができ、心身の状況、置かれている環境等にかかわらず、ひとしくその権利の擁護が図られ、身体的・精神的・社会的に将来にわたって幸せな状態（ウェルビーイング）で生活を送ることができる社会のこと。

なども顕在化しています。

国では、子供施策を社会全体で総合的かつ強力に推進していくため、令和4年6月に「こども基本法」を制定し、令和5年4月にこども家庭庁を発足しました。子供たちのために何が最も良いことかを常に考え、子供たちが健やかで幸せに成長できる「こどもまんなか社会」の実現を目指し、取組を進めています。

本市においても、この考えの下、令和6年7月、「こどもまんなか応援サポーター」となることを宣言しました。

子供や子育て当事者の視点を尊重し、ライフステージに応じて切れ目なく支援するとともに、全ての子供が幸せな状態で成長できるようにするため、子供の将来にわたるウェルビーイングを始め、保護者が安心して子育てができる環境を確保していく必要があります。

### (3) 変化する社会と教育

社会の急速なデジタル化やグローバル化、少子化の進行などにより、子供たちを取り巻く環境は大きく変化しています。情報技術の発展により、学びの方法や教育の在り方が多様化する一方で、家庭や地域とのつながりの希薄化、コミュニケーション能力の低下など、新たな課題も生じています。また、不登校やヤングケアラー、発達特性への支援など、多様な子供一人一人に応じた教育の充実も重要な課題となっています。

このような状況の中で、家庭・学校・地域が連携しながら、子供たちが安心して学び、成長できる環境を整えることが求められています。教育の充実は、次代を担う人づくりであり、持続可能な地域社会の基盤を支えるものです。

今後も、安全安心な教育環境、ICTを活用した学びの推進、国際的に活躍できる人材の育成、地域ぐるみの教育力の向上等を図り、全ての子供が自らの可能性を伸ばせる教育環境づくりを進めていく必要があります。加えて、子供たちが地域への誇りと愛着を持ち、将来にわたってこのまちで活躍したいと思えるよう、郷土愛を醸成する取組も推進していく必要があります。

### (4) 頻発する大規模自然災害への備え

我が国は、地震、台風、豪雨、洪水、土砂崩れ、豪雪など、多種多様な自然災害が発生しやすい条件下に位置しています。また、首都直下地震や南海トラフ地震を始めとした大規模地震の発生や、地球温暖化の進行に伴う気象災害の激甚化・頻発化が懸念されています。このような自然災害は、時として人知を超えた猛威をふるい、甚大な被害を及ぼすこともあります。

山々に囲まれた急峻な地形や脆弱な地質も分布する本市は、災害時における交通の途絶や急流河川の氾濫といった多くの災害リスクを抱えています。施設やインフラの

耐震化、地域における共助力の強化を図るための地区防災計画の策定支援、全ての指定避難所への防災備蓄倉庫の整備、南海トラフ地震の被害想定を反映した防災関連計画の策定、国土強靱化地域計画に基づく強靱な地域づくりなど、行政による「公助」だけでなく、各地域における「共助」や市民自身による「自助」を総合的に捉えた取組を進めています。

今後も地震や豪雨、台風などの自然災害の激甚化・頻発化が懸念される中、市民の生命・財産を守るために、防災・減災・強靱化の取組を一層強化していく必要があります。

#### (5) 変化する経済・産業への対応

我が国の経済状況は、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進み、緩やかに回復してきています。個人消費や設備投資の持ち直しが続いている中で、今後も雇用・所得環境が改善され、緩やかな成長が続くと見込まれています。

一方で、世界的な金融引締め長期化等による海外景気の下振れリスク、物価上昇や金融資本市場の変動による影響が懸念されます。

このような状況の中、本市においては、果物や温泉を軸とした観光地としての価値を高めるとともに、国内観光客の誘致に加え、インバウンド<sup>2</sup>への取組を強化していく必要があります。また、「桃・ぶどう日本一の郷」の維持発展に向けて、本市で生産される桃やぶどうのブランド価値の向上、国内外の販売ルートの拡大などを図り、安定的な農業を築いていく必要があります。

本市は、東京圏との近接性に加え、中央自動車道のインターチェンジを2つ抱えています。また、現在建設中の新山梨環状道路が開通されることで、中部横断自動車道とのアクセスが向上し、広域からの物流が促進されます。本市の恵まれた立地条件や地域資源を活かしつつ、景気変動の影響を受けづらい産業構造を構築していく必要があります。

#### (6) 長寿社会の進展と人生100年時代の到来

我が国では、医療の進歩や生活水準の向上により、平均寿命が延伸し、「人生100年時代」といわれる社会が現実のものとなっています。人生の中で学び直しや地域活動など多様な挑戦ができる機会を広げ、経験や知識を次世代に生かすなど、生涯を通じた活躍の可能性が高まっています。

一方で、健康寿命の延伸、生きがいや社会参加の場の確保、デジタル化への対応、さらには介護や医療の必要性が増すことへの備え、高齢者の孤立防止など、多岐にわたるニーズや課題が顕在化しています。

---

2 海外から日本を訪れる外国人旅行者。または、外国人旅行者を誘致すること。

これらを踏まえ、高齢者が年齢を重ねても主体的に社会と関わり、誰もが生き生きと暮らすことができる環境を整備していく必要があります。健康増進や介護予防の取組の強化、社会参加の促進等を通じて、高齢者一人一人が輝ける多様な居場所と活躍の場を創出するとともに、介護が必要な状態になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう支援体制の充実も図っていく必要があります。

### (7) 「地域共生社会」<sup>3</sup>の推進

国では、若者から高齢者まで、全ての国民に活躍の場があり、全ての人が元気に活躍し続けられる社会、安心して暮らすことのできる社会の構築を進めています。

日本人だけでなく、年々増える技能実習や特定技能の資格で在留する外国人等が地域社会において支障なく過ごせる多文化共生のまちづくりも求められています。

こうした中、誰もが年齢や障がい、健康状態、経済状況などにかかわらず、地域の中で自分らしく暮らし続けることができる「地域共生社会」の推進が必要とされています。

本市では、高齢者、障がいのある人、子供、生活困窮者など、誰一人取り残さない地域社会を築くための取組を進めています。また、市民一人一人が心身ともに健やかに暮らせるよう、市民の健康づくりの取組も進めています。

引き続き、全ての人にとって、暮らしやすい社会を推進していく必要があります。

### (8) AI<sup>4</sup>技術の進展とDX<sup>5</sup>

社会全体でデジタル化が進む中で、地域におけるデジタル基盤の充実を図ることにより、様々な企業や個人が自らデジタルの力を積極的に活用できる環境を整えることが重要となります。

また、デジタル技術を活用したテレワークや副業・兼業など、地理的・時間的な条件に関わらずどこにいても同じような働き方を可能とする環境を整えていく必要があります。

さらに、AIを活用することにより、本市だけではなく国や民間企業が有する膨大なデータから、本市が抱える様々な課題の解決に寄与する新たな知見を引き出ししていくことも重要となります。

こうしたデジタル技術やAIの活用を積極的に取り入れるとともに、その担い手となるデジタル人材を育成・確保していく必要があります。

---

3 制度・分野ごとの『縦割り』や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会のこと。

4 Artificial Intelligence の略で、人工知能のこと。

5 デジタルトランスフォーメーション (Digital Transformation) の略。進化したデジタル技術 (クラウドサービスや人工知能 (AI) など) を活用・浸透させることで、人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変革すること。

## (9) ライフスタイルや価値観の多様化

コロナ禍において、遠隔教育やテレワーク<sup>6</sup>など社会の様々な分野でオンライン化が進むとともに、人々の暮らしや働き方、価値観が大きく変わり、地方の魅力が再認識されました。それに伴い、都市部から地方への人の流れも加速したことから、本市では、一時的に転入超過となりました。しかし、依然として、特に10代から20代の若者世代の流出は続いています。

引き続き、企業やワーケーション<sup>7</sup>の誘致のほか、移住・定住の促進強化など、本市が持つ強みや潜在力を最大限に発揮した市政を推進していく必要があります。

また、働き方やライフスタイルが多様化する中において、健康や生きがいづくり、地域とのつながり形成などに寄与するスポーツ、文化活動、生涯学習等の果たす役割がますます重要になっています。

誰もが心身ともに健康で、学び、創造し、交流できる豊かな生活が送れるよう、引き続き、スポーツ、文化、生涯学習等の取組を推進していく必要があります。

## (10) 公共施設の老朽化と維持管理

我が国では、高度経済成長期に集中的に整備された橋梁、道路、上下水道、公園、学校などの公共施設が、耐用年数を迎え急速に老朽化が進んでいます。

本市においても、多くの公共施設で老朽化が進行し、更新時期が一定の時期に集中することが懸念されることから、令和3年3月に「個別施設計画」を策定し、現在、効率的かつ計画的に公共施設の維持管理や更新等を行っています。

引き続き、市民の安全安心な暮らしを守るとともに、持続可能なまちづくりを進めるため、公共施設の予防保全等、計画的な投資を行っていく必要があります。

---

6 情報通信技術（ICT）を活用した時間や場所にとらわれない柔軟な働き方のこと。

7 仕事（Work）と休暇（Vacation）とを組み合わせた造語。リゾート地など普通の職場とは異なる場所で仕事をしつつ、休暇取得等を行うこと。

## 2 笛吹市の現状

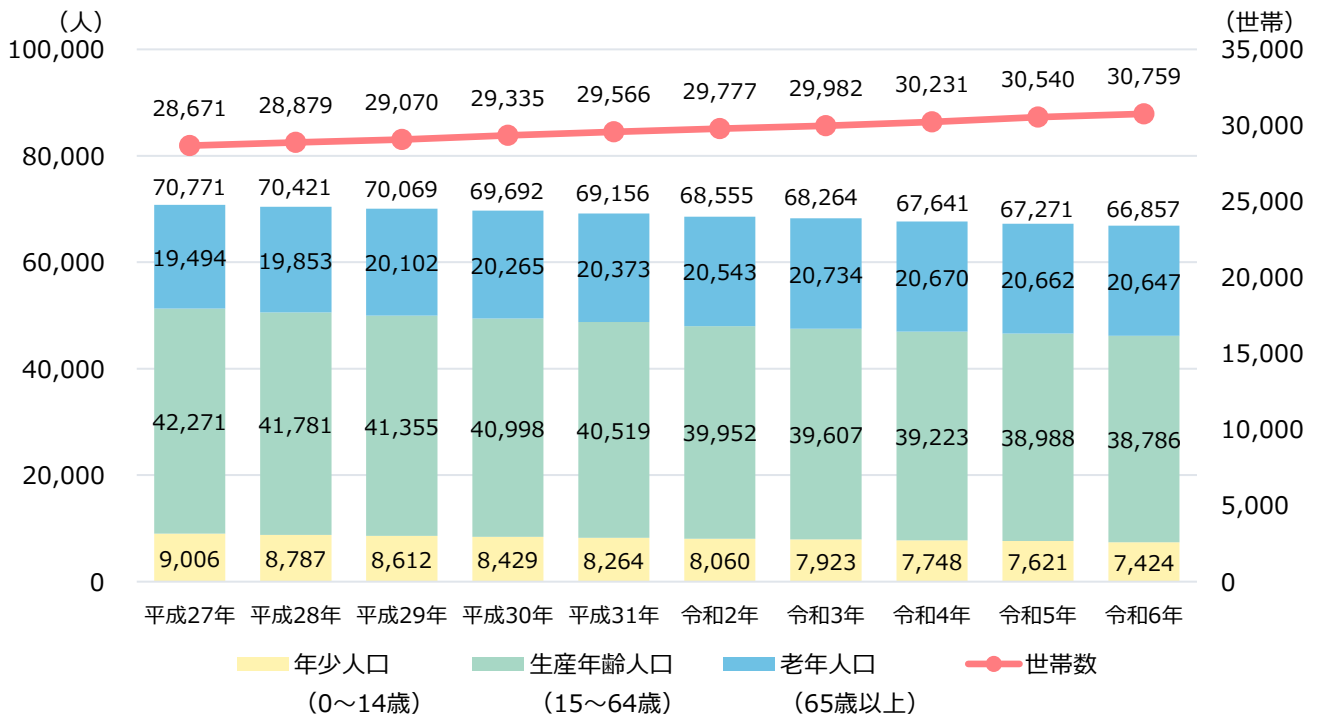
### (1) 人口の現状

#### ① 人口・世帯

本市の人口は、平成27年が70,771人、令和6年が66,857人と、この10年間で3,914人減少しましたが、世帯数は増加しています。

また、令和2年には高齢化率が30%に達しており、急速に高齢化が進んでいます。

図表1 本市の人口・世帯



	H27年	H28年	H29年	H30年	H31年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年
人口(人)	70,771	70,421	70,069	69,692	69,156	68,555	68,264	67,641	67,271	66,857
年少人口(0~14歳)	9,006	8,787	8,612	8,429	8,264	8,060	7,923	7,748	7,621	7,424
生産年齢人口(15~64歳)	42,271	41,781	41,355	40,998	40,519	39,952	39,607	39,223	38,988	38,786
老年人口(65歳以上)	19,494	19,853	20,102	20,265	20,373	20,543	20,734	20,670	20,662	20,647
世帯数	28,671	28,879	29,070	29,335	29,566	29,777	29,982	30,231	30,540	30,759
1世帯あたり人数(人/世帯)	2.47	2.44	2.41	2.38	2.34	2.30	2.28	2.24	2.20	2.17
高齢化率(%)	27.5	28.2	28.7	29.1	29.5	30.0	30.4	30.6	30.7	30.9

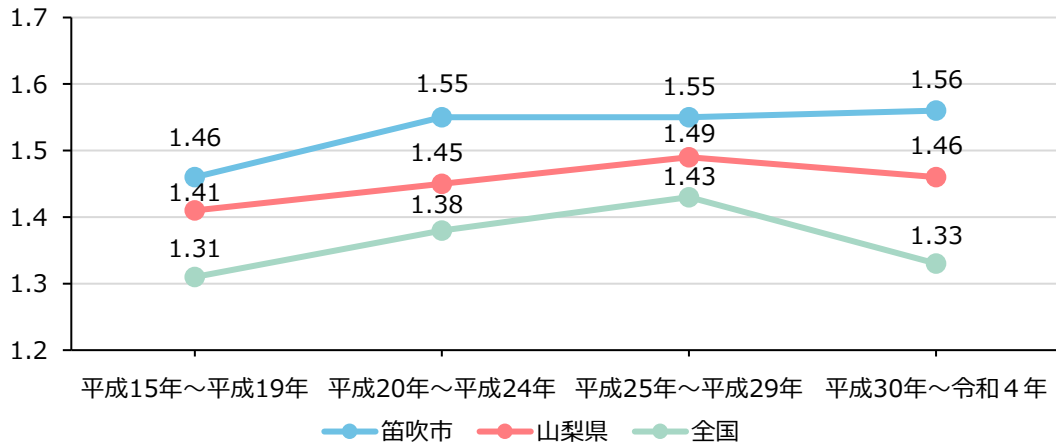
※高齢化率(%) = 老年(高齢者)人口 ÷ 総人口 × 100

出典：総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」を基に作成

### ② 合計特殊出生率の推移

本市の合計特殊出生率は、平成 30 年から令和 4 年まで増減しながら、いずれも全国及び山梨県の数値よりも高くなっており、最新の数値では 1.57 で、全国の 1.33 や山梨県の 1.46 よりも高くなっています。

図表 2 合計特殊出生率



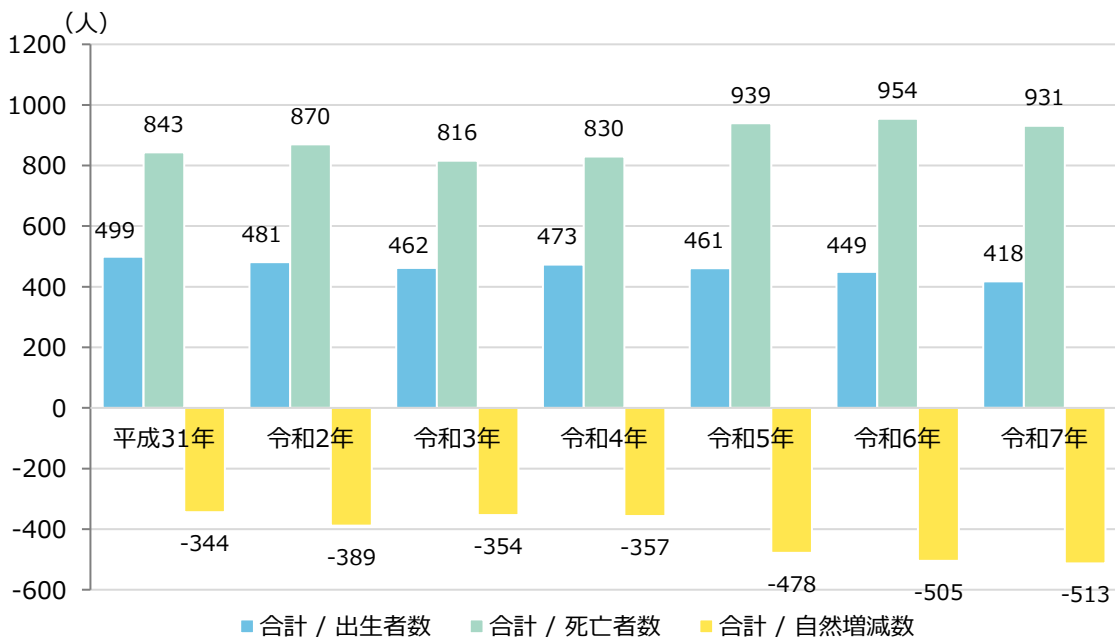
出典：厚生労働省「人口動態保健所・市区町村別統計」を基に作成

### ③ 人口動態

本市における過去 7 年間の人口増減を見ると、死亡者数が出生者数を大きく上回る自然減の傾向が続いており、年々その傾向が強まっています。

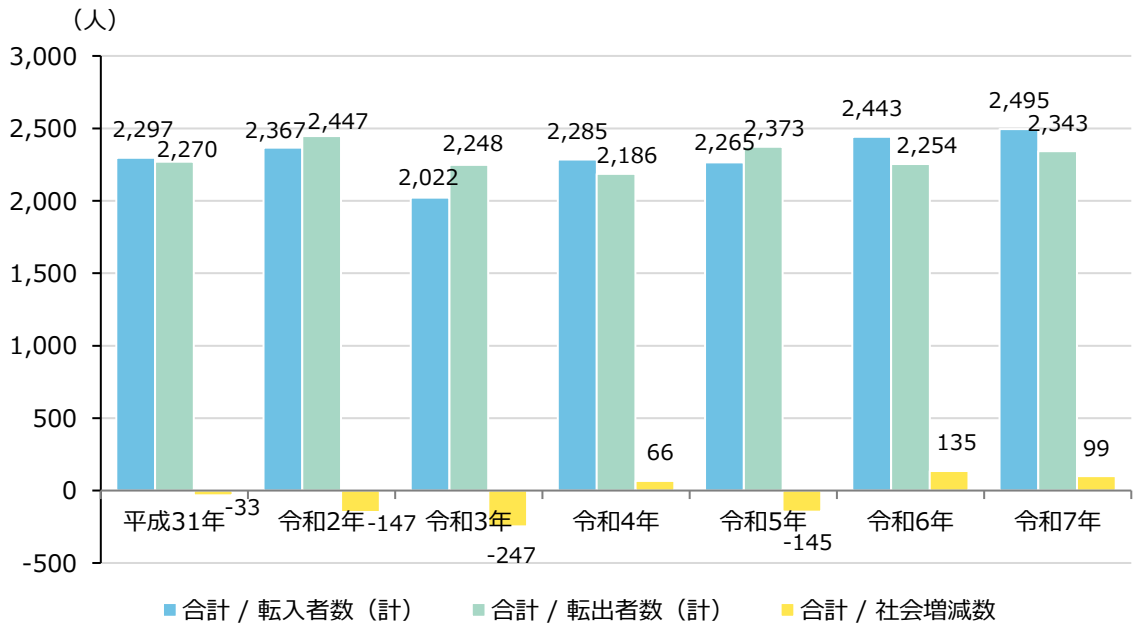
一方、社会増減については、令和 4 年、令和 6 年以降、転入者が転出者を上回る社会増の状況が見られ、その結果、人口減少は緩やかとなっています。

図表 3 出生数と死亡数の推移



出典：総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」を基に作成

図表4 転入数と転出数の推移



※ 総務省による「社会増減数」の定義は、(転入者数－転出者数) + (国外からの転入者数－国外への転出者数) + 移動前の住所地不詳－職権消除等、となっています。

出典：総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」を基に作成

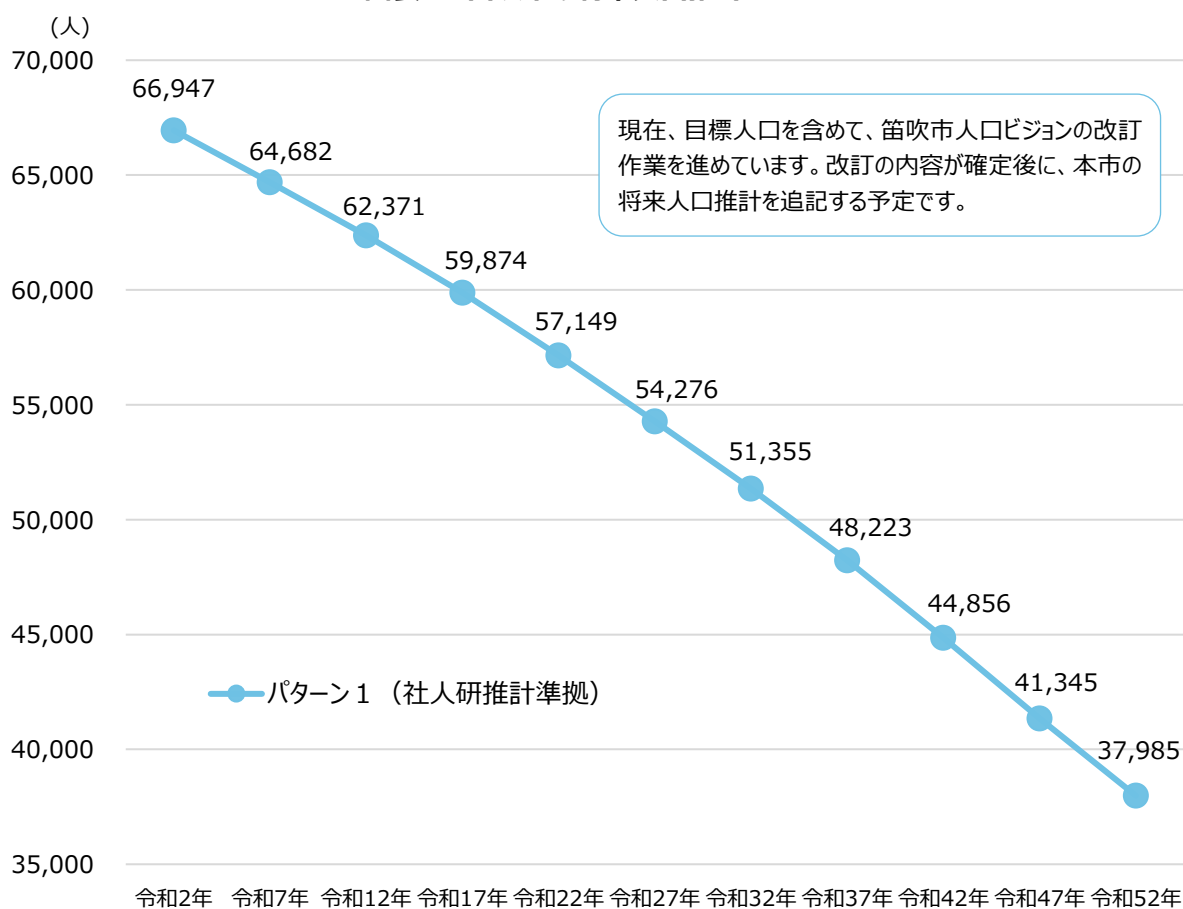


(2) 将来推計人口

本市の将来推計人口について、国立社会保障・人口問題研究所によると、令和17年には6万人を下回り、令和37年には5万人を下回る推計となっています。

本市では、平成27年度から令和42年度まで45年間の人口推計を行った「笛吹市人口ビジョン」において、人口の将来展望として、令和42年の目標値を55,000人としています。

図表5 笛吹市の将来人口推計



出典：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（令和5年推計）」を基に作成

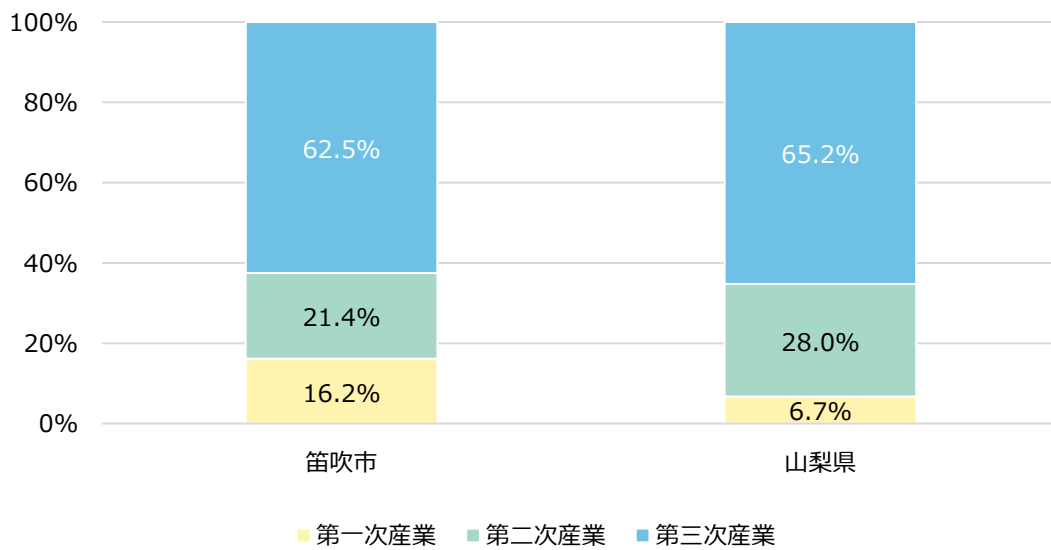
(3) 産業

① 産業別就業人口

本市の産業別就業人口の構成比（令和2年の国勢調査）は、第三次産業が全体の6割を超え就業人口も増加傾向にあります。

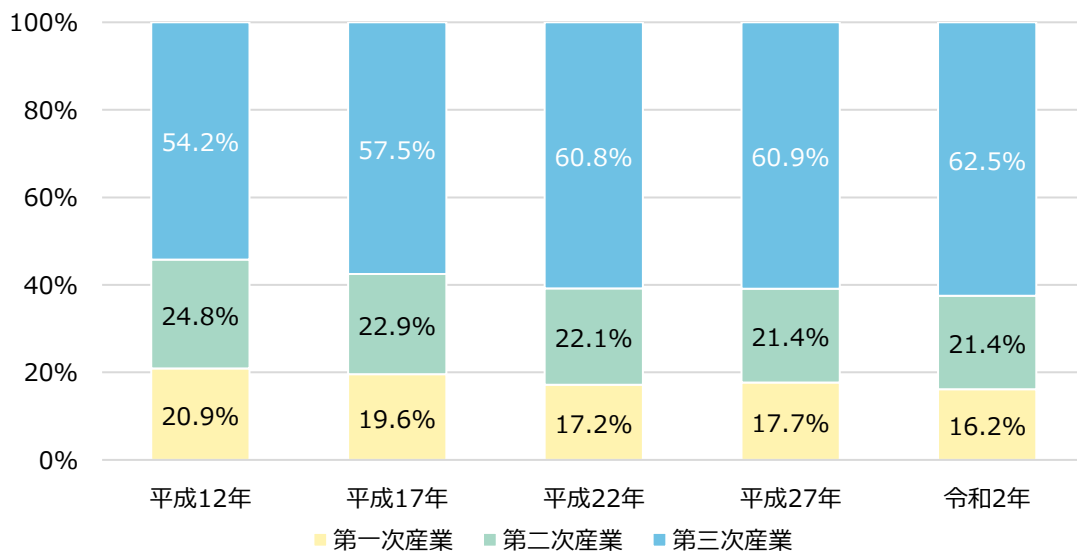
一方で、第一次産業の割合は16.2%と、県平均（6.7%）と比べ大きな割合を占めているものの、その割合自体は減少傾向にあります。また、第二次産業の割合は減少傾向にあるものの、構成比は21.4%で横ばいとなっています。

図表6 令和2年 産業別就業人口割合の県との比較



出典：国勢調査

図表7 産業別就業人口割合の推移



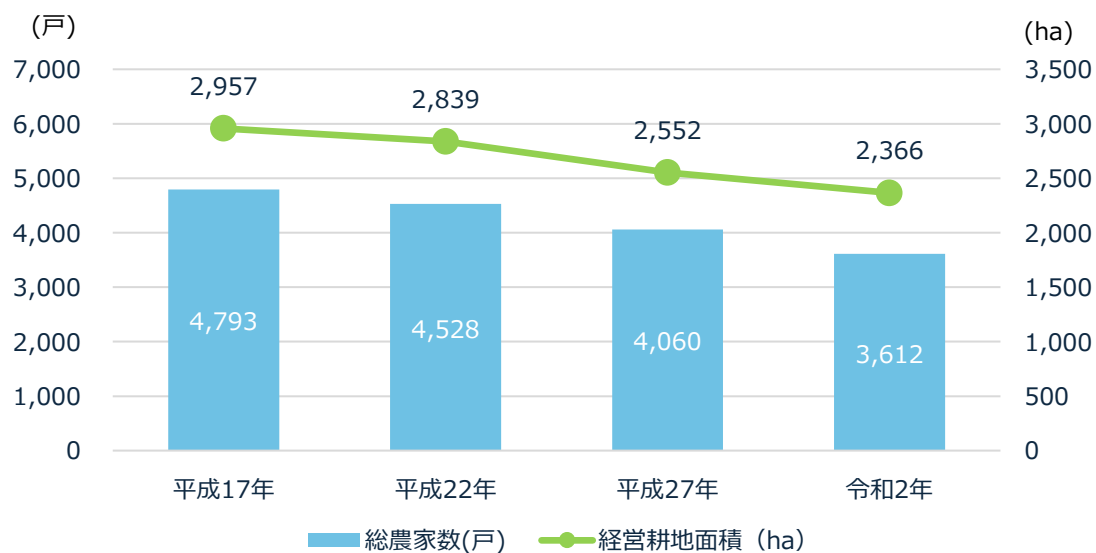
出典：国勢調査

② 産業の主要指標

ア 農業

令和2年の総農家数は3,612戸、経営耕地面積は2,366haと、平成17年と比較して20%以上減少しています。

図表8 農業（総農家数、経営耕地面積）



出典：農林業センサス

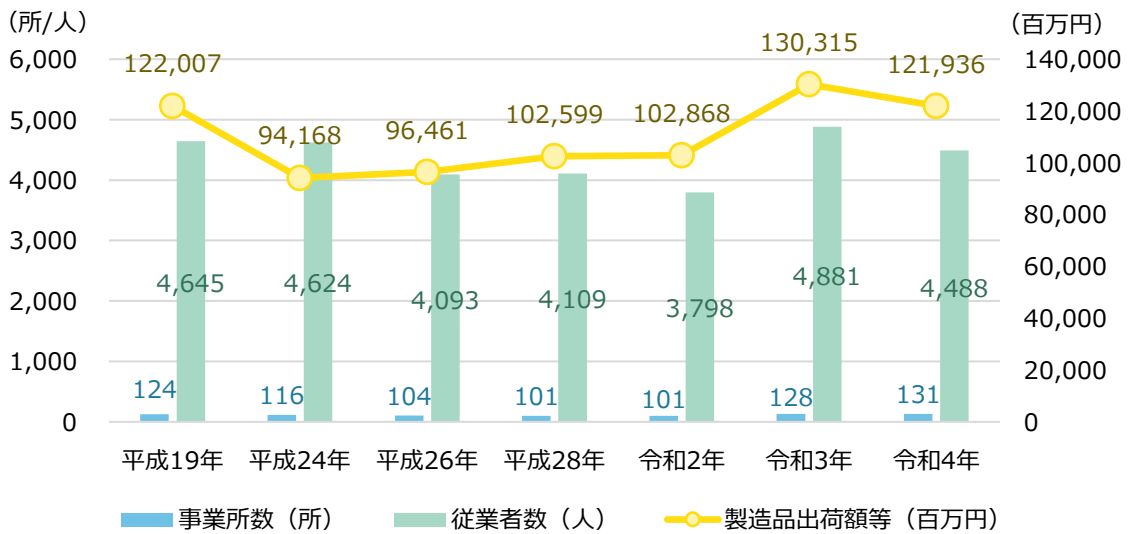


イ 製造業

事業所数は、令和3年から増加傾向にあり、令和4年は131事業所となっています。従業者数も令和2年の3,798人から4千人を上回るまで増加しています。

製造品出荷額等は、平成19年度以降、1千億円を下回っていましたが、平成28年に1千億円台を回復し、令和4年は1,219億円となっています。

図表9 製造業（事業所数、従業者数、製造品出荷額等）



	事業所数 (所)	従業者数 (人)	製造品出荷額等 (百万円)
平成19年	124	4,645	122,007
平成24年	116	4,624	94,168
平成26年	104	4,093	96,461
平成28年	101	4,109	102,599
令和2年	101	3,798	102,868
令和3年	128	4,881	130,315
令和4年	131	4,488	121,936

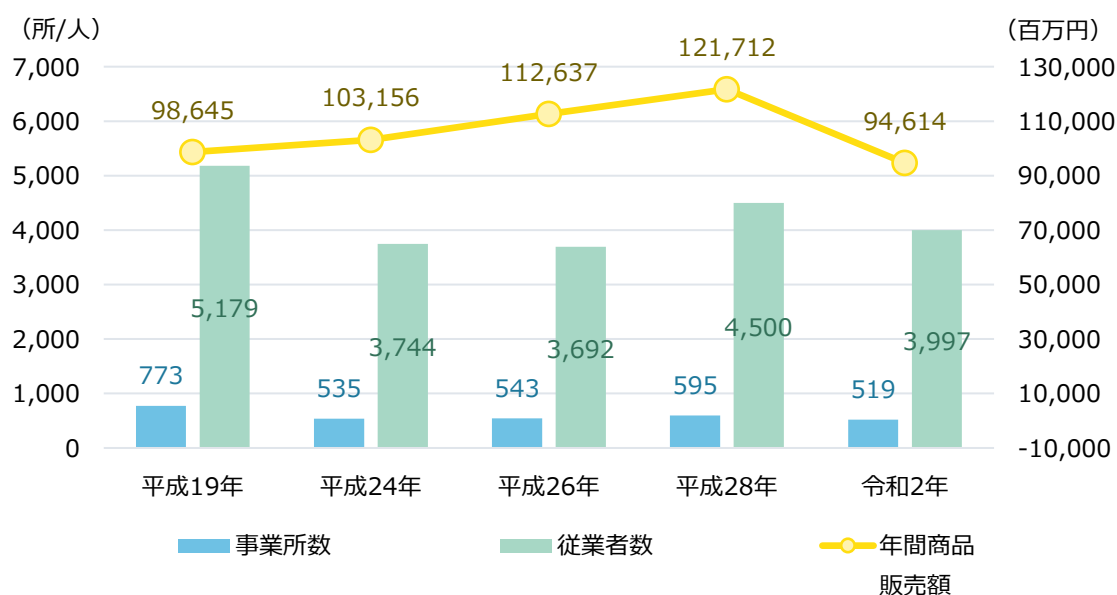
出典：工業統計調査、経済センサス、経済構造実態調査

## ウ 商業

事業所数は、平成 28 年の 595 事業所から令和 2 年は 519 事業所と 1 割以上減少しており、それに伴い従業者数も令和 2 年は 3,997 人と 4 千人を下回っています。

年間商品販売額は、平成 19 年以降増加傾向にありましたが、平成 28 年の 1,217 億円をピークに、令和 2 年は 946 億円と大幅な減少に転じています。

図表 10 商業（事業所数、従業者数、年間商品販売額）



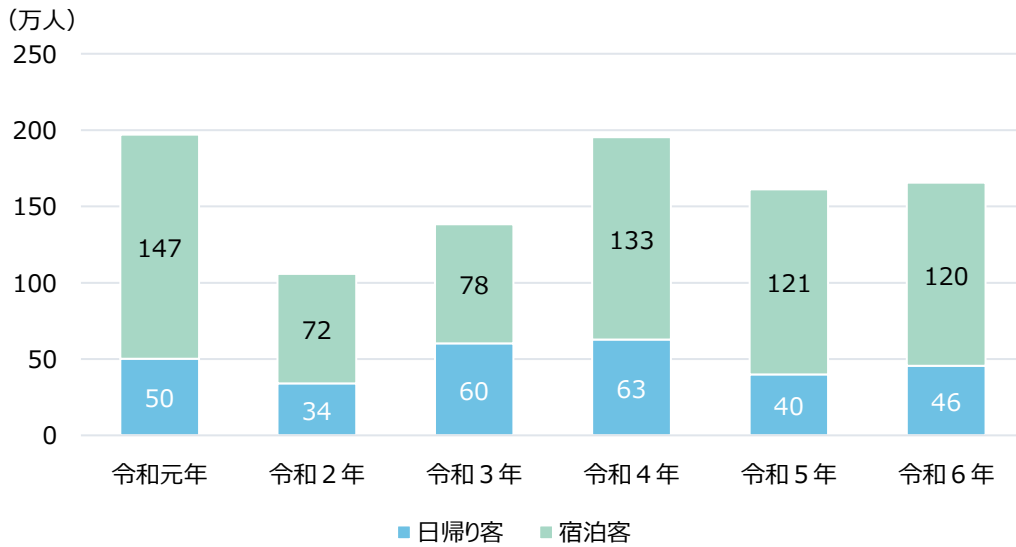
	事業所数 (所)	従業者数 (人)	年間商品販売額 (百万円)	うち小売業 (百万円)	うち卸売業 (百万円)
平成 19 年	773	5,179	98,645	70,765	27,880
平成 24 年	535	3,744	103,156	54,365	48,790
平成 26 年	543	3,692	112,637	63,509	49,127
平成 28 年	595	4,500	121,712	65,947	55,765
令和 2 年	519	3,997	94,614	55,134	39,480

出典：商業統計、経済センサス

工 観光

「石和温泉・果実郷周辺」の観光客は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、令和元年の197万人から令和2年以降大幅に減少していましたが、その後回復傾向にあり、令和6年は165万人となっています。このうち宿泊客の割合もコロナ禍から回復し、令和6年は72.4%となっています。

図表 11 石和温泉・果実郷周辺の観光客の入り込み動向



		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	前年比
総数	人数	1,970,384	1,058,150	1,383,569	1,953,183	1,611,042	1,655,107	2.7%
日帰り客	人数	501,871	340,100	602,840	626,905	398,608	456,040	14.4%
	日帰り率	25.5%	32.1%	43.6%	32.1%	24.7%	27.6%	
宿泊客	人数	1,468,513	718,050	780,729	1,326,278	1,212,434	1,199,067	-1.1%
	宿泊率	74.5%	67.9%	56.4%	67.9%	75.3%	72.4%	

出典：山梨県観光入込客統計調査、観光庁宿泊旅行統計調査

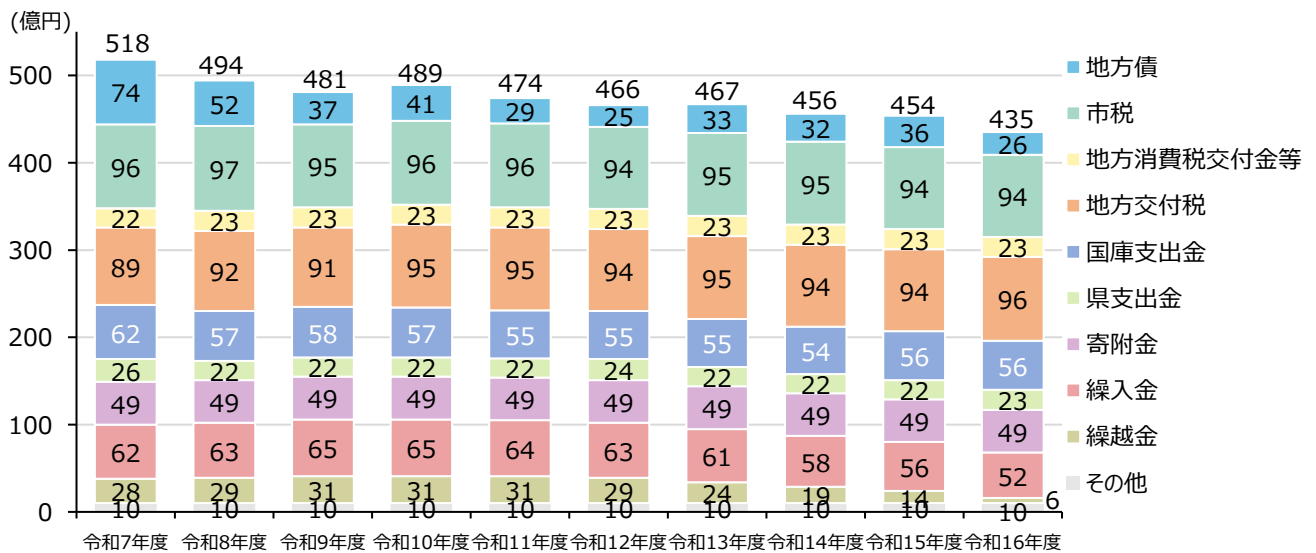
(4) 財政状況

本市の財政は、直近の令和7年度決算において、約53%が地方交付税などの依存財源によって構成されており、市税などの自主財源は約47%となっています。

これまでの間、事務事業の見直しや有利な国・県支出金の活用、業務効率化などの取組を進めていく中で、市の預貯金に当たる基金残高の増額、市の借入金に当たる市債残高の減少などに努めてきました。現在、将来負担比率が算出されないなど、市の財政状況は健全な状態にあります。

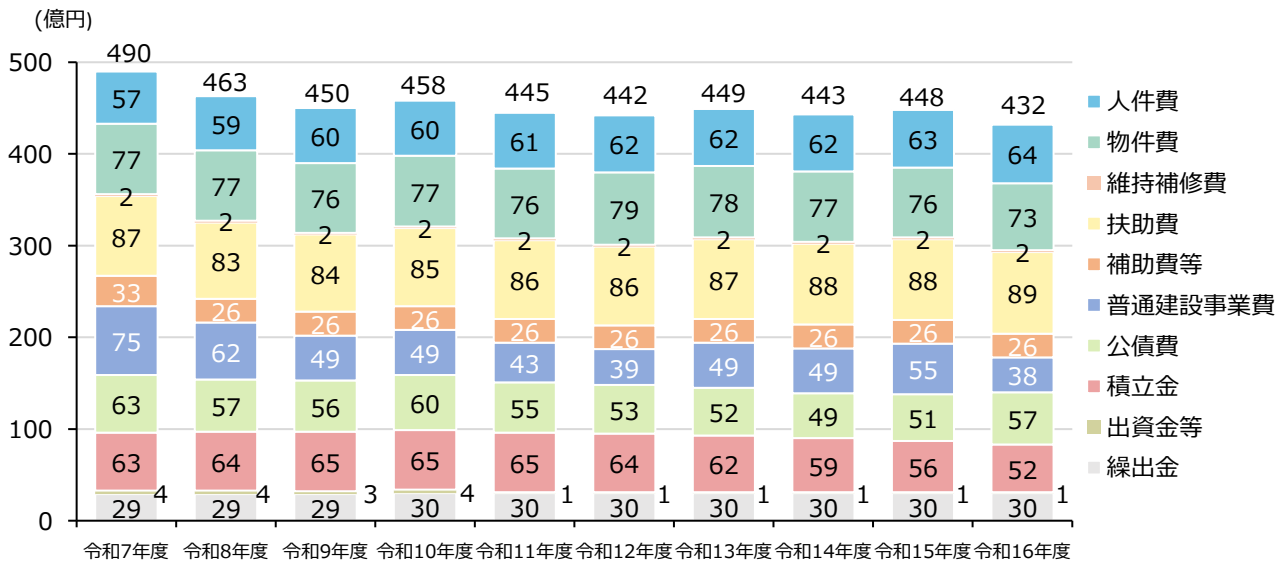
今後、歳出においては、人件費や社会保障費の増加、物価や賃金の高騰等に伴う物件費の増加などが見込まれます。引き続き、健全な財政運営を維持する中で、市民ニーズを的確に捉えた事業展開を行う必要があります。

図表 12 普通会計の歳入の長期推計



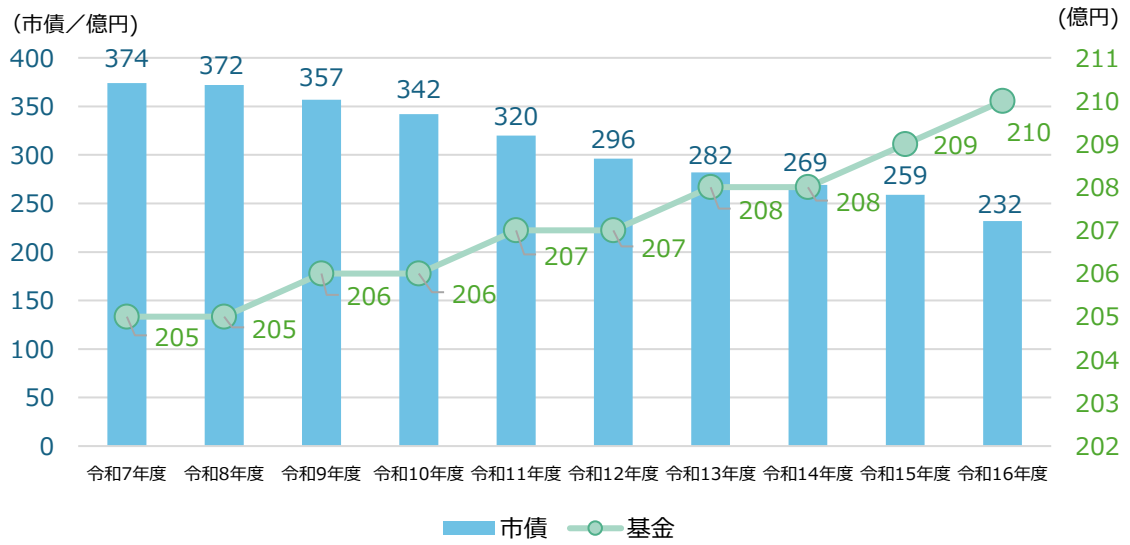
出典：笛吹市総合政策部財政課「笛吹市長期財政推計（令和7年度～令和16年度）」

図表 13 普通会計の歳出の長期推計



出典：笛吹市総合政策部財政課「笛吹市長期財政推計（令和7年度～令和16年度）」

図表 14 市債及び基金残高の推移



※一千万円以下は繰り上げ。

出典：笛吹市総合政策部財政課「笛吹市長期財政推計（令和7年度～令和16年度）」



## (5) 土地利用

### ① 基本的な考え方

本市では、令和 10 年度までの中長期的な視点に立った都市計画に関する基本的な方針として、令和 3 年 3 月に「笛吹市都市計画マスタープラン」を策定しました。

「笛吹市都市計画マスタープラン」において、まちづくりの理念である「桃源郷の地に抱かれて、ふるさとに愛着と誇りを感じ、いつまでも住み続けられるまちづくり」を目指すため、将来都市構造の形成方針等を設定しています。

### ② 将来都市構造の形成方針

本市の特徴的な地形構造や現況の土地利用を踏まえ、「市街地エリア」をはじめ、樹園と共生し良好な居住環境の誘導を図る「樹園居住エリア（都市型）」「樹園居住エリア（農村型）」、良好な農業環境の維持・保全を図る「里山交流エリア」、豊かな自然環境を保全する「森林エリア」の 5 つのエリアに区分し、各々の特性に応じた計画的な土地利用の推進とバランスのとれた土地利用エリアの形成を図ります。

#### ア 市街地エリア

計画的な市街地の形成を図るべきエリア

#### イ 樹園居住エリア（都市型）

市街地近郊の樹園と住宅地が混在するエリア（市街地近郊の市街化が進む樹園集落地）

#### ウ 樹園居住エリア（農村型）

山麓の森林や樹園、集落地が混在するエリア（山麓から低地に広がる樹園地を主体とした農業集落地）

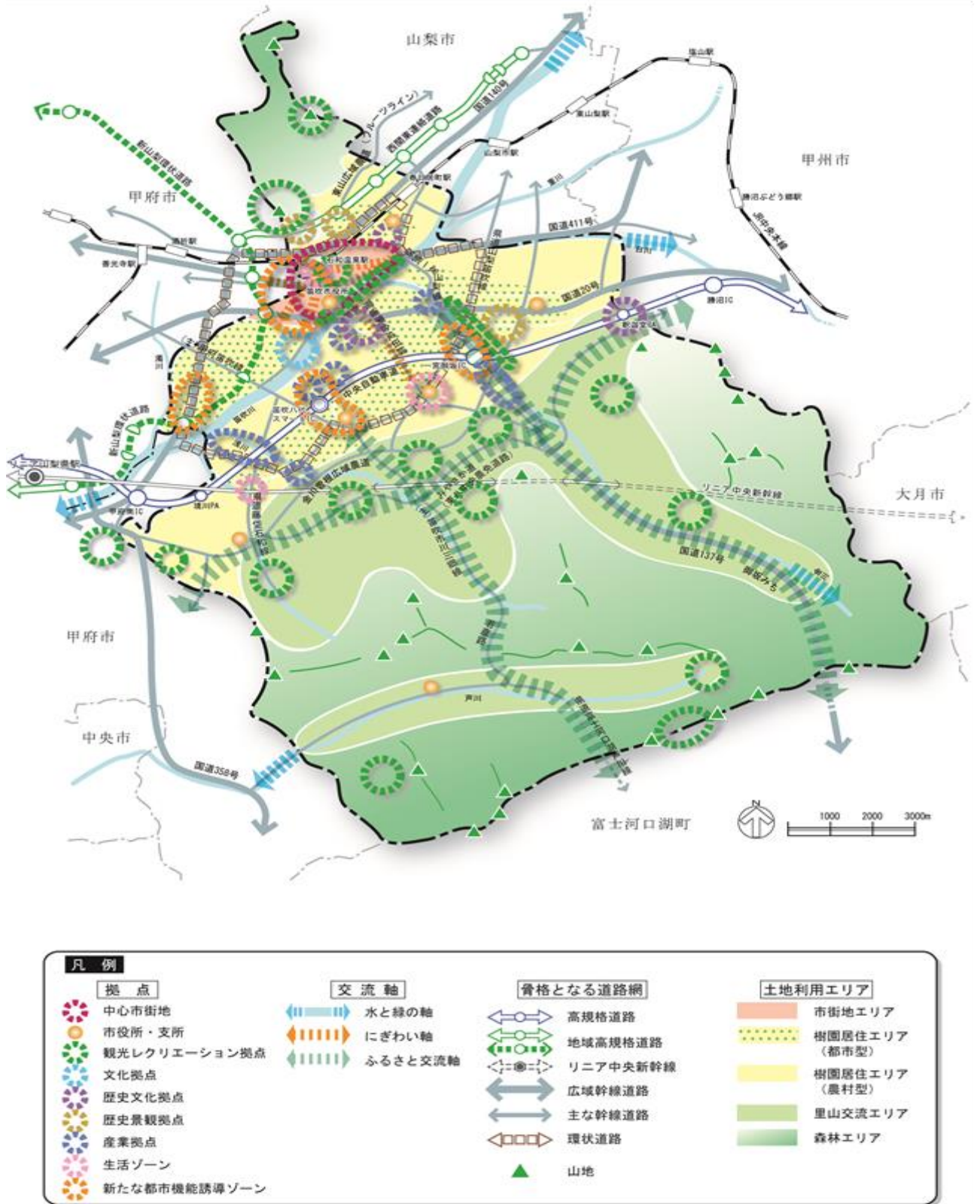
#### エ 里山交流エリア（山麓や芦川の山間に広がる里山と農業集落地）

#### オ 森林エリア

豊かな自然環境の保全と活用を促進すべきエリア

出典：笛吹市都市計画マスタープラン

図表 15 将来都市構造



出典：笛吹市都市計画マスタープラン

## 第3章 笛吹市の将来像

現在、本市を取り巻く状況は、人口減少、少子高齢化、原油価格及び物価の高騰、多様な市民ニーズへの対応、大規模な自然災害への備えなど、大きく変化しています。特に人口減少は、労働力人口の減少や地域社会の活力低下、社会保障費の増大等、社会、経済や市民生活への多岐にわたる深刻な影響が懸念されることから、本市では最重要課題として捉えています。

本市は、この厳しい現実に対応し、計画期間である8年先、更にその先も心豊かで、にぎわいと活力があり、安心して快適な暮らしができるまちとして持続していかなければなりません。そのため、将来のまちづくりの担い手となる人をあらゆる分野で育成することが重要です。また、産業の振興を今まで以上に力強く押し進め、安定した雇用により移住、定住を促すことが重要と考えます。同時に、市の財政や市民の生活を支える生活環境など、あらゆる基盤を維持し、質を高めていくことが重要です。

市民、事業者、行政が手をつなぎ、ともに考え、市の発展をけん引することによって、安定した市民生活、良好な財政状況と持続性のある生活基盤を生み出し、誰もが活躍する、活力に満ちたまちと、市民が求める安全、安心して、快適な暮らしを実現していきます。

本市では、笛吹市に暮らす誰もが幸せを実感し、心にゆとりを持ち、優しさあふれるまちになるという考えの下、平成30年3月に策定した第二次笛吹市総合計画において、市の将来像を「ハートフルタウン笛吹～優しさあふれるまち～」と掲げ、その実現に向け施策の展開を図ってきました。

市の将来像というのは、市政運営の根幹ともなる部分であり、その実現に向けては、一貫した理念に基づいてこそ効果的に前進させることができるものと考えます。このため、第三次笛吹市総合計画においても、市の将来像「ハートフルタウン笛吹～優しさあふれるまち～」を継承することとします。

ハートフルタウン笛吹  
～優しさあふれるまち～

## 第4章 将来像実現に向けた取組

### 1 基本目標

本市では、市の将来像の実現に当たり、3つの基本目標を定め、取り組んでいきます。

#### 基本目標 1

幸せ実感 ころ豊かに暮らせるまち

安心して子供を産み、子育てできる環境の充実を図るとともに、地域での支え合いを大切に、誰もが住みなれた場所でいきいきと暮らせるまちをつくります。

そして、市民一人ひとりが希望を持ち活躍できる環境を通じて、心身ともに健全で、ころ豊かに暮らし幸せを実感できるまちをつくるため「幸せ実感 ころ豊かに暮らせるまち」を目標とします。

#### 基本目標 2

幸せ実感 にぎわいあふれるまち

豊かな地域資源を活かし、その魅力を広く発信することにより、農業や観光業の活性化を図るとともに、起業の促進や企業誘致を推進し、魅力的な働く場の創出、多様な働き方が展開されるまちをつくります。

そして、国内外の人々が盛んに行き交い、本市の産業が活性化することで幸せを実感できるまちをつくるため「幸せ実感 にぎわいあふれるまち」を目標とします。

#### 基本目標 3

幸せ実感 100年続くまち

市民による主体的な活動の促進と、それを行政が支える体制を構築する中で、市民、団体、事業者、行政が、それぞれの役割を自覚し力を合わせ、ともに考えともに行動し持続可能な地域活動を実現する協働によるまちをつくります。

また、市民ニーズに的確に応えるとともに、引き続き質の高い行政サービスを提供していくため、行財政改革に取り組み、持続可能な財政運営を堅持していきます。

そして、豊かな自然環境と調和した都市としての姿を今後も保ち、災害や犯罪等の不安なく、安全、安心に暮らし続けることができる環境を通じて幸せを実感できるまちをつくるため「幸せ実感 100年続くまち」を目標とします。

## 2 施策

本計画における基本目標「**幸せ実感 ころろ豊かに暮らせるまち**」「**幸せ実感 にぎわいあふれるまち**」「**幸せ実感 100年続くまち**」を実現するために、本市の取り組むべき施策を示します。

最重要課題である「人口減少」に対処していくため、子育て支援の強化や教育の充実、観光や農業の振興、防災・減災・強靱化など、市のあらゆる分野の施策を結集し、総合的に推進していきます。

### 基本目標 1

### 幸せ実感 ころろ豊かに暮らせるまち

#### 施策 1 「笛吹こどもまんなか」みんなで育むまちづくり

##### (1) 子供の幸せをみんなで支える環境づくり

子供の声を聴き、家庭、学校、地域、関係機関が一体となって、居場所づくりや見守り支援、青少年の健全育成等に取り組み、子供の幸せと健やかな成長をみんなで支える環境づくりを進めます。

##### (2) 子育てしやすいまちづくり

市の将来を担う子供たちの健やかな成長が、世代や時を超え、笛吹市の活力ある未来への礎になるという考えの下、誰もが安全安心に子供を産み、育てることができるよう、子育て世帯の負担軽減や子育てを支える環境の充実などを強力に推進します。

#### 施策 2 誰もが安心して生き生きと暮らせるまちづくり

##### (1) 高齢者がいつまでも自分らしく暮らせる地域づくり

人生 100 年時代を見据え、高齢者が住み慣れた地域で、これまでと変わらず自分らしい生活が続けられるよう、生きがいつくりや介護予防などの取組を推進します。

また、介護が必要となった場合でも、慣れ親しんだ地域や自宅で、できる限り長く、安心して生活を送れるよう、医療や介護等の関係機関と連携しながら、きめ細かな支援に取り組みます。

##### (2) 障がいのある人の社会参加の促進

障がいのある人が、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、生涯にわたり必要な支援を切れ目なく行います。

また、地域の一員として障がい特性に応じた役割を担いながら、充実した日常生活や社会活動を営めるとともに、地域社会全体が障がいの有無に関係なく社会参加を促進できるような環境づくりに取り組みます。

### **(3) ライフステージに応じた健康づくりの推進**

全ての世代の市民が、自らの健康に関心を持ち、心身ともに健やかに暮らせるよう、健康や食育に関する知識の普及啓発、生活習慣病の予防、母子保健の充実など、地域とも協働しながら、ライフステージに応じた健康づくりを推進します。

### **(4) 地域共生社会の実現に向けた包括的な支援体制の充実**

市民誰もが、地域の中で支え合い、尊重し合いながら、役割と生きがいを持って安心して暮らせる地域社会を目指し、関係機関等と連携しながら、包括的な支援体制の充実に取り組みます。

## **施策3 自分らしく学び活躍できるまちづくり**

### **(1) 子供の可能性を伸ばす学校教育の充実と教育環境づくり**

市の未来を担う子供たちが、夢と志を持ち、自らの可能性に挑戦できるよう、家庭、地域、ボランティア団体等と連携しながら、英語力を含めた学力の向上、豊かな心と健やかな身体の育成、地域への誇りと愛着の形成など、学校教育の更なる充実を図るとともに、個々の状況に応じた多様な学びの機会の確保に取り組みます。

また、子供たちが安心して学び、成長できるよう、安全安心で質の高い教育環境の整備にも取り組みます。

### **(2) 生涯学習とスポーツ活動の推進**

市民が生涯にわたり学び、生きがいを持ち、培った経験や知識、技能を社会参画や社会貢献に生かして活躍できるよう、生涯学習の環境づくりと機会の創出に取り組みます。

また、誰もがスポーツを楽しみ、心身ともに健康で豊かな生活が送れるよう、スポーツ活動の機会の創出を図るとともに、競技特性に応じた社会体育施設の機能強化など、安全かつ快適で、競技力の向上にも資するスポーツ環境の整備を図ります。

### **(3) 文化・芸術に親しむ機会の充実と文化財の保存・活用の推進**

市民が、これまでの歴史の中で培われてきた笛吹市の文化や芸術に親しめるよう、機会の創出や地域の活動支援、文化施設の整備などに取り組み、文化、芸術の発展を目指します。

また、貴重な文化財の保存と活用に取り組みます。

## 基本目標 2

## 幸せ実感 にぎわいあふれるまち

### 施策 1 豊かな地域資源を活かした観光のまちづくり

#### (1) 地域資源を活かした四季折々の旅づくり

優れた泉質の温泉、桃・ぶどうをはじめとする果実、多彩な観光イベント、そして四季折々の美しい自然など、本市ならではの豊かな地域資源を最大限活かしながら、観光地としての魅力と価値を一層高め、一年を通じて「いま、ここでしか味わえない旅」が提供できるよう取り組みます。

また、富士山周辺地域を訪れる観光客を市内へ誘導する取組も推進します。

#### (2) おもてなし空間の醸成

国内からの観光客はもちろんのこと、国外からのインバウンド客も含め、何度でも訪れたい魅力あふれる観光地を目指し、関係団体と連携しながら、おもてなし空間の醸成に取り組みます。

また、障がいの有無等にかかわらず、誰もが安心して温泉地に宿泊できる観光地づくりを推進します。

#### (3) 戦略的な魅力発信による観光誘客の促進

四季を通じて本市が旅の目的地となるよう、ホームページや SNS 等を戦略的かつ効率的に活用して、観光客の目線に立ったより効果的な市の魅力発信を行い、観光誘客を促進します。

### 施策 2 実り豊かなブランド農林業づくり

#### (1) 笛吹市産の果実のブランド力の強化

「桃・ぶどう日本一の郷」を維持・発展させるため、桃やぶどうをはじめとした笛吹市産の果実のブランド力を強化していく取組を進めるとともに、国内外への販売ルートの拡大などを推進します。

また、世界農業遺産にも認定された果樹農業や農村景観を保全し、次世代に継承していくため、担い手の発掘・確保・育成、農業技術の向上や農業経営の支援、鳥獣被害対策、農業基盤の整備などに取り組みます。

#### (2) 持続可能な森林環境の保全

豊かで魅力ある森林資源を次の世代に継承できるよう、持続可能な森林環境の保全に取り組みます。

### 施策3 地域経済が循環するまちづくり

#### (1) 豊かな地域資源を活かした企業誘致と働く場の創出

---

誰もが自分に合ったライフスタイルの中でいきいきと働くことができるよう、豊かな自然環境や都心までの利便性の高い交通アクセス環境など、本市の恵まれた立地条件や地域資源を活かしつつ、企業の新規進出や事業拡大を支援し、地元における雇用の創出と確保に取り組みます。

#### (2) 活力ある商工業の推進

---

関係団体と連携して、市街地や温泉街を中心とした地元商工業の活性化を図ります。

また、事業者や創業を目指す人への資金面を含めた支援を充実させるとともに、地域産業の持続的な発展を支える人材が育つ環境づくりに取り組みます。

### 施策4 移住・定住を促す魅力的なまちづくり

#### (1) 戦略的なシティープロモーションの推進

---

市の認知度と価値を高めることで、市民には笛吹市への誇りと愛着の醸成を、市外の人には様々な機会に本市を訪れてもらえるよう、VRなどのデジタル技術やふるさと納税制度を活用した市の多角的な魅力発信によって、戦略的にシティープロモーション活動を展開していきます。

#### (2) 若者が活躍するまちづくりと移住・定住の促進

---

産業の振興や魅力的な働く場の創出、シティープロモーションの推進などを通じて、若者が活躍できる環境づくりを進めます。

また、移住者による仲間づくりの支援や相談機能の強化も図り、若者をはじめとした多様な人々に移住、定住先として「選ばれる笛吹市」を目指します。

さらに、結婚を希望する人への出会いの機会づくりや相談体制の充実など、結婚支援に取り組みます。

## 基本目標 3

## 幸せ実感 100年続くまち

### 施策 1 防災新時代、命を守るまちづくり

#### (1) 地域防災力の向上

市民一人一人が防災意識を高め、日頃の備えを着実に拡充していく「自助」の取組を推進するとともに、地区防災計画や個別避難計画の策定など、地域住民が連携して支え合う「共助」の体制整備、発災時における迅速で的確な応急対応の強化や指定避難所の環境改善、拠点備蓄倉庫の整備など、行政による「公助」の取組も一層強化します。これら「自助・共助・公助」それぞれの機能を十分に発揮させ、地域全体の防災力向上を図ります。

#### (2) 消防・救急体制の充実

火災や救急、災害発生時に迅速かつ的確な対応ができるよう、消防・救急体制の充実を図るとともに、関係機関との連携強化、装備の充実等を進めます。

また、火災予防に関する啓発活動や救命に関する技術の習得機会の提供などに取り組み、防火・救命に関する市民の意識向上を図ります。

#### (3) 災害に備えたインフラ強化

市民の安全な通行の確保や生活環境の利便性の向上を図るとともに、災害に強いインフラ整備を進めるため、道路・橋梁の長寿命化、上下水道の耐震化、河川の適正管理などに取り組みます。

#### (4) 防犯と交通安全対策の推進

市民が犯罪に遭わないよう、未然防止に向けた取組を進めるとともに、地域の見守りなどによる防犯力の強化に取り組みます。

また、市民の交通や歩行の安全を確保するため、安全対策を推進します。

### 施策 2 魅力ある土地利用を推進するまちづくり

#### (1) アクセス向上を最大限活かすまちづくり

新山梨環状道路の開通やリニア中央新幹線の開業などを見据え、その効果を最大限に活用したまちづくりを進めます。

#### (2) 計画的な土地利用の推進

市街地や温泉街から農地、山林へ続く本市の特徴ある景観や自然環境を次世代に引き継ぐため、先人から受け継いできた自然、歴史、文化等と調和する土地利用を推進します。

### (3) 魅力あふれる景観の形成

---

市民の財産である土地と景観を維持するため、土地情報の管理を推進するとともに、適切な管理がされていない土地や建物の改善と利活用を促進します。

## 施策3 人と環境に優しい快適なまちづくり

### (1) 自然と暮らしが共存する循環型社会の構築

---

豊かな自然環境を次世代に引き継ぐため、市民をはじめ、企業、行政が一丸となって地球温暖化対策に取り組むとともに、ごみの減量や再資源化を促進することにより、環境負荷の少ない循環型社会を推進します。

### (2) 市民の憩いの場の環境整備と活用促進

---

市民に身近な公園や、魅力ある市営温泉について、適正な維持管理を行うとともに、市民が気軽に集い、憩いの場所となる環境整備に取り組みます。

また、温泉は本市を支える重要な地域資源の一つであり、市の更なる発展にも大きく寄与するため、市営温泉が市民はもちろん観光客にも広く利用され、誰からも親しまれる施設となるよう、積極的に活用促進を図ります。

### (3) 安全・安心な上下水道の維持

---

今後も安全な水道水の安定供給を確保するため、適正な管理を徹底するとともに、老朽化した施設の改修等を計画的に進めます。

また、効率的で持続可能な下水道整備にも取り組み、快適で衛生的な生活環境の維持を図ります。

### (4) 効率的な交通ネットワークづくり

---

生活に密着した道路等の整備や適正な維持管理に取り組むとともに、AI デマンド交通「のるーと笛吹」など、地域の実情に即した効率的な公共交通を提供し、その利用促進を図ります。

## 施策4 みんなで創る共生と協働のまちづくり

### (1) 市政への理解が広がる広聴広報の推進

---

市民、団体、事業者、行政の情報交流が盛んに行われるよう、親しまれる広報や分かりやすいホームページ等、市民ニーズに即した情報提供に取り組むとともに、市民、団体、事業者の意見を聴く機会の充実を図ります。

### (2) 多様な価値観が共生する住みよいまちづくり

---

全ての市民が互いの文化や多様な価値観を尊重し合い、個性と能力を十分に発揮するとともに、誰もが安心して暮らし、活躍できるまちづくりに取り組みます。

### (3) 多様な主体と協働で推進するまちづくり

---

多種多様化する市民ニーズに対応するため、市民や地域、企業と行政がパートナーシップを築き、協働して取組を推進します。

また、行政区の地域コミュニティ活動等への支援を行うとともに、ボランティア活動や旧町村の枠にとらわれない多世代での住民同士の交流を促進することで、地域コミュニティの活性化を図ります。

## 施策5 将来を見据えた行財政づくり

### (1) スマートな市役所づくり

---

市民が親しみやすく、便利で機能的な市役所となるよう、AIをはじめとする最新のデジタル技術を積極的に導入し、行政手続きの効率化やサービスの質の向上を図ります。

また、多様化・高度化する行政課題に対応できる柔軟かつ機動的な組織体制を構築するとともに、市民の声に柔軟に応えられる人材育成にも取り組みます。

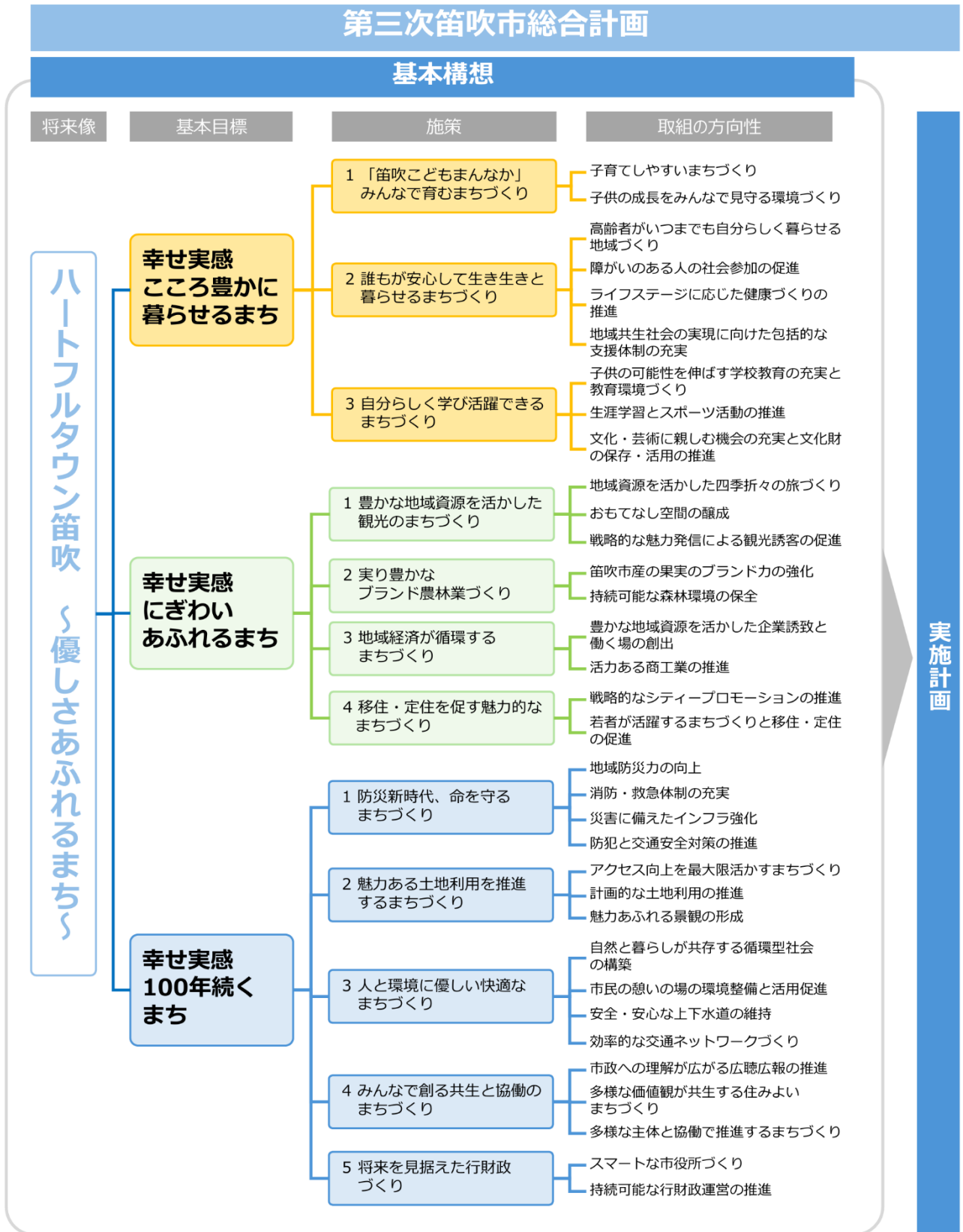
### (2) 持続可能な行財政運営の推進

---

限られた行政資源で効率的かつ戦略的な行財政運営を行うため、自主財源の安定的な確保や効率的な財源配分に取り組み、適切な評価を行う中で、各種施策を展開します。

また、公共施設の維持管理や更新について、計画的かつ効率的に進めていきます。

3 計画の体系図



## 第5章 市民等の幸福度

第三次笛吹市総合計画の策定に当たり、令和7年度に、市民（18歳以上）及び市内事業者（農業者を含む）（以下「市民等」という）を対象としたアンケート調査を実施しました。

このアンケート調査では、市民等の「幸福度」や「満足度」を数値化・可視化する Well-being（ウェルビーイング）指標を活用しました。アンケート調査の結果によると、市民等の幸福度の平均は、10点満点中の6.0点であり、山梨県内を対象とした調査における平均5.8点よりも0.2点高くなっています。一方、今から10年後にどの程度幸せだと思ふかという設問に対する回答の平均は5.5点であり、現在の幸福度よりも0.5点低くなっています。特に、20歳代の幸福度が4.9点と平均よりも低くなっています。今後、子供や若者世代が地域において幸せに暮らせるよう、各種施策・事務事業を行う必要があります。

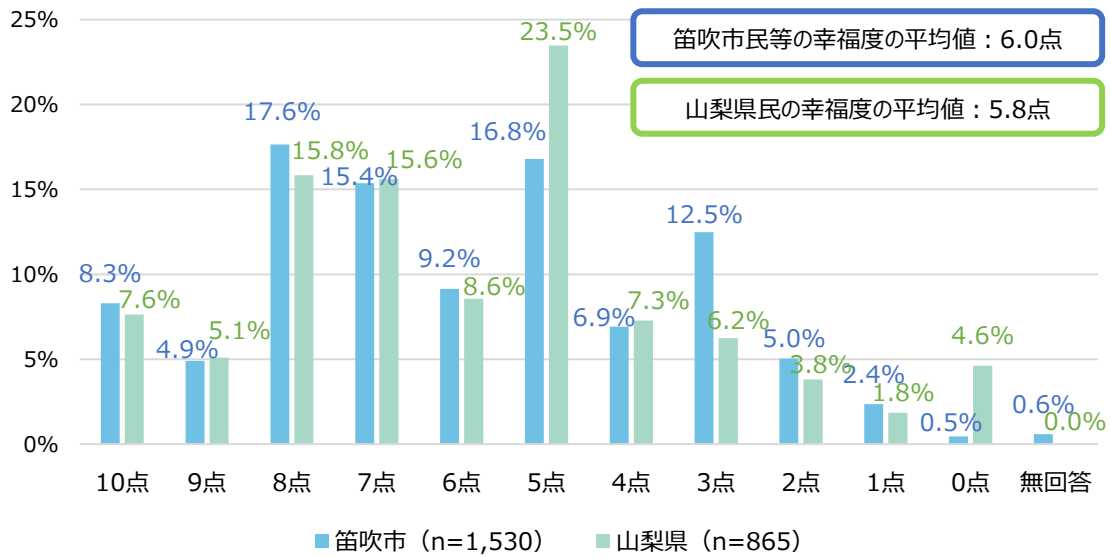
**現在の市民等の幸福度：令和7年度 6.0点**

### 幸福度とウェルビーイング<sup>8</sup>について

今日の成熟社会において、これまでのGDP（国内総生産）といった物質的、経済的な豊かさから、心の豊かさや幸福度といった一人ひとりが実感できる真の豊かさを重視する動きがみられます。こうした中で、内閣府が推進する「デジタル田園都市国家構想」では、目指す「心ゆたかな暮らし」（Well-Being：ウェルビーイング）と「持続可能な環境・社会・経済」（Sustainability：サステナビリティ）の実現に向けた取組の指標として、地域幸福度（Well-being：ウェルビーイング）指標が提案されています。この中で、国民一人一人が感じる「幸福度」は、総合指標のひとつとして位置付けられています。

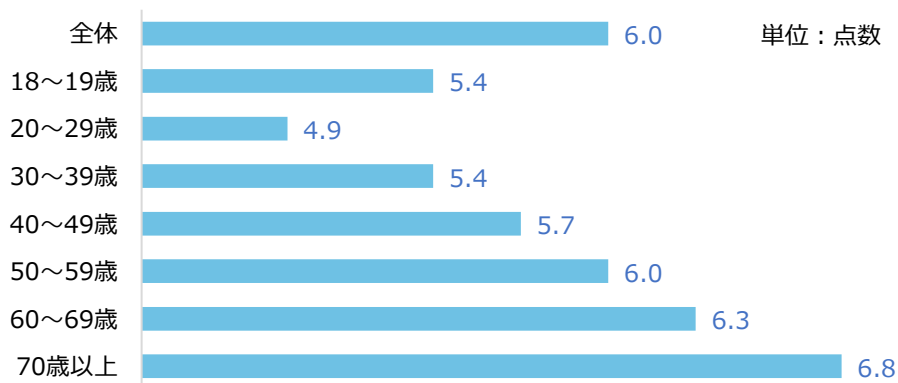
8 世界保健機関憲章の前文において「健康とは、病気ではないとか、弱っていないということではなく、肉体的にも、精神的にも、そして社会的にも、すべてが満たされた状態にある」と定義されています。

笛吹市民等と山梨県民における幸福度（令和7年度）の比較



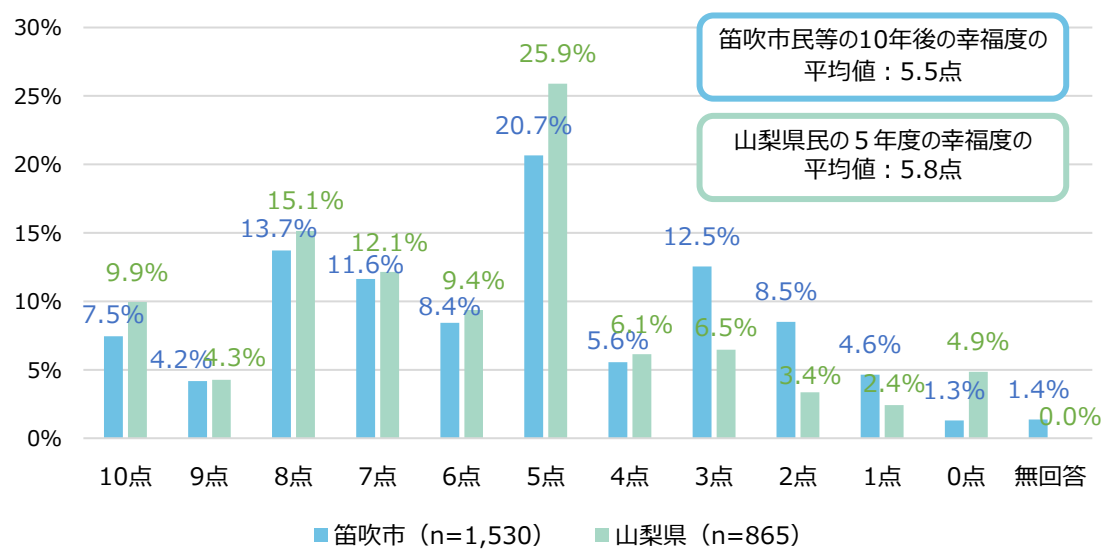
出典：「第三次笛吹市総合計画策定のためのアンケート」及び「山梨総合研究所・令和7年度自主研究『“シン”やまなし未来共創プロジェクト」調査

現在（令和7年度）の市民等の幸福度（年齢別）



出典：「第三次笛吹市総合計画策定のためのアンケート」

### 笛吹市民等の10年後の幸福度と山梨県民の5年後の幸福度の比較



出典：「第三次笛吹市総合計画策定のためのアンケート」及び「山梨総合研究所・令和7年度自主研究  
「シン”やまなし未来共創プロジェクト」調査」



【Well-being 指標】

各施策に紐づく Well-being 指標は次のとおりです。

基本目標	施策	取組の方向性	Well-being指標
こころ豊か幸せ暮らせるまち	1 「笛吹こどもまんなか」 みんなで育むまちづくり	1 子供の幸せをみんなで支える環境づくり	笛吹市は、子育て支援・補助が手厚い
		2 子育てしやすいまちづくり	笛吹市は、子育て支援・補助が手厚い 笛吹市は、安心して妊娠・出産・育児ができる環境がある
	2 誰もが安心して生き生きと暮らせるまちづくり	1 高齢者がいつまでも自分らしく暮らせる地域づくり	笛吹市は、高齢者の介護・福祉サービスが受けやすい
		2 障がいのある人の社会参加の促進	笛吹市は、障がい者の支援サービスが受けやすい
		3 ライフステージに応じた健康づくりの推進	笛吹市は、健康づくりがしやすい環境が整っている
		4 地域共生社会の実現に向けた支援体制の充実	笛吹市は、困ったときに相談する行政の窓口がある 私は、困ったときに相談できる人が身近にいる
	3 自分らしく学び活躍できるまちづくり	1 子供の可能性を伸ばす学校教育の充実と教育環境づくり	笛吹市は、教育環境が整っている
		2 生涯学習とスポーツ活動の推進	笛吹市は、学びたいことを学べる機会がある 笛吹市は、スポーツが盛んである
		3 文化・芸術に親しむ機会の充実と文化財の保存・活用の推進	笛吹市は、文化・芸術・芸能が盛んで誇らしい
にぎわい幸せあふれるまち	1 豊かな地域資源を活かした観光のまちづくり	1 地域資源を活かした四季折々の旅づくり	私は、笛吹市に対して愛着を持っている
		2 おもてなし空間の醸成	笛吹市は、観光資源が豊富で誇らしい
		3 戦略的な魅力発信による観光誘客の促進	
	2 実り豊かなブランド農林業づくり	1 笛吹市産の果実のブランド力の強化	笛吹市は、農業活動が積極的に行われている
		2 持続可能な森林環境の保全	笛吹市は、身近に自然を感じることができる
	3 地域経済が循環するまちづくり	1 豊かな地域資源を活かした企業誘致と働く場の創出	笛吹市は、やりたい仕事を見つけやすい 笛吹市には、適切な収入を得るための機会がある
		2 活力ある商工業の推進	笛吹市には、新たな事に挑戦・成長するための機会がある
	4 移住・定住を促す魅力的なまちづくり	1 戦略的なシティプロモーションの推進	笛吹市は、知名度やブランド力が高く誇らしい 笛吹市は、若者が活躍しやすい雰囲気がある
2 若者が活躍するまちづくりと移住・定住の促進		笛吹市には、どんな人の意見でも受け入れる雰囲気がある	
100年続くまち	1 防災新時代、命を守るまちづくり	1 地域防災力の向上	笛吹市は、消防や防災対策がしっかりしている
		2 消防・救急体制の充実	笛吹市は、消防や防災対策がしっかりしている 笛吹市は、医療機関が充実している
		3 災害に備えたインフラ強化	笛吹市は、災害にも強い道路網が整備されている 笛吹市は、災害にも強い上下水道が整備されている
		4 防犯と交通安全対策の推進	笛吹市は、歩道や信号が整備されていて安心である
	2 魅力ある土地利用を推進するまちづくり	1 アクセス向上を最大限活かすまちづくり	笛吹市は、特色を活かした市街地形成の推進や、利便性向上のための道路改良等が行われている
		2 計画的な土地利用の推進	笛吹市は、正確な土地情報の管理が行われている
		3 魅力あふれる景観の形成	笛吹市は、魅力あふれる景観の形成が行われている 笛吹市は、適度な費用で住居を確保できる
	3 人と環境に優しい快適なまちづくり	1 自然と暮らしが共存する循環型社会の構築	笛吹市は、リサイクルや再生可能エネルギー活用等、環境への取組が盛んである
		2 市民の憩いの場の環境整備と活用促進	笛吹市は、まちなか、公園、川沿い等で、心地よく歩ける場所がある
		3 安全・安心な上下水道の維持	笛吹市は、災害にも強い上下水道が整備されている
		4 効率的な交通ネットワークづくり	笛吹市は、公共交通機関で、好きな時に好きなところへ移動ができる
	4 みんなで創る共生と協働のまちづくり	1 市政への理解が広がる広聴広報の推進	笛吹市の行政では、市民への情報発信が積極的に行われている
		2 多様な価値観が共生する住みよいまちづくり	笛吹市には、女性が活躍しやすい雰囲気がある
		3 多様な主体と協働で推進するまちづくり	笛吹市は、地域活動（自治会・地域行事・防災活動等）への市民参加が盛んである 私は、地区や組の人が困っていたら手助けをする
	5 未来を見据えた行財政づくり	1 スマートな市役所づくり	笛吹市の職員は、信頼できる 笛吹市の行政は、地域のことを真剣に考えている
		2 持続可能な行財政運営の推進	笛吹市は、健全な財政基盤が確立されている

## 第6章 計画の実現に向けた進行管理・評価

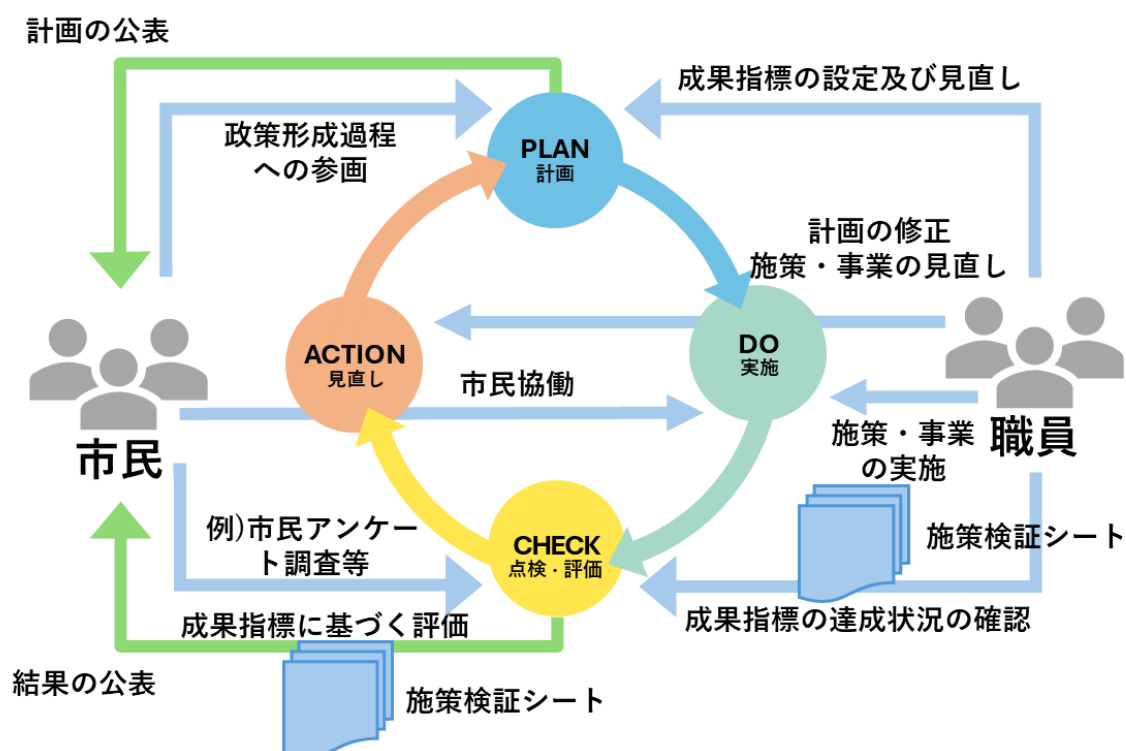
目指すべき将来像を実現するために、本計画に基づいて施策・事業を推進します。

また、計画期間を通じて取組の実施状況やその結果を把握するとともに、まちづくりの進捗状況を評価します。評価は、各施策・事務事業の取組の実施によりどのような結果（アウトプット）が得られたのか、計画期間の中間年度に実施する市民アンケート結果（Well-being 指標を含む）により、市民からみてどのような成果（アウトカム）が得られたのかの2つの視点から指標を用いて行います。

さらに、この評価結果を公表し、市政に関する透明性を確保するとともに、計画の見直しを行います。

これら一連の流れにより、将来像を実現するためのPDCA（Plan-Do-Check-Action）サイクルを構築します。

成果指標を中心とした施策方針の評価によるPDCAサイクル



資料編





第三次笛吹市総合計画に関する諮問書

笛 政 第 1103 号  
令和 7 年 8 月 22 日

笛吹市総合計画審議会長 殿

笛吹市長 山下 政樹

第三次笛吹市総合計画の審議について（諮問）

本市では、笛吹市に暮らす誰もが幸せを実感し、心にゆとりを持ち、優しさあふれるまちになるという考えの下、平成30年3月に策定した第二次笛吹市総合計画において、市の将来像を「ハートフルタウン笛吹～優しさあふれるまち～」と掲げ、その実現に向けて様々な施策の展開を図っています。

第二次笛吹市総合計画の計画期間が今年度末をもって終期を迎えることから、市では、今年度、第三次笛吹市総合計画(以下、「次期総合計画」という)を策定することとしています。

現在、市町村を取り巻く環境は厳しさを増しています。少子高齢化、原油価格及び物価の高騰、多様な市民ニーズへの対応、大規模な自然災害への備えなど、様々な課題が依然として存在しており、特に人口減少は最重要課題として捉えています。

このような社会経済情勢の変化や新たな課題なども踏まえる中で、引き続き、市民の皆様が安全安心に暮らしていけるよう、今後のまちづくりの指針となる次期総合計画を策定します。

つきましては、計画策定に当たり、笛吹市総合計画審議会条例第2条の規定に基づき、ここに貴審議会の意見を求めます。

第三次笛吹市総合計画に関する答申書

【答申掲載予定】

## 第三次笛吹市総合計画審議会 委員

(順不同、敬称略 ◎会長 ○副会長)

氏名	団体名	役職名
向山 秀男	笛吹市商工会	会長
土橋 悦子	境川・八代企業連絡協議会	会長
大森 将平 (令和7年12月まで)	一般社団法人 笛吹青年会議所	理事長
戸野 晏奈 (令和8年1月から)		
早川 芳文	笛吹農業協同組合	組合長
古屋 一寿	山梨県農業法人協会	正会員
古屋 公士	笛吹市観光物産連盟 石和温泉旅館協同組合	理事 理事長
◎ 古屋 亮	山梨学院大学	教授
珠島 ゆかり	笛吹市小中学校 PTA 連合会	会長
霜村 文晴	笛吹市小中学校校長会	会長
立川 誠	笛吹市青少年育成推進協議会	会長
相澤 光彦	笛吹市スポーツ協会	会長
堀内 智恵子	笛吹市文化協会	会長
早川 公仁	笛吹市子ども・子育て会議委員	委員長
佐川 成義	笛吹市保育所協議会	会長
角田 恵	笛吹市児童館連絡協議会 子育て支援センター連絡協議会ふえふき	代表
雨宮 昭夫	笛吹市社会福祉協議会	常務理事
竹内 稔	笛吹市民生・児童委員協議会	会長
荻野 健	笛吹市介護保険事業者連絡会	会長
植村 詔子	笛吹市シニアクラブ連合会	会長
風間 一幸	笛吹市地域自立支援協議会	会長
戸田 貴人	笛吹市医師会	会長
小林 祐介	笛吹警察署	生活安全課長
水上 兼一	笛吹市消防団	団長
小澤 幸子	笛吹市男女共同参画推進委員会	委員長
弦間 香	笛吹市食生活改善推進委員会	会長
宮川 正夫	笛吹市環境指導員会	会長
今泉 教秋	笛吹市ボランティア連絡会	会長
○ 新海 英記	笛吹市連合区長会	会長

## 市民ワークショップ参加者

(順不同、敬称略)

氏 名			
矢崎 徹	廣瀬 昌範	吉田 有那	安藤 俊治
秋田 和博	鈴木 幸人	鷹野 祥雄	小川 文弘
横森 五十鈴	川部 源太	山本 亜紀	佐藤 義保
渡辺 真由美	大森 卓	武川 昌生	雨宮 正幸
雨宮 智也	田草川 清美		

## 第三次笛吹市総合計画策定の経過

総合計画審議会開催状況	
年 月 日	内 容
令和7年8月22日	第1回総合計画審議会 委嘱状交付、諮問、第三次笛吹市総合計画の策定に関する基本方針及び今後のスケジュール、アンケート調査の速報値について審議
令和7年10月21日	第2回総合計画審議会 第1回審議会における委員からの意見、アンケート調査結果の報告及び第二次笛吹市総合計画の施策検証、第三次笛吹市総合計画基本構想の骨子案について審議
令和7年12月19日	第3回総合計画審議会 第2回審議会における委員からの意見、第二次笛吹市総合計画の評価検証、市民ワークショップの報告、第三次笛吹市総合計画基本構想の素案について審議
令和8年2月10日	第4回総合計画審議会 第3回審議会における委員からの意見及びパブリックコメントの結果を踏まえた第三次笛吹市総合計画基本構想（案）、第三次笛吹市総合計画実施計画（素案）について審議
令和8年3月○日	第5回総合計画審議会 第4回審議会における委員からの意見、第三次笛吹市総合計画実施計画（案）について審議
令和8年3月○日	市長への答申 審議会会長、副会長が市長へ答申

市民等の参画状況	
年 月 日	内 容
令和7年7月7日	市民アンケート調査 満18歳以上の市民2,500人を対象にアンケート調査を実施（7月25日回収期日）
令和7年7月7日	事業者アンケート調査 市内事業者400事業者を対象にアンケート調査を実施（8月4日回収期日）
令和7年7月7日	農業者アンケート調査 市内の農業者（法人及び個人、主に認定農業者）100人を対象にアンケート調査を実施（7月25日回収期日）
令和7年8月19日	第1回市民ワークショップ 「10年後を見据えた笛吹市の魅力・課題を共有しよう」
令和7年9月30日	第2回市民ワークショップ 「10年後、こんな笛吹市になってほしい！」
令和7年11月19日	第3回市民ワークショップ 「市の未来を実現するためには、どんな取組が必要？」
令和7年12月25日	パブリックコメント（～令和8年1月30日）
令和8年2月13日	第4回市民ワークショップ 「〇〇〇〇〇〇」

庁内における協議	
年 月 日	内 容
令和7年7月9日	第1回総合計画策定本部会議 第三次笛吹市総合計画の策定に関する基本方針及び今後のスケジュール、アンケート調査の速報値について協議
令和7年10月21日	第2回総合計画策定本部会議 第1回笛吹市総合計画審議会における委員からの意見、アンケート調査結果の報告及び第二次笛吹市総合計画の評価検証、第三次笛吹市総合計画基本構想の骨子案について協議
令和7年12月10日	第1回総合戦略推進本部会議
令和7年12月15日	第3回総合計画策定本部会議 第2回審議会における委員からの意見、第二次笛吹市総合計画の評価検証、市民ワークショップの報告、第三次笛吹市総合計画基本構想の素案について協議
令和8年2月6日	第4回総合計画策定本部会議・第2回総合戦略推進本部会議 第3回審議会における委員からの意見及びパブリックコメントの結果を踏まえた第三次笛吹市総合計画基本構想（案）、第三次笛吹市総合計画実施計画（素案）について協議

令和8年3月〇日	第5回総合計画策定本部会議・第3回総合戦略推進本部会議 第4回審議会における委員からの意見、第三次笛吹市総合計画 実施計画（案）について協議
----------	--

# ハートフルタウン笛吹 ～優しさあふれるまち～ (第三次笛吹市総合計画)

発行日 令和8年3月31日

発行・編集 笛吹市 総合政策部 政策課

〒406-8510 山梨県笛吹市石和町市部 777

TEL 055-262-4111 (代) FAX 055-262-4115

URL <https://www.city.fuefuki.yamanashi.jp/>



【裏表紙】

# 第三次笛吹市総合計画

## 実施計画 素案

ハートフルタウン笛吹  
～優しさあふれるまち～



笛吹市

# 目次

<b>第1章 基本的な考え方</b> .....	<b>3</b>
1 計画の目的 .....	3
2 計画の構成と期間 .....	3
3 計画の評価 .....	3
4 市の将来像 .....	4
5 基本目標 .....	4
6 SDGsとの関係 .....	5
<b>第2章 事業実施方針及び重点事業</b> .....	<b>6</b>
1 事業実施方針について .....	6
2 重点事業について .....	7
基本目標1 幸せ実感 ころ豊かに暮らせるまち .....	7
基本目標2 幸せ実感 にぎわいあふれるまち .....	11
基本目標3 幸せ実感 100年続くまち .....	13
<b>第3章 施策別事業計画</b> .....	<b>16</b>
基本目標1 幸せ実感 ころ豊かに暮らせるまち .....	16
施策1 「笛吹こどもまんなか」みんなで育むまちづくり .....	16
施策2 誰もが安心して生き生きと暮らせるまちづくり .....	21
施策3 自分らしく学び活躍できるまちづくり .....	29
基本目標2 幸せ実感 にぎわいあふれるまち .....	38
施策1 豊かな地域資源を活かした観光のまちづくり .....	38
施策2 実り豊かなブランド農林業づくり .....	41
施策3 地域経済が循環するまちづくり .....	45
施策4 移住・定住を促す魅力的なまちづくり .....	47
基本目標3 幸せ実感 100年続くまち .....	50
施策1 防災新時代、命を守るまちづくり .....	50
施策2 魅力ある土地利用を推進するまちづくり .....	55
施策3 人と環境に優しい快適なまちづくり .....	58
施策4 みんなで創る共生と協働のまちづくり .....	63
施策5 将来を見据えた行財政づくり .....	66
<b>第4章 計画体系図</b> .....	<b>70</b>
<b>第5章 Well-being指標</b> .....	<b>71</b>

# 実施計画

# 第1章 基本的な考え方

## 1 計画の目的

この実施計画は、第三次笛吹市総合計画基本構想で掲げた市の将来像「ハートフルタウン笛吹～優しさあふれるまち～」の実現に向け、計画的で効果的な行政運営を実現するため、優先的、重点的に取り組む具体的な事業を明らかにするものです。

## 2 計画の構成と期間

基本構想の計画期間は、令和8年4月1日から令和16年3月31日までの8年間となっています。

実施計画の計画期間は、基本構想の中間年に当たる令和11年度を基準に前期と後期に分け、令和8年4月1日から令和12年3月31日までの4年間で前期の期間とします。

また、本計画の重点事業、主な事業については、毎年度見直しを図ります。

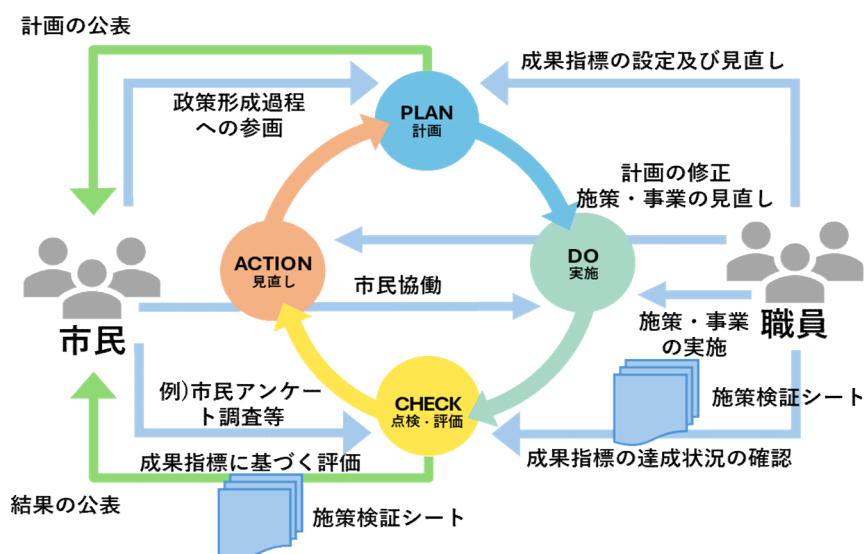
## 3 計画の評価

市の将来像を実現するために、本計画に基づいて施策・事業を推進します。

また、計画期間を通じて取組の実施状況やその結果を把握するとともに、まちづくりの進捗状況の評価します。評価は、各施策・事務事業の取組の実施によりどのような結果（アウトプット）が得られたのか、計画期間の中間年度に実施する市民アンケート結果（Well-being指標を含む）により、市民からみてどのような成果（アウトカム）が得られたのかの2つの視点から指標を用いて行います。

さらに、この評価結果を公表し、市政に関する透明性を確保するとともに、計画の見直しを行います。

これら一連の流れにより、将来像実現のためのPDCA(Plan-Do-Check-Action)サイクルを構築します。



## 4 市の将来像

本市では、笛吹市に暮らす誰もが幸せを実感し、心にゆとりを持ち、優しさあふれるまちになるという考えの下、平成30年3月に策定した「第二次笛吹市総合計画」において、市の将来像を「ハートフルタウン笛吹～優しさあふれるまち～」と掲げ、その実現に向けて施策の展開を図ってきました。

市の将来像というのは、市政運営の根幹ともなる部分であり、その実現に向けては、一貫した理念に基づいてこそ効果的に前進させることができるものと考えます。このため、第三次笛吹市総合計画においても、市の将来像「ハートフルタウン笛吹～優しさあふれるまち～」を継承します。

## 5 基本目標

市の将来像の実現に当たり、3つの基本目標を定め、取り組んでいきます。

### 基本目標 1

#### 幸せ実感 ころ豊かに暮らせるまち

安心して子供を産み、子育てできる環境の充実を図るとともに、地域での支え合いを大切に、誰もが住みなれた場所でいきいきと暮らせるまちをつくります。

そして、市民一人ひとりが希望を持ち活躍できる環境を通じて、心身ともに健全で、ころ豊かに暮らし幸せを実感できるまちをつくるため「幸せ実感 ころ豊かに暮らせるまち」を目標とします。

### 基本目標 2

#### 幸せ実感 にぎわいあふれるまち

豊かな地域資源を活かし、その魅力を広く発信することにより、農業や観光業の活性化を図るとともに、起業の促進や企業誘致を推進し、魅力的な働く場の創出、多様な働き方が展開されるまちをつくります。

そして、国内外の人々が盛んに行き交い、本市の産業が活性化することで幸せを実感できるまちをつくるため「幸せ実感 にぎわいあふれるまち」を目標とします。

### 基本目標 3

#### 幸せ実感 100年続くまち

市民による主体的な活動の促進と、それを行政が支える体制を構築する中で、市民、団体、事業者、行政が、それぞれの役割を自覚し力を合わせ、ともに考えともに行動し持続可能な地域活動を実現する協働によるまちをつくります。

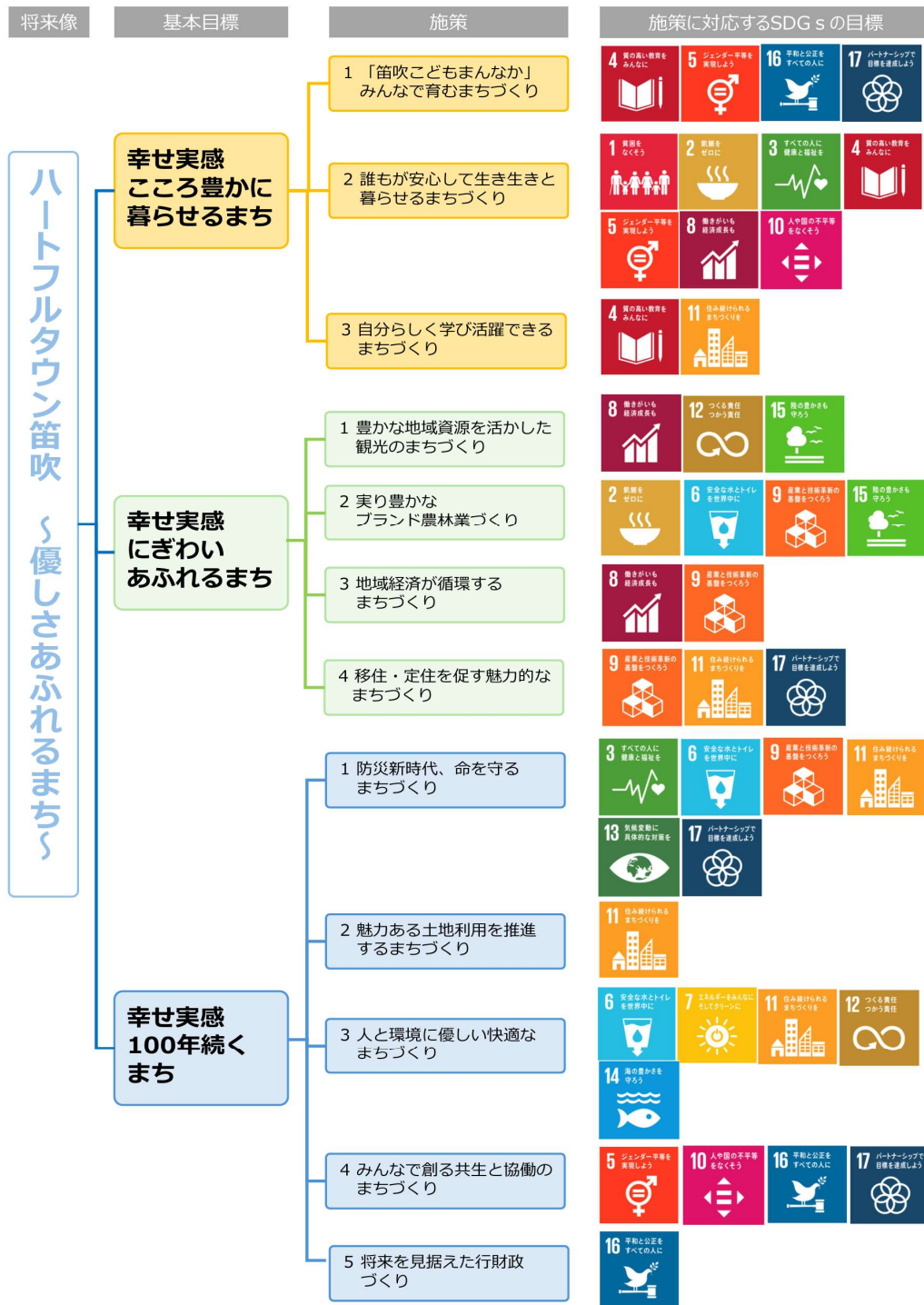
また、市民ニーズに的確に応えるとともに、引き続き質の高い行政サービスを提供していくため、行財政改革に取り組み、持続可能な財政運営を堅持していきます。

そして、豊かな自然環境と調和した都市としての姿を今後も保ち、災害や犯罪等の不安なく、安全、安心に暮し続けることができる環境を通じて幸せを実感できるまちをつくるため「幸せ実感 100年続くまち」を目標とします。

## 6 SDGsとの関係

本市では、第三次笛吹市総合計画で掲げた市の将来像「ハートフルタウン笛吹～優しさあふれるまち～」の実現に向けた取組が、SDGs達成に資するものであるという考えの下、本計画で示した各施策を推進し、SDGs達成に向けた取組を進めています。

そこで、総合計画の施策に対応するSDGsの目標を示し、将来像実現のため取り組むことでSDGs達成に貢献していきます。



## 第2章 事業実施方針及び重点事業

### 1 事業実施方針について

本市が直面する課題は、「人口減少への対応」「こどもまんなか社会」の実現「変化する社会と教育」「頻発する大規模自然災害への備え」「変化する経済・産業への対応」「地域共生社会」の推進「AI技術の進展とDX」「ライフスタイルや価値観の多様化」「公共施設の老朽化と維持管理」と多岐に渡り、それぞれ相互に関連しており、課題の解決に向けて包括的に取り組む必要があります。

本実施計画は、第三次笛吹市総合計画の基本構想に掲げた市の将来像の実現と、そのための基本目標の達成に向け、12の施策と34の取組の方向性により推進します。

令和8年度においては「幸せ実感 ころ豊かに暮らせるまち」を目指し、子育てを支援する事業、安全安心で快適な学習環境を整える事業、心身ともに健康な生活を送れる環境整備と機会を創出する事業など18事業を、「幸せ実感 にぎわいあふれるまち」では、本市の基幹産業である農業、観光の活性化にかかわる事業、雇用の安定化と創出に向けた事業、笛吹市の知名度を上げる事業など8事業を、「幸せ実感 100年続くまち」では、市民の安全と安心のための事業、市民の憩いの場を創出する事業、来庁者の利便性を向上するための事業など13事業を重視し、新規に行う13の事業を含む228事業の中から、39事業を重点事業と選定し事業を展開していきます。

## 2 重点事業について

予算額は議決前で未確定のため掲載していません

令和8年度は、39の重点事業に取り組みます。

### 基本目標 1

### 幸せ実感 ころ豊かに暮らせるまち

#### 「笛吹こどもまんなか」みんなで育むまちづくり

##### 小中学校・保育所等給食費及び保育料無償化

【障害福祉課・保育課・教育総務課】

NEW

予算額

0 千円

市の最重要課題である人口減少対策をより一層進めていくことが、持続可能な将来を切り拓くことにつながるとの考えのもと、子育て支援を一層強化し、誰もが安心して子供を産み、子育てできる環境の充実を図るため、令和8年4月から、市独自で、小中学校及び保育所等の給食費と保育料の恒久的な無償化を行います。

##### 電子母子手帳活用促進事業

【子育て支援課】

予算額

0 千円

子育て支援サービスの向上を図るため、令和7年12月に、母子健康手帳の記録機能やプッシュ通知型によるお知らせ配信機能等が充実した電子母子手帳アプリである「母子モ」を導入しました。令和8年度は、母子健康手帳交付日時の予約、妊娠届出書や面談アンケートのデジタル化等のデジタル申請サービス

##### 子育て世帯住宅取得支援事業

【企画課】

予算額

0 千円

子育て世代が理想の子供の数を実現できる住環境を整備することで、市内における少子化対策及び移住・定住の推進に資するため、新たに住宅の取得を行う子育て世帯に対して、県の補助金交付要綱の要件に市独自で30万円を上乗せした額を補助金として交付します。

##### 子育て世帯住宅取得補助事業

【企画課】

予算額

0 千円

子育て世代の移住・定住を促進するため、18歳以下の子供がいる世帯（子育て世帯住宅取得支援事業の要件に合致しない世帯）が、市内に住宅を建築又は取得する場合に、補助金30万円を交付します。

**やまなしKAITEKI住宅普及促進事業** 【企画課】

予算額 0 千円

子育て世代が理想の子供の数を実現できる住環境を整備するとともに、脱炭素社会の実現、地域の防災力の向上、地域の住宅産業の振興等を図るため、「やまなしKAITEKI住宅」を建築又は取得するための経費に対し、補助金を交付します。

**笛吹市こどもの居場所づくり支援事業** 【子育て支援課】

NEW

予算額 0 千円

全ての子供が安心して過ごせる居場所づくりを推進するため、子供たちに食事の提供や学習支援、体験の提供を行う場を運営する団体に対し、開設準備や運営に係る補助金を交付します。

**かすがい西保育所改築事業** 【保育課】

予算額 0 千円

老朽化が進んでいるかすがい西保育所について、施設を改築し、保育環境の充実を図ります。

**私立保育所等施設整備事業** 【保育課】

予算額 0 千円

安全安心な保育環境を確保するため、市内の私立保育園等が行う施設の改修等に対し、国の補助制度に基づく補助金を交付します。

**石和第一保育所改築事業** 【保育課】

予算額 0 千円

老朽化が進んでいる石和第一保育所について、施設を改築し、保育環境の充実を図ります。

**フリースクール利用支援事業** 【学校教育課】

NEW

予算額 0 千円

不登校児童生徒のいる家庭の経済的負担を軽減するとともに、不登校児童生徒の学びの機会や居場所の確保につなげるため、フリースクールを利用する小中学生の保護者に利用料を補助します。

## 自分らしく学び活躍できるまちづくり

### 社会体育施設整備検討事業 【政策課】

NEW

予算額 0 千円

競技レベルの向上に資する施設の整備が求められている現状を踏まえ、令和7年12月にまとめた「笛吹市既存社会体育施設の専門性を高めるための基本的な考え方」に基づき、個別施設計画等とのバランスを考慮しながら、市全体としてスポーツ環境の向上を図るための具体的な整備について検討します。

### 文化施設整備検討事業 【政策課】

NEW

予算額 0 千円

既存文化施設（青楓美術館、八代郷土館、春日居郷土館・小川正子記念館、旧小林家土蔵）について、特色を活かした中で、笛吹市の歴史、文化、芸術を継承し、市民の生涯学習、地域コミュニティの活性化、そして観光振興に貢献する「魅力的な拠点」としていくことを目指し、具体的な整備について検討します。

### 山廬施設管理運営事業 【生涯学習課】

NEW

予算額 0 千円

日本を代表する俳人「飯田蛇笏」と現代俳句の第一人者「飯田龍太」の生家であり、数多くの文学作品が生み出された「俳句の聖地」とも呼ばれる「山廬」について、新たに市の施設とした中で、後世に引き継ぐとともに、地域の重要な資源として文化振興や観光振興の拠点として活用します。

### 笛吹市南部学校給食センター建設事業 【教育総務課】

予算額 0 千円

施設や設備の老朽化が進行している御坂学校給食共同調理場、八代学校給食センター、境川小学校調理場及び芦川小学校調理場を統合し、笛吹市南部学校給食センターを建設します。令和8年度は、厨房機器や施設の基本・実施設計を行います。

### 学校体育館等空調設備整備事業 【教育総務課】

NEW

予算額 0 千円

学校体育館等は、教育活動としての利用だけではなく、災害時には地域住民の避難所としての役割も果たします。熱中症による児童生徒の健康被害を防ぐとともに、避難所の生活環境を改善するため、学校体育館等への空調設備の設置を進めます。令和8年度から設備の実設計を行い、令和9年度から順次設置します。

## 英語力向上推進事業

【学校教育課】

予算額

0 千円

国際社会で活躍し、市の未来を拓く人材の育成を図るため、児童生徒の英語力向上に向けた取組を進めます。まずは令和8年4月に外国語指導助手(ALT)を10人から22人に増員し、児童生徒がネイティブスピーカーと日常的にコミュニケーションを取る環境を充実させていきます。

## スポーツツーリズム拠点整備事業

【生涯学習課】

予算額

0 千円

石和清流館について、武道競技に関するスポーツツーリズムの拠点として機能整備を行うとともに、災害時の福祉避難所に指定されていることから防災の拠点としての機能も整備する。また、石和清流館を拠点として、アスリートによる武道競技の体験会、小中学校への出前講座を実施するとともに、多様な主体と連携する中で、スポーツツーリズムを推進するための合宿プログラムを開発するなど、市のスポーツ振興、地域交流の活性化や防災力強化を図ります。

## 基本目標 2

## 幸せ実感 にぎわいあふれるまち

### 豊かな地域資源を活かした観光のまちづくり

#### 芦川グリーンロッジ改修事業 【観光商工課】

予算額 0 千円

芦川グリーンロッジを新たに周辺の豊かな自然環境を生かした観光や移住定住のきっかけとなる施設として改修します。令和7年度は設計業務、令和8年度は改修工事を実施し、令和9年度からの供用開始を目指します。

#### さくら温泉通り歩道整備事業 【土木課】

予算額 0 千円

さくら温泉通りの歩道は、ウッドデッキで整備されており、整備から20年が経過し、老朽化していることから、市民や観光客の安全な通行を確保し、賑わいの創出を図るため、歩道の整備を行う。

### 実り豊かなブランド農林業づくり

#### 収入保険加入補助事業 【農林振興課】

予算額 0 千円

農産物の需給変動等の収入減少を補填する収入保険について、加入時のハードルとなっている初期費用の積立金に対し補助制度を設けることで、加入を促進し、農業者の経営安定と市の主要産業の一つである農業振興を図ります。令和6年度から令和8年度までを重点期間とし加入促進の取組を強化しています。

#### 笛吹市農業塾推進事業 【農林振興課】

予算額 0 千円

担い手の確保や安定した農業経営に寄与し、市の主要産業である農業の発展につながるよう、農業者や就農希望者等が抱える諸問題の解決に向けた相談支援及び農業経営や農業技術を学ぶ講習会などを実施します。

## 地域経済が循環するまちづくり

### 石橋工業団地基盤整備事業 【観光商工課】

予算額 0 千円

地元雇用の創出や市税の税収確保のため、積極的な企業誘致を進めており、今後既存エリア全体が埋まっていくことが期待される中、立地に関する相談や問合せが多くあることを踏まえ、新たな産業用地を確保するため、エリア拡張の検討を進めていきます。

### 空き店舗活用促進補助事業 【観光商工課】

予算額 0 千円

空き店舗を利用した新規出店を促進し、地域のにぎわいの創出及び本市のイメージアップを図るため、市内にある空き店舗を利用した飲食店等を開業する事業者に補助金を交付します。

## 移住・定住を促す魅力的なまちづくり

### 奨学金返還支援事業 【企画課】

予算額 0 千円

若者の移住定住を促進するため、大学を卒業後、市内に居住し奨学金を返還しながら県内で就労している30歳未満の方を対象に、奨学金返還に係る費用の一部を補助します。

### 結婚新生活支援事業 【企画課】

予算額 0 千円

新婚世帯の新生活を支援し、少子化対策及び子育てしやすいまちづくりを推進するため、新婚世帯が市内で新生活を開始する際の家賃や引越費用等の一部に対して補助金を交付します。

### ふるさと納税事業 【企画課】

予算額 0 千円

自主財源の確保とさらなるシティプロモーションにつなげるため、ふるさと納税寄附金の寄附額増加に向けた取組を推進します。

## 防災新時代、命を守るまちづくり

**ハザードマップ更新事業**

【防災危機管理課】

NEW

予算額

0 千円

自然災害に対する防災対策及び被害の軽減に使用することを目的に、笛吹市ハザードマップの更新を行います。また、ハザードマップとは別に作成、配布した「災害発生時の避難方法について」などの防災情報等を、ハザードマップと一体化し、防災ガイドブックとして整備します。

**衛星回線導入事業**

【防災危機管理課】

NEW

予算額

0 千円

激甚災害が発生した際に現状の通信ネットワークが使用できなくなることに備え、災害時における通信回線の確保のため、衛星回線を使用したインターネット回線を導入します。

**拠点備蓄倉庫整備事業**

【防災危機管理課】

予算額

0 千円

旧御坂保健センターを防災拠点備蓄倉庫として使用するため、改修を行います。令和7年度に実施設計を行っており、令和8年度中に屋上防水、外壁、屋内間仕切り、照明等の改修工事を行います。

**個別避難計画作成事業**

【福祉総務課】

予算額

0 千円

避難行動要支援者が発災時又は発災のおそれがある場合に円滑な避難ができるよう、一人一人の避難場所、避難経路、避難方法をあらかじめ決めておく個別避難計画を作成します。

完成した個別避難計画については、区長、民生委員、避難支援等関係者などに配布します。

**砂原配水場改築事業**

【水道課】

予算額

0 千円

砂原配水場については、新山梨環状道路の整備に伴い移転が必要なため、移転と併せて浸水対策を整えた浄水機能と配水機能が一体化した施設として整備を行います。

令和8年度は土木及び建築系工事並びに機械及び電気系工事に着手し、令和10年度に工事の完了を予定しています。

**消防本部庁舎改修事業**

【消防本部管理課】

**予算額****0 千円**

老朽化が進んでいる消防本部の庁舎及び訓練塔について、不具合を未然に防止するため、建物や設備の長寿命化を図ります。また、山梨国中地域消防指令センターの運用開始に伴い、指令室の用途変更及び周囲の改装を行います。

**魅力ある土地利用を推進するまちづくり****新山梨環状道路関連道路整備事業**

【土木課】

**予算額****0 千円**

市民の安全な通行の確保、利便性の向上を図るため、新山梨環状道路の整備に併せ、計画的に側道を整備します。

**人と環境に優しい快適なまちづくり****AIデマンド交通事業**

【企画課】

**予算額****0 千円**

持続可能な公共交通の維持、確保、充実を図るため、AIデマンド交通「のるーと笛吹」を運行します。令和8年4月からは、一宮町、境川町に運行エリアを拡大し、市内全域で運行を開始します。

**みさかの湯改修事業**

【市民活動支援課】

**予算額****0 千円**

施設の老朽化に伴い、令和8年4月から休館し、改修工事に着手します。市民の憩いの場としてだけでなく、観光客にも利用してもらえる施設を目指し、サウナや売店など新たな魅力を加えた改修を行います。

**春日居福祉会館（やまゆりの湯）改修事業**

【福祉総務課】

**予算額****0 千円**

春日居福祉会館（やまゆりの湯）を快適に利用できるよう、老朽化したエレベーターや空調設備の更新、照明のLED化などの大規模改修工事を行います。温泉棟は老朽化が著しいため、解体し敷地内に建替えを行います。令和9年4月にリニューアルオープン予定です。

**石和北小通り・石和郵便局通り  
道路改良事業** 【土木課】

予算額 0 千円

市街地へのアクセス円滑化と利便性向上を図るため、令和5年度から道路改良に取り組んでいます。

令和8年度は、石和郵便局通りの拡幅に向けた、不動産鑑定業務、用地買収等を進めていきます。

**将来を見据えた行財政づくり**

**入札業電子化事業** 【管財課】

NEW

予算額 0 千円

入札事務の効率化や事業者の利便性の向上などを目的に、従来紙によって行っている入札手続きについて、電子入札システムを導入します。

**契約業務電子化事業** 【管財課】

NEW

予算額 0 千円

契約行為に係る手続きの迅速化や省力化を図るため、従来紙によって行っている契約行為について、インターネット上で締結できるよう電子契約システムを導入します。

# 第3章 施策別事業計画

## 基本目標 1

### 幸せ実感 ころ豊かに暮らせるまち

#### 施策 1

#### 「笛吹こどもまんなか」みんなで育むまちづくり

施策に対応する  
主なSDGsの目標



#### 取組の方向性 (1) 子供の幸せをみんなで支える環境づくり

子供の声を聴き、家庭、学校、地域、関係機関が一体となって、居場所づくりや見守り支援、青少年の健全育成等に取り組み、子供の幸せと健やかな成長をみんなで支える環境づくりを進めます。

#### 【成果指標】

指標	単位	現状値 (令和7年度)	目標値 (令和11年度)
こどもの居場所づくり支援の補助件数	件	17	30

#### 【令和8年度の主な事業の内容と予算】

<b>1 笛吹市こどもの居場所づくり支援事業</b> <span style="float:right">NEW</span>		<b>2 かすがい西保育所改築事業</b>	
(子育て支援課) <span style="float:right">重点</span>		(保育課) <span style="float:right">重点</span>	
全ての子供が安心して過ごせる居場所づくりを推進するため、子供たちに食事の提供や学習支援、体験の提供を行う場を運営する団体に対し、開設準備や運営に係る補助金を交付します。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財源 県支出金 0 内 地方債 0 訳 その他 0 一般財源 0	老朽化が進んでいるかすがい西保育所について、施設を改築し、保育環境の充実を図ります。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財源 県支出金 0 内 地方債 0 訳 その他 0 一般財源 0
<b>3 私立保育所等施設整備事業</b>		<b>4 石和第一保育所改築事業</b>	
(保育課) <span style="float:right">重点</span>		(保育課) <span style="float:right">重点</span>	
安全安心な保育環境を確保するため、市内の私立保育園等が行う施設の改修等に対し、国の補助制度に基づく補助金を交付します。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財源 県支出金 0 内 地方債 0 訳 その他 0 一般財源 0	老朽化が進んでいる石和第一保育所について、施設を改築し、保育環境の充実を図ります。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財源 県支出金 0 内 地方債 0 訳 その他 0 一般財源 0
<b>5 フリースクール利用支援事業</b> <span style="float:right">NEW</span>		<b>6 ファミリーサポートセンター事業</b>	
(学校教育課) <span style="float:right">重点</span>		(子育て支援課)	
不登校児童生徒のいる家庭の経済的負担を軽減するとともに、不登校児童生徒の学びの機会や居場所の確保につなげるため、フリースクールを利用する小中学生の保護者に利用料を補助します。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財源 県支出金 0 内 地方債 0 訳 その他 0 一般財源 0	育児の援助を行いたい方（協会員）と援助活動を行いたい方（依頼会員）を組織し、会員が行う相互援助活動を支援することにより、地域における子育て支援強化を図ります。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財源 県支出金 0 内 地方債 0 訳 その他 0 一般財源 0

7 放課後子ども教室事業	
(生涯学習課)	
放課後等に子供が安全で安心して活動できる場を確保して、学習支援等を行いながら子供たちの健全育成を図ります。	事業費(千円) 0
財源	国庫支出金 0
内	県支出金 0
訳	地方債 0
	その他 0
	一般財源 0

8 施設型給付費等事業	
(保育課)	
引き続き安全安心で質の高い教育・保育が提供できるよう、私立保育園等に対して財政支援を行います。	事業費(千円) 0
財源	国庫支出金 0
内	県支出金 0
訳	地方債 0
	その他 0
	一般財源 0

9 市立保育所保育環境整備事業	
(保育課)	
老朽化が進んでいる市立保育所において、安全で快適な保育環境を確保するため、内装の改修や遊具の入れ替え、物品の購入等のリニューアルに向け取組を進めます。	事業費(千円) 0
財源	国庫支出金 0
内	県支出金 0
訳	地方債 0
	その他 0
	一般財源 0

10 教育相談事業	
(学校教育課)	
子供たちの健全な育成と心のケアを図るため、児童生徒とその保護者を対象に、ふえふき教育相談室の教育相談員が各種相談に応じます。	事業費(千円) 0
財源	国庫支出金 0
内	県支出金 0
訳	地方債 0
	その他 0
	一般財源 0

11 青少年育成事業	
(生涯学習課)	
青少年の健全育成を図るため、市及び各地区青少年育成協議会において、防犯パトロール、啓発活動や有害図書の回収、講座及び講演会等を実施します。	事業費(千円) 0
財源	国庫支出金 0
内	県支出金 0
訳	地方債 0
	その他 0
	一般財源 0

【事業スケジュール】

事業名	スケジュール			
	R8	R9	R10	R11
1 笛吹市こどもの居場所づくり支援事業				
2 かすがい西保育所改築事業				
3 私立保育所等施設整備事業				
4 石和第一保育所改築事業				
5 フリースクール利用支援事業				
6 ファミリー・サポート・センター事業				
7 放課後子ども教室事業				
8 施設型給付費等事業				
9 市立保育所保育環境整備事業				
10 教育相談事業				
11 青少年育成事業				

## 取組の方向性 (2)

## 子育てしやすいまちづくり

市の将来を担う子供たちの健やかな成長が、世代や時を超え、笛吹市の活力ある未来への礎になるという考えの下、誰もが安全安心に子供を産み、育てることができるよう、子育て世帯の負担軽減や子育てを支える環境の充実などを強力に推進します。

本実施計画は総合戦略を包含しているため、総合戦略の「KPI（重要業績成果目標）」と同じ成果指標には「KPI」の表記を行っています。

【成果指標】

指標	単位	現状値 (令和7年度)	目標値 (令和11年度)	
病児保育の利用人数	人	379	398	KPI
ファミリーサポートセンターの協会員登録人数	人	230	250	KPI
0～6歳の地域子育て支援センター利用者数	人/年	17,258	17,900	KPI

【令和8年度の主な事業の内容と予算】

<b>12 小中学校・保育所等給食費及び保育料無償化</b> (障害福祉課・保育課・教育総務課)		NEW		
		重点		
市の最重要課題である人口減少対策をより一層進めていくことが、持続可能な将来を切り拓くことにつながるの考えのもと、子育て支援を一層強化し、誰もが安心して子供を産み、子育てできる環境の充実を図るため、令和8年4月から、市独自で、小中学校及び保育所等の給食費と保育料の恒久的な無償化を行います。	事業費(千円)	0		
	財源内訳			
	国庫支出金	0		
	県支出金	0		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	0		
<b>13 電子母子手帳活用促進事業</b> (子育て支援課)			重点	
子育て支援サービスの向上を図るため、令和7年12月に、母子健康手帳の記録機能やプッシュ通知型によるお知らせ配信機能等が充実した電子母子手帳アプリである「母子モ」を導入しました。令和8年度は、母子健康手帳交付日時の予約、妊娠届出書や面談アンケートのデジタル化等のデジタル申請サービス機能の運用を開始するとともに、その利用促進を図ります。	事業費(千円)	0		
	財源内訳			
	国庫支出金	0		
	県支出金	0		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	0		
<b>14 子育て世帯住宅取得支援事業</b> (企画課)			重点	
子育て世代が理想の子供の数を実現できる住環境を整備することで、市内における少子化対策及び移住・定住の推進に資するため、新たに住宅の取得を行う子育て世帯に対して、県の補助金交付要綱の要件に市独自で30万円を上乗せした額を補助金として交付します。	事業費(千円)	0		
	財源内訳			
	国庫支出金	0		
	県支出金	0		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	0		
<b>15 子育て世帯住宅取得補助事業</b> (企画課)			重点	
子育て世代の移住・定住を促進するため、18歳以下の子供がいる世帯（子育て世帯住宅取得支援事業の要件に合致しない世帯）が、市内に住宅を建築又は取得する場合に、補助金30万円を交付します。	事業費(千円)	0		
	財源内訳			
	国庫支出金	0		
	県支出金	0		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	0		
<b>16 やまなしKAITEKI住宅普及促進事業</b> (企画課)			重点	
子育て世代が理想の子供の数を実現できる住環境を整備するとともに、脱炭素社会の実現、地域の防災力の向上、地域の住宅産業の振興等を図るため、「やまなしKAITEKI住宅」を建築又は取得するための経費に対し、補助金を交付します。	事業費(千円)	0		
	財源内訳			
	国庫支出金	0		
	県支出金	0		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	0		
<b>17 病児・病後児保育事業</b> (保育課)				
病気によって集団保育等が困難な児童を病院等の専用スペースで一時的に保育する事業に対し、その経費の一部を補助します。	事業費(千円)	0		
	財源内訳			
	国庫支出金	0		
	県支出金	0		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	0		

18 体調不良児対応型病児保育事業	
(保育課)	
保育所等に通所している児童が保育中に体調不良となった際に、緊急的及び保健的な対応を行う事業に対し、その経費の一部を補助します。	事業費(千円) 0
	国庫支出金 0
財 源	県支出金 0
内	地方債 0
訳	その他 0
	一般財源 0

20 子育て世帯訪問支援事業	
(子育て支援課)	
家事や子育て等に不安や負担を抱えた子育て家庭、妊産婦、ヤングケアラー等の家庭について、養育環境を整え、虐待リスク等の高まりを防ぐため、サポートプランを作成の上、支援員が訪問し、不安や悩みの傾聴、家事や子育て等の支援を行います。	事業費(千円) 0
	国庫支出金 0
財 源	県支出金 0
内	地方債 0
訳	その他 0
	一般財源 0

22 子どもすこやか医療費助成事業	
(子育て支援課)	
子供の健康の向上及び児童福祉の増進を図るため、出生から18歳到達後最初の年度末までにある児童の、保険診療分の医療費の自己負担分(入院時食事代を含む)を助成します。	事業費(千円) 0
	国庫支出金 0
財 源	県支出金 0
内	地方債 0
訳	その他 0
	一般財源 0

19 地域子育て支援センター事業	
(子育て支援課)	
市内7か所の地域子育て支援センターにおいて、子育て家庭の不安や悩みに対する相談指導、子育て親子の交流の場の提供及び交流の促進を推進し、地域における子育て支援の充実に図ります。	事業費(千円) 0
	国庫支出金 0
財 源	県支出金 0
内	地方債 0
訳	その他 0
	一般財源 0

21 市立保育所完全給食化事業	
(保育課)	
保護者の育児負担の軽減を図るため、市立保育所において、3歳以上児への主食の提供を行います。	事業費(千円) 0
	国庫支出金 0
財 源	県支出金 0
内	地方債 0
訳	その他 0
	一般財源 0

23 児童手当支給事業	
(子育て支援課)	
家庭等における生活の安定と次代の社会を担う児童の健やかな成長を図るため、出生から18歳到達後最初の年度末までにある児童を養育している方に児童手当を支給します。	事業費(千円) 0
	国庫支出金 0
財 源	県支出金 0
内	地方債 0
訳	その他 0
	一般財源 0

24 国民健康保険税18歳以下均等割減免事業	
(国民健康保険課)	
国民健康保険法の改正により、令和4年4月から施行された未就学児の均等割保険税の5割軽減について、市独自に軽減対象を18歳以下まで拡大し、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ります。	事業費(千円) 0
	国庫支出金 0
財源	県支出金 0
内	地方債 0
訳	その他 0
	一般財源 0

25 妊婦のための支援給付事業	
(子育て支援課)	
全ての妊婦やその配偶者等が安心して出産・子育てができるよう、面接や情報提供等を行う伴走型相談支援を更に充実させるとともに、全ての妊婦に対して、妊婦給付の認定申請後に5万円、胎児の数の届け出後に妊娠している子供の人数一人につき5万円を支給します。	事業費(千円) 0
	国庫支出金 0
財源	県支出金 0
内	地方債 0
訳	その他 0
	一般財源 0

【事業スケジュール】

事業名	スケジュール			
	R8	R9	R10	R11
12 小中学校・保育所等給食費及び保育料無償化				
13 電子母子手帳活用促進事業				
14 子育て世帯住宅取得支援事業				
15 子育て世帯住宅取得補助事業				
16 やまなしKAITEKI住宅普及促進事業				
17 病児・病後児保育事業				
18 体調不良児対応型病児保育事業				
19 地域子育て支援センター事業				
20 子育て世帯訪問支援事業				
21 市立保育所完全給食化事業				
22 子どもすこやか医療費助成事業				
23 児童手当支給事業				
24 国民健康保険税18歳以下均等割減免事業				
25 妊婦のための支援給付事業				
26 地域包括支援センター運営事業				

## 施策2

## 誰もが安心して生き生きと暮らせるまちづくり

施策に対応する  
主なSDGsの目標



### 取組の方向性(1) 高齢者がいつまでも自分らしく暮らせる地域づくり

人生100年時代を見据え、高齢者が住み慣れた地域で、これまでと変わらず自分らしい生活を続けられるよう、生きがいづくりや介護予防などの取組を推進します。

また、介護が必要となった場合でも、慣れ親しんだ地域や自宅で、できる限り長く、安心して生活を送れるよう、医療や介護等の関係機関と連携しながら、きめ細かな支援に取り組みます。

#### 【成果指標】

指標	単位	現状値 (令和7年度)	目標値 (令和11年度)
外出回数が1週間に2回以上の高齢者の割合	%	70.1	75.0
長寿包括支援センターの相談受付件数	件	8,655	9,000

#### 【令和8年度の主な事業の内容と予算】

26 地域包括支援センター運営事業	
(長寿支援課)	
高齢者が住み慣れた地域で心身の健康を保持し、安定した生活を送れるよう、日常生活圏域3箇所に地域包括支援センターを設置し、高齢者を包括的、継続的に支援します。	事業費(千円) 0
財源	国庫支出金 0
内	県支出金 0
訳	地方債 0
	その他 0
	一般財源 0

27 生活支援体制整備事業	
(長寿支援課)	
地域で高齢者を支える体制の構築を目指し、地域の担い手の発掘や育成を行う「協議体」を設置し、元気な高齢者やボランティア等の力を活かし、支援を必要としている高齢者を支える地域づくりを推進します。	事業費(千円) 0
財源	国庫支出金 0
内	県支出金 0
訳	地方債 0
	その他 0
	一般財源 0

28 在宅医療・介護連携推進事業	
(長寿支援課)	
医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、地域で自分らしい暮らしを送れるよう、在宅医療・介護連携推進協議会を設置し、医療や介護関係者間の連携の推進します。	事業費(千円) 0
財源	国庫支出金 0
内	県支出金 0
訳	地方債 0
	その他 0
	一般財源 0

29 高齢者緊急通報システム見守り事業	
(長寿支援課)	
在宅で一人暮らしをしている高齢者の急病、事故等の救急時の迅速な救助や、日常生活での安全確保と不安解消を目的に、緊急通報装置を設置し、健康相談と緊急時の対応を行います。	事業費(千円) 0
財源	国庫支出金 0
内	県支出金 0
訳	地方債 0
	その他 0
	一般財源 0

30 地域介護予防活動支援事業	
(長寿支援課)	
通いの場活動(高齢者が誰でも参加でき、住民が主体となって体操や趣味活動を開催する場)の地域展開を目指し、活動グループへ補助金を交付し、高齢者の社会参加や外出を促進します。	事業費(千円) 0
財源	国庫支出金 0
内	県支出金 0
訳	地方債 0
	その他 0
	一般財源 0

31 フレイル予防推進事業	
(長寿支援課)	
高齢者の社会参加や健康維持増進を促進するとともに、デジタルデバイス(情報格差)の解消を図るため、スマートフォンのアプリを使用し、高齢者同士が励まし合いながら運動を習慣化できるよう支援します。	事業費(千円) 0
財源	国庫支出金 0
内	県支出金 0
訳	地方債 0
	その他 0
	一般財源 0

32 通所事業		
(長寿支援課)		
要支援認定者や総合事業対象者が要介護状態にならないよう、短期集中型の通所型サービスにより機能訓練等を行い、身体機能の維持・向上を図ります。	<b>事業費(千円)</b>	<b>0</b>
	国庫支出金	0
	財 県支出金	0
	源 地方債	0
	内 其他	0
	訳 一般財源	0

33 認知症初期集中支援推進事業		
(長寿支援課)		
認知症の方とその家族に対して、早期診断や認知症の理解を促すため、医師、看護職、福祉職による認知症初期集中支援チームを設置し、支援します。	<b>事業費(千円)</b>	<b>0</b>
	国庫支出金	0
	財 県支出金	0
	源 地方債	0
	内 其他	0
	訳 一般財源	0

34 国民健康保険事業		
(国民健康保険課)		
国民健康保険財政の健全化及び安定化を図るため、国民健康保険税の収入確保や医療費の適正化に取り組めます。	<b>事業費(千円)</b>	<b>0</b>
	国庫支出金	0
	財 県支出金	0
	源 地方債	0
	内 其他	0
	訳 一般財源	0

35 後期高齢者医療事業		
(国民健康保険課)		
後期高齢者医療制度の安定した運営を図るため、保険料の収入確保及び後期高齢者医療広域連合との協力・連携体制を強化します。	<b>事業費(千円)</b>	<b>0</b>
	国庫支出金	0
	財 県支出金	0
	源 地方債	0
	内 其他	0
	訳 一般財源	0

36 介護保険料賦課徴収事業		
(介護保険課)		
介護保険制度の安定的な財政運営と必要な介護サービス費用の財源確保のため、介護保険事業計画に基づき、第1号被保険者（65歳以上）に対して、介護保険料の賦課及び徴収を行います。	<b>事業費(千円)</b>	<b>0</b>
	国庫支出金	0
	財 県支出金	0
	源 地方債	0
	内 其他	0
	訳 一般財源	0

37 給付費適正化事業		
(介護保険課)		
介護サービスの質の確保と保険給付の適正化に向け、事業所が適正にサービスを提供しているかどうかを審査し、指導及び助言を行います。	<b>事業費(千円)</b>	<b>0</b>
	国庫支出金	0
	財 県支出金	0
	源 地方債	0
	内 其他	0
	訳 一般財源	0

38 介護認定審査会事業		
(介護保険課)		
介護を必要とする被保険者を適正に認定するため、適切な認定調査を実施し、医師や介護職などで構成された専門職による審査会で審査を行います。また、調査員及び審査員への定期的な研修を行い、全国一律の基準に基づいた要介護認定となるよう、審査判定の平準化を図ります。	<b>事業費(千円)</b>	<b>0</b>
	国庫支出金	0
	財 県支出金	0
	源 地方債	0
	内 其他	0
	訳 一般財源	0

【事業スケジュール】

	事業名	スケジュール			
		R8	R9	R10	R11
26	地域包括支援センター運営事業				
27	生活支援体制整備事業				
28	在宅医療・介護連携推進事業				
29	高齢者緊急通報システム見守り事業				
30	地域介護予防活動支援事業				
31	フレイル予防推進事業				
32	通所事業				
33	認知症初期集中支援推進事業				
34	国民健康保険事業				
35	後期高齢者医療事業				
36	介護保険料賦課徴収事業				
37	給付費適正化事業				
38	介護認定審査会事業				

## 取組の方向性 (2)

## 障がいのある人の社会参加の促進

障がいのある人が、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、生涯にわたり必要な支援を切れ目なく行います。

また、地域の一員として障がい特性に応じた役割を担いながら、充実した日常生活や社会活動を営めるとともに、地域社会全体が障がいの有無に関係なく社会参加を促進できるような環境づくりに取り組みます。

### 【成果指標】

指標	単位	現状値 (令和7年度)	目標値 (令和11年度)
委託相談支援事業所数	か所	3	4
福祉タクシー券の使用率	%	52.6	65.7

### 【令和8年度の主な事業の内容と予算】

39 障害者相談支援事業 (障害福祉課)		40 障害者介護給付・訓練等給付事業 (障害福祉課)	
障がい者（児）やその保護者が安心して地域生活が送れるよう、障害者総合支援法に基づき、必要な情報の提供や助言、障害福祉サービスの利用支援などを行います。	事業費(千円) 0	障がい者（児）を対象に、日常生活や社会生活を営むための支援提供を行います。また、経済的自立や社会参加を促進し、就労に向けた能力向上の支援を行うために、サービスの支給決定及びサービス受給者証の発行などを行います。	事業費(千円) 0
	国庫支出金 0		国庫支出金 0
	財 県支出金 0		財 県支出金 0
	源 地方債 0		源 地方債 0
	内 其他 0		内 其他 0
	訳 一般財源 0		訳 一般財源 0
41 福祉タクシー利用助成事業 (障害福祉課)			
在宅の重度心身障害者等を対象に、行動範囲の拡大と社会参加の促進を図るため、福祉タクシー券を交付します。	事業費(千円) 0		
	国庫支出金 0		
	財 県支出金 0		
	源 地方債 0		
	内 其他 0		
	訳 一般財源 0		

### 【事業スケジュール】

事業名	スケジュール			
	R8	R9	R10	R11
39 障害者相談支援事業				
40 障害者介護給付・訓練等給付事業				
41 福祉タクシー利用助成事業				

### 取組の方向性 (3)

### ライフステージに応じた健康づくりの推進

全ての世代の市民が、自らの健康に関心を持ち、心身ともに健やかに暮らせるよう、健康や食育に関する知識の普及啓発、生活習慣病の予防、母子保健の充実など、地域とも協働しながら、ライフステージに応じた健康づくりを推進します。

#### 【成果指標】

指標	単位	現状値 (令和7年度)	目標値 (令和11年度)
母子手帳アプリ「ふえふきっず」ダウンロード数	件	374	2,314
特定健診の受診率 (40～74歳)	%	47.8	60.0
フレイルサポーターの養成人数	人	70	100

KPI

#### 【令和8年度の主な事業の内容と予算】

#### 42 こども家庭センター事業

##### (子育て支援課)

全ての妊産婦、子育て家庭、子供を切れ目なく支援していくため、子育て支援課内に設置した「笛吹市こども家庭センター」において、児童福祉と母子保健の両機能が一体的に相談支援等を行っています。

事業費(千円)	0
国庫支出金	0
財 県支出金	0
源 地方債	0
内 地方債	0
訳 その他	0
一般財源	0

#### 43 妊婦・乳幼児相談事業

##### (子育て支援課)

育児不安や乳幼児への虐待等を予防するために、妊娠期から子育て期まで切れ目なく専門職による訪問、相談及びケア等の包括的な支援を行います。

事業費(千円)	0
国庫支出金	0
財 県支出金	0
源 地方債	0
内 地方債	0
訳 その他	0
一般財源	0

#### 44 二次相談事業

##### (子育て支援課)

乳幼児健診や子育て相談等から、公認心理師による支援が必要な幼児に対し個別相談を行います。また、保育所等を訪問し、乳幼児の集団生活の様子を観察する等情報交換する場も設けています。

事業費(千円)	0
国庫支出金	0
財 県支出金	0
源 地方債	0
内 地方債	0
訳 その他	0
一般財源	0

#### 45 妊婦・産婦・乳幼児個別健診事業

##### (子育て支援課)

妊娠期、産後、乳児期を健康に過ごせるよう、県内の医療機関に委託し健診費用を助成します。県外の医療機関で受診した場合には、償還払いで対応します。

事業費(千円)	0
国庫支出金	0
財 県支出金	0
源 地方債	0
内 地方債	0
訳 その他	0
一般財源	0

#### 46 乳幼児健診事業

##### (子育て支援課)

母子保健法に基づき、4か月児、10か月児、1歳6か月児、2歳児(歯科)、3歳児、5歳児を対象に、集団での乳幼児健診を行います。健診では、医師、歯科医師による診察や、栄養・歯科・育児等の各種相談を行います。

事業費(千円)	0
国庫支出金	0
財 県支出金	0
源 地方債	0
内 地方債	0
訳 その他	0
一般財源	0

#### 47 特定健康診査等事業

##### (健康づくり課)

40歳から74歳までの国保被保険者を対象に、生活習慣病の予防と早期発見を図るため、特定健康診査及び特定保健指導を実施します。

事業費(千円)	0
国庫支出金	0
財 県支出金	0
源 地方債	0
内 地方債	0
訳 その他	0
一般財源	0

48 成人健康教育事業		
(健康づくり課)		
「自分の健康は自分で守る」という意識を高め、生活習慣病の発症を予防するため、健康診査の結果から生活習慣病のリスクが高い人を対象に、健康教室を開催します。	<b>事業費(千円)</b>	0
	国庫支出金	0
	財 県支出金	0
	源 地方債	0
	内 其他	0
	訳 一般財源	0

49 健康診査事業		
(健康づくり課)		
生活習慣病の改善や増大する医療費の抑制を図るため、健康増進法に基づく各種健康診査を実施し、病気の早期発見・早期治療を促します。	<b>事業費(千円)</b>	0
	国庫支出金	0
	財 県支出金	0
	源 地方債	0
	内 其他	0
	訳 一般財源	0

50 糖尿病重症化予防事業 疾病予防事業		
(健康づくり課)		
糖尿病などの生活習慣病の発症予防や重症化予防を図るため、人間ドックや保健指導を行い、発症予防に努めます。	<b>事業費(千円)</b>	0
	国庫支出金	0
	財 県支出金	0
	源 地方債	0
	内 其他	0
	訳 一般財源	0

51 介護予防普及啓発事業		
(長寿支援課)		
高齢者が要介護状態にならないよう、運動や体操などを行う介護予防教室を開催します。また、要介護状態の前段階であるフレイル（虚弱）の状態を判定し、体操指導等を行うフレイルサポーターの養成を行います。	<b>事業費(千円)</b>	0
	国庫支出金	0
	財 県支出金	0
	源 地方債	0
	内 其他	0
	訳 一般財源	0

52 後期高齢者健診事業		
(健康づくり課)		
後期高齢者の疾病の早期発見と生活習慣病の重症化予防を目的として、各種健診を実施します。	<b>事業費(千円)</b>	0
	国庫支出金	0
	財 県支出金	0
	源 地方債	0
	内 其他	0
	訳 一般財源	0

53 がん検診事業		
(健康づくり課)		
がんによる死亡率を減少させるため、健康増進法に基づく各種がん検診を実施し、早期発見・早期治療を促します。	<b>事業費(千円)</b>	0
	国庫支出金	0
	財 県支出金	0
	源 地方債	0
	内 其他	0
	訳 一般財源	0

54 若年がん患者在宅療養生活支援事業

(健康づくり課)

若年がん患者が住み慣れた自宅で自分らしく安心して日常生活を送ることができるよう、在宅介護サービスに係る費用の一部を助成します。

事業費(千円)		0
財 源 内 訳	国庫支出金	0
	県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	0

【事業スケジュール】

事業名	スケジュール			
	R8	R9	R10	R11
42 子ども家庭センター事業				
43 妊婦・乳幼児相談事業				
44 二次相談事業				
45 妊婦・産婦・乳幼児個別健診事業				
46 乳幼児健診事業				
47 特定健康診査等事業				
48 成人健康教育事業				
49 健康診査事業				
50 糖尿病重症化予防事業 疾病予防事業				
51 介護予防普及啓発事業				
52 後期高齢者健診事業				
53 がん検診事業				
54 若年がん患者在宅療養生活支援事業				

## 取組の方向性 (4) 地域共生社会の実現に向けた包括的な支援体制の充実

市民誰もが、地域の中で支え合い、尊重し合いながら、役割と生きがいを持って安心して暮らせる地域社会を目指し、関係機関等と連携しながら、包括的な支援体制の充実に取り組みます。

### 【成果指標】

指標	単位	現状値 (令和7年度)	目標値 (令和11年度)
消費生活相談の件数	件	219	230
就労支援等を行った者のうち就労につなぐことができた者の割合	%	68	75

### 【令和8年度の主な事業の内容と予算】

#### 55 消費生活行政事業

(市民活動支援課)

市民の抱える消費生活における不安やトラブルの解消を図るため、笛吹市消費生活センターにおいて専門相談員が相談に応じ、助言や情報提供を行うなど、トラブルの解消等に向けて支援します。また、出張講座を行うなど、啓発活動も行います。

事業費(千円)	0
国庫支出金	0
財 源 県支出金	0
内 地方債	0
訳 その他	0
一般財源	0

#### 56 生活困窮者自立支援事業

(生活援護課)

生活保護に至る前の段階の生活困窮者に対し、生活困窮者自立支援法に基づく支援事業を組み立て、関係機関と連携しながら生活支援、就労支援などを行います。

事業費(千円)	0
国庫支出金	0
財 源 県支出金	0
内 地方債	0
訳 その他	0
一般財源	0

#### 57 子ども家庭支援事業

(生活援護課)

学校給食が提供されない夏休みや冬休み等の期間においても、子供の食事が安定して確保されるよう、フードバンク山梨と連携する中で、小中学生がいる生活支援が必要な子育て世帯に対し、米やレトルト食品、缶詰等を配送し、食糧支援を行います。

事業費(千円)	0
国庫支出金	0
財 源 県支出金	0
内 地方債	0
訳 その他	0
一般財源	0

#### 58 結婚支援事業

(市民活動支援課)

非婚化、晩婚化が進行する中、結婚を考えながらも出会いの機会が少ない独身男女に対し出会いの場を提供するため、市主催の婚活イベントを実施します。

事業費(千円)	0
国庫支出金	0
財 源 県支出金	0
内 地方債	0
訳 その他	0
一般財源	0

### 【事業スケジュール】

事業名	スケジュール			
	R8	R9	R10	R11
55 消費生活行政事業				
56 生活困窮者自立支援事業				
57 子ども家庭支援事業				
58 結婚支援事業				

### 施策3 自分らしく学び活躍できるまちづくり

施策に対応する  
主なSDGsの目標



#### 取組の方向性(1) 子供の可能性を伸ばす学校教育の充実と教育環境づくり

市の未来を担う子供たちが、夢と志を持ち、自らの可能性に挑戦できるよう、家庭、地域、ボランティア団体等と連携しながら、英語力を含めた学力の向上、豊かな心と健やかな身体の育成、地域への誇りと愛着の形成など、学校教育の更なる充実を図るとともに、個々の状況に応じた多様な学びの機会の確保に取り組みます。

##### 【成果指標】

指標	単位	現状値 (令和7年度)	目標値 (令和11年度)
分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができている児童生徒(小5・中3)の割合	%	小5: 82.9 中3: 74.7	小5: 85.0 中3: 80.0
将来の夢や目標をもっている児童生徒(小5・中3)の割合	%	小5: 86.7 中3: 64.8	小5: 90.0 中3: 70.0
① 中学3年生の英検3級レベル以上相当資格取得者数割合 ② 中学3年生の英検等外部資格試験の受験者数割合	%	①: 15.1 ②: 24.7	①: 22.0 ②: 40.0
全国体力・運動能力・運動習慣等調査の総合教科ABCの合計の値(小5男子・小5女子)	%	男子: 60.4 女子: 66.2	男子: 65.0 女子: 69.0

KPI

KPI

##### 【令和8年度の主な事業の内容と予算】

59 学校体育館等空調設備整備事業	NEW
(教育総務課)	重点
学校体育館等は、教育活動としての利用だけではなく、災害時には地域住民の避難所としての役割も果たします。熱中症による児童生徒の健康被害を防ぐとともに、避難所の生活環境を改善するため、学校体育館等への空調設備の設置を進めます。令和8年度から設備の実施設計を行い、令和9年度から順次設置します。	
<b>事業費(千円)</b>	0
国庫支出金	0
財 県支出金	0
源 地方債	0
内 地方債	0
訳 その他	0
一般財源	0

60 笛吹市南部学校給食センター建設事業	重点
(教育総務課)	重点
施設や設備の老朽化が進行している御坂学校給食共同調理場、八代学校給食センター、境川小学校調理場及び芦川小学校調理場を統合し、笛吹市南部学校給食センターを建設します。令和8年度は、厨房機器や施設の基本・実施設計を行います。	
<b>事業費(千円)</b>	0
国庫支出金	0
財 県支出金	0
源 地方債	0
内 地方債	0
訳 その他	0
一般財源	0

61 英語力向上推進事業	重点
(学校教育課)	重点
国際社会で活躍し、市の未来を拓く人材の育成を図るため、児童生徒の英語力向上に向けた取組を進めます。まずは令和8年4月に外国語指導助手(ALT)を10人から22人に増員し、児童生徒がネイティブスピーカーと日常的にコミュニケーションを取る環境を充実させていきます。	
<b>事業費(千円)</b>	0
国庫支出金	0
財 県支出金	0
源 地方債	0
内 地方債	0
訳 その他	0
一般財源	0

62 小中学校ICT環境維持事業	重点
(学校教育課)	重点
ICTを活用した授業の充実を図るため、児童生徒1人1台タブレット端末や大型提示装置、ネットワーク環境等の更新・維持管理を行います。	
<b>事業費(千円)</b>	0
国庫支出金	0
財 県支出金	0
源 地方債	0
内 地方債	0
訳 その他	0
一般財源	0

63 小中学校学校教育事業		
(学校教育課)		
きめ細かな指導による学力の定着と、支援が必要な子供たちをサポートするため、市費負担で講師及びポーターを配置します。	<b>事業費(千円)</b>	0
	国庫支出金	0
	財 県支出金	0
	源 地方債	0
	内 其他	0
	訳 一般財源	0

64 教育支援センター事業		
(学校教育課)		
不登校児童生徒の集団生活への適応や学力の補充に係る指導を行い、在籍する学校への復帰や社会的自立を支援します。	<b>事業費(千円)</b>	0
	国庫支出金	0
	財 県支出金	0
	源 地方債	0
	内 其他	0
	訳 一般財源	0

65 小中学校要保護及び準要保護児童生徒援助事業		
(学校教育課)		
経済的理由によって就学困難と認められる児童生徒の保護者を対象に、新入学学用品費(小中1年生)、学用品費、修学旅行費、校外活動費、学校給食費など、就学に必要な費用の一部を援助します。	<b>事業費(千円)</b>	0
	国庫支出金	0
	財 県支出金	0
	源 地方債	0
	内 其他	0
	訳 一般財源	0

66 小中学校給食運営事業		
(教育総務課)		
児童生徒に安全・安心でおいしい給食を安定的に提供できるよう、単独調理場3か所(石和中学校、境川小学校、芦川小学校)の施設及び設備の維持管理を行っています。	<b>事業費(千円)</b>	0
	国庫支出金	0
	財 県支出金	0
	源 地方債	0
	内 其他	0
	訳 一般財源	0

67 共同調理場事業		
(教育総務課)		
児童生徒に安全・安心でおいしい給食を安定的に提供できるよう、共同調理場5施設(石和学校給食センター、御坂学校給食共同調理場、一宮学校給食センター、八代学校給食センター、春日居学校給食共同調理場)の運営と維持管理を行っています。	<b>事業費(千円)</b>	0
	国庫支出金	0
	財 県支出金	0
	源 地方債	0
	内 其他	0
	訳 一般財源	0

68 学校徴収金徴収事務		
(学校教育課)		
保護者の利便性の向上及び教職員の仕事負担の軽減を図るため、教材費や積立金等その他の学校徴収金の徴収業務を市の業務として行っています。	<b>事業費(千円)</b>	0
	国庫支出金	0
	財 県支出金	0
	源 地方債	0
	内 其他	0
	訳 一般財源	0

69 学校プール民間活用事業		
(学校教育課)		
屋内施設で安全安心に快適な水泳学習を行うとともに、専門インストラクターの指導による泳力向上を図るため、石和3小学校(南、東、北)と一宮3小学校(西、南、北)で民間施設を活用していきます。令和8年度から富士見小、御坂東小の2校を実施し、順次、他の学校においても活用に向けた検討を行います。	<b>事業費(千円)</b>	0
	国庫支出金	0
	財 県支出金	0
	源 地方債	0
	内 其他	0
	訳 一般財源	0

70 小学校施設整備事業		
(教育総務課)		
小学校の適正な教育環境を確保をするため、施設及び設備の改修を行っています。令和8年度は、石和南小学校特別教室空調設置工事等を行います。	<b>事業費(千円)</b>	0
	国庫支出金	0
	財 県支出金	0
	源 地方債	0
	内 其他	0
	訳 一般財源	0

71 中学校施設整備事業	
(教育総務課)	
中学校の適正な教育環境を確保するため、施設及び設備の改修を行っています。令和8年度は、一宮中学校部室棟改築工事、石和中学校校舎屋上防水工事及び2中学校(一宮中学校、春日居中学校)の特別教室空調設置工事等を行います。	事業費(千円) 0
財源内訳	0
国庫支出金	0
県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	0

72 御坂中学校校舎等改築事業	
(教育総務課)	
校舎等施設の老朽化に伴い、安全安心な教育環境を確保するため、施設の整備を行います。令和8年度は、外構工事及び柔剣道場改修工事等を行います。	事業費(千円) 0
財源内訳	0
国庫支出金	0
県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	0

【事業スケジュール】

事業名	スケジュール			
	R8	R9	R10	R11
59 学校体育館等空調設備整備事業				
60 笛吹市南部学校給食センター建設事業				
61 英語力向上推進事業				
62 小中学校ICT環境維持事業				
63 小中学校学校教育事業				
64 教育支援センター事業				
65 小中学校要保護及び準要保護児童生徒援助事業				
66 小中学校給食運営事業				
67 共同調理場事業				
68 学校徴収金徴収事務				
69 学校プール民間活用事業				
70 小学校施設整備事業				
71 中学校施設整備事業				
72 御坂中学校校舎等改築事業				

## 取組の方向性 (2)

## 生涯学習とスポーツ活動の推進

市民が生涯にわたり学び、生きがいを持ち、培った経験や知識、技能を社会参画や社会貢献に生かして活躍できるよう、生涯学習の環境づくりと機会の創出に取り組みます。

また、誰もがスポーツを楽しみ、心身ともに健康で豊かな生活が送れるよう、スポーツ活動の機会の創出を図るとともに、競技特性に応じた社会体育施設の機能強化など、安全かつ快適で、競技力の向上にも資するスポーツ環境の整備を図ります。

### 【成果指標】

指標	単位	現状値 (令和7年度)	目標値 (令和11年度)
市民講座(前期・後期・スコーレ大学)の延べ参加者数	人	1,648	1,800
市主催のスポーツ関係事業への参加人数	人	1,125	1,185

### 【令和8年度の主な事業の内容と予算】

73 社会体育施設整備検討事業	NEW
(政策課)	重点
競技レベルの向上に資する施設の整備が求められている現状を踏まえ、令和7年12月にまとめた「笛吹市既存社会体育施設の専門性を高めるための基本的な考え方」に基づき、個別施設計画等とのバランスを考慮しながら、市全体としてスポーツ環境の向上を図るための具体的な整備について検討します。	事業費(千円) 0
	国庫支出金 0
	県支出金 0
財源内訳	地方債 0
	その他 0
	一般財源 0

74 スポーツツーリズム拠点整備事業	重点
(生涯学習課)	重点
石和清流館について、武道競技に関するスポーツツーリズムの拠点として機能整備を行うとともに、災害時の福祉避難所に指定されていることから防災の拠点としての機能も整備する。また、石和清流館を拠点として、アスリートによる武道競技の体験会、小中学校への出前講座を実施するとともに、多様な主体と連携する中で、スポーツツーリズムを推進するための合宿プログラムを開発するなど、市のスポーツ振興、地域交流の活性化や防災力強化を図ります。	事業費(千円) 0
	国庫支出金 0
	県支出金 0
財源内訳	地方債 0
	その他 0
	一般財源 0

75 文化振興事業	
(生涯学習課)	
本市の文化振興を図るとともに、市民の自主的な芸術、文化活動を促進するため、文化祭をはじめとする市文化協会の活動や、ピアノやバレエコンクール等の国際大会等への出場を支援・援助します。	事業費(千円) 0
	国庫支出金 0
財源内訳	県支出金 0
	地方債 0
	その他 0
	一般財源 0

76 市民講座事業	
(生涯学習課)	
市民の生涯学習を推進するため、年間を通じたスコーレ大学や多様な講座メニューによる市民講座を開講するとともに、地区の公民館における地域住民の学習活動を支援します。	事業費(千円) 0
	国庫支出金 0
財源内訳	県支出金 0
	地方債 0
	その他 0
	一般財源 0

77 図書館管理運営事業	
(図書館)	
生涯学習の拠点として、資料の充実、読書相談や資料の検索等の支援、おはなし会の実施等による子供の読書活動の推進などを図ります。また、インターネットを活用した情報発信を積極的に行い、誰もが利用しやすい図書館づくりに取り組みます。	事業費(千円) 0
	国庫支出金 0
財源内訳	県支出金 0
	地方債 0
	その他 0
	一般財源 0

78 社会体育団体支援事業	
(生涯学習課)	
市スポーツ協会、市スポーツ少年団の活動を支援し、各種スポーツ大会や講習会の開催により市民のスポーツ活動への取組を促進します。	事業費(千円) 0
	国庫支出金 0
財源内訳	県支出金 0
	地方債 0
	その他 0
	一般財源 0

79 スポーツ振興事業

(生涯学習課)

健康維持や体力向上、親睦や仲間づくりのためのスポーツ大会の開催及びオリンピックやトップアスリートによる講演会など、市民がスポーツを「する」「みる」「ささえる」きっかけとなる機会を提供します。

事業費(千円)		0
財 源 内 訳	国庫支出金	0
	県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	0

【事業スケジュール】

事業名	スケジュール			
	R8	R9	R10	R11
73 社会体育施設整備検討事業				
74 スポーツツーリズム拠点整備事業				
75 文化振興事業				
76 市民講座事業				
77 図書館管理運営事業				
78 社会体育団体支援事業				
79 スポーツ振興事業				

### 取組の方向性 (3) 文化・芸術に親しむ機会の充実と文化財の保存・活用の推進

市民が、これまでの歴史の中で培われてきた笛吹市の文化や芸術に親しめるよう、機会の創出や地域の活動支援、文化施設の整備などに取り組み、文化、芸術の発展を目指します。

また、貴重な文化財の保存と活用に取り組みます。

#### 【成果指標】

指標	単位	現状値 (令和7年度)	目標値 (令和11年度)
古道めぐりや現地見学会等のイベントへの参加者数	人	359	500
春日居郷土館、八代郷土館、八田家書院、青楓美術館への入館者数	人	6,322	7,000

#### 【令和8年度の主な事業の内容と予算】

80 文化施設整備検討事業		NEW	81 山廬施設管理運営事業		NEW
(政策課)		重点	(生涯学習課)		重点
既存文化施設（青楓美術館、八代郷土館、春日居郷土館・小川正子記念館、旧小林家土蔵）について、特色を活かした中で、笛吹市の歴史、文化、芸術を継承し、市民の生涯学習、地域コミュニティの活性化、そして観光振興に貢献する「魅力的な拠点」としていくことを目指し、具体的な整備について検討します。	<b>事業費(千円)</b>	0	日本を代表する俳人「飯田蛇笏」と現代俳句の第一人者「飯田龍太」の生家であり、数多くの文学作品が生み出された「俳句の聖地」とも呼ばれる「山廬」について、新たに市の施設とした中で、後世に引き継ぐとともに、地域の重要な資源として文化振興や観光振興の拠点として活用します。	<b>事業費(千円)</b>	0
	財源内訳			財源内訳	
	国庫支出金	0		国庫支出金	0
	県支出金	0		県支出金	0
	地方債	0		地方債	0
	その他	0		その他	0
一般財源	0	一般財源	0		
82 文化財保護事業			83 文化財活用事業		
(文化財課)			(文化財課)		
地域の文化資産を守り伝えていくために、市内に保存されている指定文化財の維持管理及び修理に関する支援を行います。	<b>事業費(千円)</b>	0	文化財を活用して地域の歴史や自然を学ぶ活動を行います。老朽化した指定文化財の説明板を修繕するとともに、歴史や文化財、日本遺産の啓発活動を行います。	<b>事業費(千円)</b>	0
	財源内訳			財源内訳	
	国庫支出金	0		国庫支出金	0
	県支出金	0		県支出金	0
	地方債	0		地方債	0
	その他	0		その他	0
一般財源	0	一般財源	0		

84 埋蔵文化財発掘調査事業													
(文化財課)													
遺跡範囲内で行われる各種開発に伴う試掘・確認調査を実施し、埋蔵文化財の記録保存を行います。また、発掘した埋蔵文化財を整理し、展示公開のため復元や資料作成を行います。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業費(千円)</th> <th>0</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財源内 県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>訳 その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	事業費(千円)	0	国庫支出金	0	財源内 県支出金	0	地方債	0	訳 その他	0	一般財源	0
事業費(千円)	0												
国庫支出金	0												
財源内 県支出金	0												
地方債	0												
訳 その他	0												
一般財源	0												

85 史跡甲斐国分寺跡整備事業													
(文化財課)													
史跡整備（公園化）に向け国や県との協議をしながら発掘調査や調査データの分析を行うとともに、整備基本計画に基づき整備基本設計を検討します。また、史跡整備を見据えた土地の公有化、日常的な環境管理を行います。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業費(千円)</th> <th>0</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財源内 県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>訳 その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	事業費(千円)	0	国庫支出金	0	財源内 県支出金	0	地方債	0	訳 その他	0	一般財源	0
事業費(千円)	0												
国庫支出金	0												
財源内 県支出金	0												
地方債	0												
訳 その他	0												
一般財源	0												

86 文化財保存整備事業													
(文化財課)													
国や県、市から史跡として指定された古墳、城跡、寺跡について、景観を良好に保つため、維持管理や環境整備を行います。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業費(千円)</th> <th>0</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財源内 県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>訳 その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	事業費(千円)	0	国庫支出金	0	財源内 県支出金	0	地方債	0	訳 その他	0	一般財源	0
事業費(千円)	0												
国庫支出金	0												
財源内 県支出金	0												
地方債	0												
訳 その他	0												
一般財源	0												

87 釈迦堂遺跡博物館組合負担金事務（文化財保護総務事務）													
(文化財課)													
釈迦堂遺跡博物館は、発掘された縄文時代の暮らしや文化をわかりやすく展示した博物館で、笛吹市と甲州市で設置しています。運営のために、釈迦堂遺跡博物館組合へ負担金を交付します。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業費(千円)</th> <th>0</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財源内 県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>訳 その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	事業費(千円)	0	国庫支出金	0	財源内 県支出金	0	地方債	0	訳 その他	0	一般財源	0
事業費(千円)	0												
国庫支出金	0												
財源内 県支出金	0												
地方債	0												
訳 その他	0												
一般財源	0												

88 八田御朱印公園運営事業													
(文化財課)													
武田家の蔵前衆として活躍し、徳川家康から朱印状を授かった八田家の書院を公開しています。また、県指定史跡である八田家御朱印屋敷を八田御朱印公園として市民に開放しています。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業費(千円)</th> <th>0</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財源内 県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>訳 その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	事業費(千円)	0	国庫支出金	0	財源内 県支出金	0	地方債	0	訳 その他	0	一般財源	0
事業費(千円)	0												
国庫支出金	0												
財源内 県支出金	0												
地方債	0												
訳 その他	0												
一般財源	0												

89 青楓美術館運営事業													
(文化財課)													
青楓美術館は、洋画、日本画、書、図案など幅広い分野の作品を残す津田青楓の作品を集めた美術館です。テーマを決めて年2～3回の展示替えを行っています。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業費(千円)</th> <th>0</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財源内 県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>訳 その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	事業費(千円)	0	国庫支出金	0	財源内 県支出金	0	地方債	0	訳 その他	0	一般財源	0
事業費(千円)	0												
国庫支出金	0												
財源内 県支出金	0												
地方債	0												
訳 その他	0												
一般財源	0												

90 春日居郷土館運営事業													
(文化財課)													
地域文化の向上を図るため、春日居郷土館では、常設展示室において笛吹市の歴史をたどる通史、文化財や美術品、「わが町の八月十五日展」を、特別展示室において旧春日居町出身でハンセン病治療に尽力した小川正子に関する資料等を展示しています。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業費(千円)</th> <th>0</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財源 県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>内 地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>訳 その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	事業費(千円)	0	国庫支出金	0	財源 県支出金	0	内 地方債	0	訳 その他	0	一般財源	0
事業費(千円)	0												
国庫支出金	0												
財源 県支出金	0												
内 地方債	0												
訳 その他	0												
一般財源	0												

92 八代郷土館維持管理事業													
(文化財課)													
地域文化の向上を図るため、八代郷土館では、江戸時代・明治時代の建物と当時の民具や資料などを展示しています。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業費(千円)</th> <th>0</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財源 県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>内 地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>訳 その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	事業費(千円)	0	国庫支出金	0	財源 県支出金	0	内 地方債	0	訳 その他	0	一般財源	0
事業費(千円)	0												
国庫支出金	0												
財源 県支出金	0												
内 地方債	0												
訳 その他	0												
一般財源	0												

91 俳句の里づくり推進事業													
(生涯学習課)													
「俳句の里」山梨県笛吹市全国小学生・中学生俳句会を開催して、全国の小中学生を対象に俳句作品の募集を行います。市内小中学校を対象に、俳句授業講師の派遣を行います。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業費(千円)</th> <th>0</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財源 県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>内 地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>訳 その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	事業費(千円)	0	国庫支出金	0	財源 県支出金	0	内 地方債	0	訳 その他	0	一般財源	0
事業費(千円)	0												
国庫支出金	0												
財源 県支出金	0												
内 地方債	0												
訳 その他	0												
一般財源	0												

【事業スケジュール】

	事業名	スケジュール			
		R8	R9	R10	R11
80	文化施設整備検討事業				
81	山廬施設管理運営事業				
82	文化財保護事業				
83	文化財活用事業				
84	埋蔵文化財発掘調査事業				
85	史跡甲斐国分寺跡整備事業				
86	文化財保存整備事業				
87	釈迦堂遺跡博物館組合負担金事務（文化財保護総務事務）				
88	八田御朱印公園運営事業				
89	青楓美術館運営事業				
90	春日居郷土館運営事業				
91	俳句の里づくり推進事業				
92	八代郷土館維持管理事業				

## 基本目標 2

## 幸せ実感 にぎわいあふれるまち

### 施策 1

### 豊かな地域資源を活かした観光のまちづくり

施策に対応する  
主なSDGsの目標



#### 取組の方向性 (1)

#### 地域資源を活かした四季折々の旅づくり

優れた泉質の温泉、桃・ぶどうをはじめとする果実、多彩な観光イベント、そして四季折々の美しい自然など、本市ならではの豊かな地域資源を最大限活かしながら、観光地としての魅力と価値を一層高め、一年を通じて「いま、ここでしか味わえない旅」が提供できるよう取り組みます。  
また、富士山周辺地域を訪れる観光客を市内へ誘導する取組も推進します。

#### 【成果指標】

指標	単位	現状値 (令和7年度)	目標値 (令和11年度)
笛吹市観光入込数 (1月～3月期)	人	558,477	697,639
笛吹市観光入込数 (4月～6月期)	人	627,284	783,608
笛吹市観光入込数 (7月～9月期)	人	712,036	889,778
笛吹市観光入込数 (10月～12月期)	人	563,117	703,393

#### 【令和8年度の主な事業の内容と予算】

93 芦川グリーンロッジ改修事業 (観光商工課)		重点	94 笛吹物語プロジェクト事業 (観光商工課)		
芦川グリーンロッジを新たに周辺の豊かな自然環境を生かした観光や移住定住のきっかけとなる施設として改修します。令和7年度は設計業務、令和8年度は改修工事を実施し、令和9年度からの供用開始を目指します。	<b>事業費(千円)</b>	0	笛吹市観光物産連盟や各観光協会、旅館組合等と連携し、一年を通じて本市を旅の目的地として楽しめるイベントを開催します。イベントは可能な限り長期間開催し、団体旅行のほか、個人旅行者、インバウンド観光客の誘客につなげます。	<b>事業費(千円)</b>	0
	財源内訳			財源内訳	
	国庫支出金	0		国庫支出金	0
	県支出金	0		県支出金	0
	地方債	0		地方債	0
	その他	0		その他	0
一般財源	0	一般財源	0		
95 世界農業遺産活用事業 (観光商工課)			96 新道峠展望台活用事業 (観光商工課)		
世界農業遺産に認定された峡東地域の果樹農業システムやその景観を活用し、インバウンドを中心とした誘客につなげていきます。	<b>事業費(千円)</b>	0	FUJIYAMAツインテラスを最大限活用する中で、その周辺を拠点として多くの観光客を呼び込み、市の経済活性化及び宿泊につなげます。	<b>事業費(千円)</b>	0
	財源内訳			財源内訳	
	国庫支出金	0		国庫支出金	0
	県支出金	0		県支出金	0
	地方債	0		地方債	0
	その他	0		その他	0
一般財源	0	一般財源	0		

#### 【事業スケジュール】

事業名	スケジュール			
	R8	R9	R10	R11
93 芦川グリーンロッジ改修事業				
94 笛吹物語プロジェクト事業				
95 世界農業遺産活用事業				
96 新道峠展望台活用事業				

取組の方向性 (2)

おもてなし空間の醸成

国内からの観光客はもちろんのこと、国外からのインバウンド客も含め、何度でも訪れたい魅力あふれる観光地を目指し、関係団体と連携しながら、おもてなし空間の醸成に取り組みます。

また、障がいの有無等にかかわらず、誰もが安心して温泉地に宿泊できる観光地づくりを推進します。

【成果指標】

指標	単位	現状値 (令和7年度)	目標値 (令和11年度)	
笛吹市観光入込数	人	2,460,914	3,074,418	KPI
外国人宿泊客数	人	65,174	182,363	
笛吹みんなの広場におけるイベントの開催件数	件	77	81	KPI

【令和8年度の主な事業の内容と予算】

<b>97 さくら温泉通り歩道整備事業</b> (土木課)		<b>重点</b>		<b>98 海外誘客活動事業</b> (観光商工課)	
さくら温泉通りの歩道は、ウッドデッキで整備されており、整備から20年が経過し、老朽化していることから、市民や観光客の安全な通行を確保し、賑わいの創出を図るため、歩道の整備を行う。	<b>事業費(千円)</b> 0	外国人観光客の増加を図るため、受け入れ態勢の強化やSNS等を活用した情報発信を行います。	<b>事業費(千円)</b> 0	国庫支出金 0	財源内訳 県支出金 0 地方債 0 その他 0 一般財源 0
さくら温泉通り 国庫支出金 0 財源内訳 県支出金 0 地方債 0 その他 0 一般財源 0		市内9か所の山梨百名山をはじめ、登山やハイキング等に訪れる方々が、自然や景観を楽しみ、安心して登山やハイキング等ができるよう、コースの整備を行います。	<b>事業費(千円)</b> 0	国庫支出金 0	財源内訳 県支出金 0 地方債 0 その他 0 一般財源 0
<b>99 笛吹みんなの広場及びさくら温泉通り賑わい創出事業</b> (観光商工課)	<b>事業費(千円)</b> 0	<b>100 ハイキングコース整備事業</b> (観光商工課)	<b>事業費(千円)</b> 0	国庫支出金 0	財源内訳 県支出金 0 地方債 0 その他 0 一般財源 0
さくら温泉通りに設置したイルミネーションを広くPRするとともに、沿線に店舗を促すなど、笛吹みんなの広場とさくら温泉通りを一体的に活用し、賑わいの創出を図っていきます。	国庫支出金 0 財源内訳 県支出金 0 地方債 0 その他 0 一般財源 0			国庫支出金 0 財源内訳 県支出金 0 地方債 0 その他 0 一般財源 0	

【事業スケジュール】

事業名	スケジュール			
	R8	R9	R10	R11
97 さくら温泉通り歩道整備事業				
98 海外誘客活動事業				
99 笛吹みんなの広場及びさくら温泉通り賑わい創出事業				
100 ハイキングコース整備事業				

### 取組の方向性 (3) 戦略的な魅力発信による観光誘客の促進

四季を通じて本市が旅の目的地となるよう、ホームページやSNS等を戦略的かつ効率的に活用して、観光客の目線に立ったより効果的な市の魅力発信を行い、観光誘客を促進します。

#### 【成果指標】

指標	単位	現状値 (令和7年度)	目標値 (令和11年度)
市観光ホームページへのアクセス件数	件	1,554,246	2,503,129

#### 【令和8年度の主な事業の内容と予算】

101 観光宣伝事業 (観光商工課)													
一年を通じて本市が旅の目的地となるよう、豊かな観光資源を国内外に広く情報発信するとともに、首都圏を中心にパンフレットの配布や、PRキャンペーンを実施します。	<table border="1"> <tr> <td><b>事業費(千円)</b></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財 源 内 県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>訳 その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> </tr> </table>	<b>事業費(千円)</b>	0	国庫支出金	0	財 源 内 県支出金	0	地方債	0	訳 その他	0	一般財源	0
<b>事業費(千円)</b>	0												
国庫支出金	0												
財 源 内 県支出金	0												
地方債	0												
訳 その他	0												
一般財源	0												

94 (再掲) 笛吹物語プロジェクト事業 (観光商工課)													
笛吹市観光物産連盟や各観光協会、旅館組合等と連携し、一年を通じて本市を旅の目的地として楽しめるイベントを開催します。イベントは可能な限り長期間開催し、団体旅行のほか、個人旅行者、インバウンド観光客の誘客につなげます。	<table border="1"> <tr> <td><b>事業費(千円)</b></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財 源 内 県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>訳 その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> </tr> </table>	<b>事業費(千円)</b>	0	国庫支出金	0	財 源 内 県支出金	0	地方債	0	訳 その他	0	一般財源	0
<b>事業費(千円)</b>	0												
国庫支出金	0												
財 源 内 県支出金	0												
地方債	0												
訳 その他	0												
一般財源	0												

98 (再掲) 海外誘客活動事業 (観光商工課)													
外国人観光客の増加を図るため、受け入れ態勢の強化やSNS等を活用した情報発信を行います。	<table border="1"> <tr> <td><b>事業費(千円)</b></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財 源 内 県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>訳 その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> </tr> </table>	<b>事業費(千円)</b>	0	国庫支出金	0	財 源 内 県支出金	0	地方債	0	訳 その他	0	一般財源	0
<b>事業費(千円)</b>	0												
国庫支出金	0												
財 源 内 県支出金	0												
地方債	0												
訳 その他	0												
一般財源	0												

#### 【事業スケジュール】

事業名	スケジュール			
	R8	R9	R10	R11
101 観光宣伝事業				
94 (再掲) 笛吹物語プロジェクト事業				
98 (再掲) 海外誘客活動事業				

施策2 実り豊かなブランド農林業づくり

施策に対応する  
主なSDGsの目標



取組の方向性(1) 笛吹市産の果実のブランド力の強化

「桃・ぶどう日本一の郷」を維持・発展させるため、桃やぶどうをはじめとした笛吹市産の果実のブランド力を強化していく取組を進めるとともに、国内外への販売ルートの拡大などを推進します。

また、世界農業遺産にも認定された果樹農業や農村景観を保全し、次世代に継承していくため、担い手の発掘・確保・育成、農業技術の向上や農業経営の支援、鳥獣被害対策、農業基盤の整備などに取組みます。

【成果指標】

指標	単位	現状値 (令和7年度)	目標値 (令和11年度)
新規就農者数	人	36	48
農地の集約面積(農地中間管理事業)	ha	202.9	213.1
鳥獣害被害の被害面積	ha	3,123	2,664

【令和8年度の主な事業の内容と予算】

102 収入保険加入補助事業	
(農林振興課)	重点
農産物の需給変動等の収入減少を補填する収入保険について、加入時のハードルとなっている初期費用の積立金に対し補助制度を設けることで、加入を促進し、農業者の経営安定と市の主要産業の一つである農業振興を図ります。令和6年度から令和8年度までを重点期間とし加入促進の取組を強化しています。	事業費(千円) 0
財源	国庫支出金 0
内	県支出金 0
訳	地方債 0
	その他 0
	一般財源 0

103 笛吹市農業塾推進事業	
(農林振興課)	重点
担い手の確保や安定した農業経営に寄与し、市の主要産業である農業の発展につながるよう、農業者や就農希望者等が抱える諸問題の解決に向けた相談支援及び農業経営や農業技術を学ぶ講習会などを実施します。	事業費(千円) 0
財源	国庫支出金 0
内	県支出金 0
訳	地方債 0
	その他 0
	一般財源 0

104 県営畑地帯総合整備事業	
(農林土木課)	重点
黒駒西・みさか桃源の郷・八千蔵蕎麦塚・一宮南部・藤袋・大窪・梅沢日向山・下岩下地区の8地区において、農道、水路、ほ場整備等、県が行う農業基盤整備に対し、事業費の一部を市が負担します。	事業費(千円) 0
財源	国庫支出金 0
内	県支出金 0
訳	地方債 0
	その他 0
	一般財源 0

105 中山間地域総合整備事業	
(農林土木課)	重点
中山間地域の黒駒東地区において、農道、水路、ほ場整備等、県が行う農業基盤整備に対し、事業費の一部を市が負担します。	事業費(千円) 0
財源	国庫支出金 0
内	県支出金 0
訳	地方債 0
	その他 0
	一般財源 0

106 農業施設整備事業	
(農林土木課)	重点
各地区からの要望や政策的に整備の必要な箇所について、緊急性、費用対効果等を踏まえ、農道、水路等の農業基盤整備を行います。	事業費(千円) 0
財源	国庫支出金 0
内	県支出金 0
訳	地方債 0
	その他 0
	一般財源 0

107 土地改良施設管理事業	
(農林土木課)	重点
市内全域の農道、水路、樋門等の補修及び維持管理を行います。また、各地区保全会による農道、水路等の環境維持活動に対し、交付金を交付します。	事業費(千円) 0
財源	国庫支出金 0
内	県支出金 0
訳	地方債 0
	その他 0
	一般財源 0

108 地域農業振興事業	
(農林振興課)	
環境保全型農業の推進を図るため、地球温暖化防止、生物多様性保全等に効果の高い営農活動に取り組む農業者を支援します。	事業費(千円) 0
財源内訳	0
国庫支出金	0
県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	0

109 経営所得安定対策推進事業	
(農林振興課)	
農業経営の安定を図るとともに、食料自給率の向上や農業の多面的機能を維持するため、水田転作の戸別補償及び対象農地の管理事務を行います。	事業費(千円) 0
財源内訳	0
国庫支出金	0
県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	0

110 地産地消推進事業	
(農林振興課)	
地産地消の重点拠点となる市内4か所の農産物直売所（八代、境川、春日居、芦川）の施設の維持管理を行い、安全で安心な地元農産物を消費者に届けます。	事業費(千円) 0
財源内訳	0
国庫支出金	0
県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	0

111 新規就農者支援事業	
(農林振興課)	
農業従事者の高齢化及び後継者不足が進む中、農業で自立を目指す新規就農者を確保し、育成するため、市内に就農した新規就農者に対して補助金を交付します。対象は45歳未満の新規就農による経営者で、Iターンの場合は1世帯当たり年額100万円、Uターンの場合は1世帯当たり年額50万円を2年間交付します。	事業費(千円) 0
財源内訳	0
国庫支出金	0
県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	0

112 新規就農農業後継者支援事業	
(農林振興課)	
農業従事者の高齢化及び後継者不足が進む中、農業で自立を目指す農業後継者を確保し、育成するため、市内に就農した農業後継者に対して補助金を交付します。対象は35歳未満の新規就農農業後継者（専従者）で、1世帯当たり月額3万円を最大5年間交付します。	事業費(千円) 0
財源内訳	0
国庫支出金	0
県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	0

113 親元就農促進支援事業	
(農林振興課)	
親元就農者を確保するため、地域の認定農業者等である農業経営体に就農した50歳未満で三親等以内の親族（農家子弟）に対して、100万円を交付します。	事業費(千円) 0
財源内訳	0
国庫支出金	0
県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	0

114 新規就農者育成総合対策事業	
(農林振興課)	
次世代を担う農業者となることを目指す方に対して、資金を交付し就業意欲の喚起を図り、新規就農者の増加及び持続可能な農業の実現を支援します。	事業費(千円) 0
財源内訳	0
国庫支出金	0
県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	0

115 農業資金利子補給事業	
(農林振興課)	
農業者の経営の安定及び拡大を支援するため、自然災害の復旧や施設整備等で農家が借りた資金について、利子を補助します。	事業費(千円) 0
財源内訳	0
国庫支出金	0
県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	0

116 農業用機械補助事業	
(農林振興課)	
農作業の軽減及び機械化を推進するため、認定農業者や新規就農者に対して、農作業に必要な農業用機械等の購入・リース経費を補助します。	事業費(千円) 0
財源内訳	0
国庫支出金	0
県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	0

117 農地中間管理事業	
(農林振興課)	
農地の集約化を行うため、県農地中間管理機構から委託を受け、市が窓口となり、条件を満たす農地提供者に対して県農地中間管理機構を介した農地利用の効率化と高度化のための条件整備を行います。	事業費(千円) 0
財源内訳	0
国庫支出金	0
県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	0

118 優良農地等確保促進事業													
(農林振興課)													
優良農地を守り、農業・農村の振興に必要な整備を行うため、適切な農業振興地域整備計画の管理を行っています。	<table border="1"> <tr> <th>事業費(千円)</th> <td>0</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財源内 県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>訳 その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> </tr> </table>	事業費(千円)	0	国庫支出金	0	財源内 県支出金	0	地方債	0	訳 その他	0	一般財源	0
事業費(千円)	0												
国庫支出金	0												
財源内 県支出金	0												
地方債	0												
訳 その他	0												
一般財源	0												

119 中山間地域等直接支払推進事業													
(農林振興課)													
中山間地域において適切に農業生産活動を継続するため、集落協定を締結して活動に取り組む集落に対して交付金を交付します。	<table border="1"> <tr> <th>事業費(千円)</th> <td>0</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財源内 県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>訳 その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> </tr> </table>	事業費(千円)	0	国庫支出金	0	財源内 県支出金	0	地方債	0	訳 その他	0	一般財源	0
事業費(千円)	0												
国庫支出金	0												
財源内 県支出金	0												
地方債	0												
訳 その他	0												
一般財源	0												

120 農地利用促進事業													
(農林振興課)													
農業者以外の市民が野菜や花等を栽培し自然に触れ合うとともに、農業に対する理解を深めることができるよう、市民農園の貸付を行います。	<table border="1"> <tr> <th>事業費(千円)</th> <td>0</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財源内 県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>訳 その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> </tr> </table>	事業費(千円)	0	国庫支出金	0	財源内 県支出金	0	地方債	0	訳 その他	0	一般財源	0
事業費(千円)	0												
国庫支出金	0												
財源内 県支出金	0												
地方債	0												
訳 その他	0												
一般財源	0												

121 鳥獣害防止対策事業													
(農林振興課)													
有害鳥獣による農作物等への被害防止のため、猟友会による有害鳥獣駆除、狩猟免許取得費用の補助を行います。また、被害防止のための電気柵等の設置補助、獣害防止フェンスの設置や補修のための原材料の支給を行います。	<table border="1"> <tr> <th>事業費(千円)</th> <td>0</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財源内 県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>訳 その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> </tr> </table>	事業費(千円)	0	国庫支出金	0	財源内 県支出金	0	地方債	0	訳 その他	0	一般財源	0
事業費(千円)	0												
国庫支出金	0												
財源内 県支出金	0												
地方債	0												
訳 その他	0												
一般財源	0												

122 農産物等消費拡大宣伝事業													
(農林振興課)													
本市の農産物をPRし消費拡大を図るため、消費者の多い主要都市や主要市場において、消費拡大宣伝を行います。	<table border="1"> <tr> <th>事業費(千円)</th> <td>0</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財源内 県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>訳 その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> </tr> </table>	事業費(千円)	0	国庫支出金	0	財源内 県支出金	0	地方債	0	訳 その他	0	一般財源	0
事業費(千円)	0												
国庫支出金	0												
財源内 県支出金	0												
地方債	0												
訳 その他	0												
一般財源	0												

【事業スケジュール】

事業名	スケジュール			
	R8	R9	R10	R11
102 収入保険加入補助事業				
103 笛吹市農業塾推進事業				
104 県営畑地帯総合整備事業				
105 中山間地域総合整備事業				
106 農業施設整備事業				
107 土地改良施設管理事業				
108 地域農業振興事業				
109 経営所得安定対策推進事業				
110 地産地消推進事業				
111 新規就農者支援事業				
112 新規就農農業後継者支援事業				
113 親元就農促進支援事業				
114 新規就農者育成総合対策事業				
115 農業資金利子補給事業				
116 農業用機械補助事業				
117 農地中間管理事業				
118 優良農地等確保促進事業				
119 中山間地域等直接支払推進事業				
120 農地利用促進事業				
121 鳥獣害防止対策事業				
122 農産物等消費拡大宣伝事業				

取組の方向性 (2)

持続可能な森林環境の保全

豊かで魅力ある森林資源を次の世代に継承できるよう、持続可能な森林環境の保全に取り組みます。

【成果指標】

指標	単位	現状値 (令和7年度)	目標値 (令和11年度)
森林経営管理制度に基づく森林整備面積	ha	1.1	2.2

【令和8年度の主な事業の内容と予算】

123 林業総務事業															
(農林振興課)															
県内の林業関係者と協力し、市内の林業振興を促進するため、造林事業への補助などにより、林業関係者の支援を行います。	<table border="1"> <tr> <td><b>事業費(千円)</b></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財源内訳</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> </tr> </table>	<b>事業費(千円)</b>	0	財源内訳		国庫支出金	0	県支出金	0	地方債	0	その他	0	一般財源	0
<b>事業費(千円)</b>	0														
財源内訳															
国庫支出金	0														
県支出金	0														
地方債	0														
その他	0														
一般財源	0														

124 緑化推進事業															
(農林振興課)															
市内緑化の啓発・高揚のため、各地区において植樹・花植え等を実施し、緑豊かなまちづくりを推進します。また、市内自然環境保全地区の適切な保護・管理を実施します。	<table border="1"> <tr> <td><b>事業費(千円)</b></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財源内訳</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> </tr> </table>	<b>事業費(千円)</b>	0	財源内訳		国庫支出金	0	県支出金	0	地方債	0	その他	0	一般財源	0
<b>事業費(千円)</b>	0														
財源内訳															
国庫支出金	0														
県支出金	0														
地方債	0														
その他	0														
一般財源	0														

125 森林保全対策事業															
(農林振興課)															
森林病虫害のまん延を防止し、健全な森林の保全・保護を図るため、松枯れ病やナラ枯れの被害木の殺虫処理を実施します。また、風倒木の未然防止、森林の荒廃防止及び景観保全を図るため、被害木の伐倒処理を実施します。	<table border="1"> <tr> <td><b>事業費(千円)</b></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財源内訳</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> </tr> </table>	<b>事業費(千円)</b>	0	財源内訳		国庫支出金	0	県支出金	0	地方債	0	その他	0	一般財源	0
<b>事業費(千円)</b>	0														
財源内訳															
国庫支出金	0														
県支出金	0														
地方債	0														
その他	0														
一般財源	0														

126 森林経営管理事業															
(農林振興課)															
森林環境譲与税を活用して、市内の民有林所有者に森林経営管理権に関する意向調査を行い、市及び意欲と能力のある民間事業者等による森林整備を実施します。	<table border="1"> <tr> <td><b>事業費(千円)</b></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財源内訳</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> </tr> </table>	<b>事業費(千円)</b>	0	財源内訳		国庫支出金	0	県支出金	0	地方債	0	その他	0	一般財源	0
<b>事業費(千円)</b>	0														
財源内訳															
国庫支出金	0														
県支出金	0														
地方債	0														
その他	0														
一般財源	0														

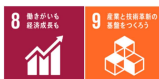
127 林道維持管理事業															
(農林土木課)															
市が管理する林道について、道路、法面等の補修を行い、常時安全に通行ができるよう維持管理を行います。	<table border="1"> <tr> <td><b>事業費(千円)</b></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財源内訳</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> </tr> </table>	<b>事業費(千円)</b>	0	財源内訳		国庫支出金	0	県支出金	0	地方債	0	その他	0	一般財源	0
<b>事業費(千円)</b>	0														
財源内訳															
国庫支出金	0														
県支出金	0														
地方債	0														
その他	0														
一般財源	0														

【事業スケジュール】

事業名	スケジュール			
	R8	R9	R10	R11
123 林業総務事業				
124 緑化推進事業				
125 森林保全対策事業				
126 森林経営管理事業				
127 林道維持管理事業				

### 施策3 地域経済が循環するまちづくり

施策に対応する  
主なSDGsの目標



#### 取組の方向性(1) 豊かな地域資源を活かした企業誘致と働く場の創出

誰もが自分に合ったライフスタイルの中でいきいきと働くことができるよう、豊かな自然環境や都心までの利便性の高い交通アクセス環境など、本市の恵まれた立地条件や地域資源を活かしつつ、企業の新規進出や事業拡大を支援し、地元における雇用の創出と確保に取り組めます。

#### 【成果指標】

指標	単位	現状値 (令和7年度)	目標値 (令和11年度)
空き店舗の活用件数	件	3	6
高校生を対象とした就職カンダンスへの参加企業数	社	57	65

#### 【令和8年度の主な事業の内容と予算】

128 石橋工業団地基盤整備事業	
(観光商工課)	重点
地元雇用の創出や市税の税收確保のため、積極的な企業誘致を進めており、今後既存エリア全体が埋まっていくことが期待される中、立地に関する相談や問合せが多くあることを踏まえ、新たな産業用地を確保するため、エリア拡張の検討を進めていきます。	事業費(千円) 0
財源	国庫支出金 0
内	県支出金 0
訳	地方債 0
	その他 0
	一般財源 0

129 企業立地促進助成事業	
(観光商工課)	
地元雇用の創出及び固定資産税増収を目的に、積極的に企業を誘致します。立地企業には助成金を交付しており、市独自で加算要件を設け、他市町村との差別化を図り、企業誘致を進めています。	事業費(千円) 0
財源	国庫支出金 0
内	県支出金 0
訳	地方債 0
	その他 0
	一般財源 0

130 企業説明会開催事業	
(観光商工課)	
笛吹高校及び峡東地区の高校生を対象に就職企業説明会を実施し、市内企業の人材確保と高校生の就業支援対策を進めていきます。	事業費(千円) 0
財源	国庫支出金 0
内	県支出金 0
訳	地方債 0
	その他 0
	一般財源 0

#### 【事業スケジュール】

事業名	スケジュール			
	R8	R9	R10	R11
128 石橋工業団地基盤整備事業				
129 企業立地促進助成事業				
130 企業説明会開催事業				

## 取組の方向性 (2)

## 活力ある商工業の推進

関係団体と連携して、市街地や温泉街を中心とした地元商工業の活性化を図ります。  
また、事業者や創業を目指す人への資金面を含めた支援を充実させるとともに、地域産業の持続的な発展を支える人材が育つ環境づくりに取り組みます。

### 【成果指標】

指標	単位	現状値 (令和7年度)	目標値 (令和11年度)
市ホームページにおける市内企業の紹介件数	社	60	80

KPI

### 【令和8年度の主な事業の内容と予算】

131 空き店舗活用促進補助事業		132 小規模企業者小口資金融資促進事業	
(観光商工課)		(観光商工課)	
	重点		
空き店舗を利用した新規出店を促進し、地域のにぎわいの創出及び本市のイメージアップを図るため、市内にある空き店舗を利用した飲食店等を開業する事業者に補助金を交付します。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財 県支出金 0 源 地方債 0 内 地方債 0 訳 その他 0 一般財源 0	小規模企業者の経営安定を図るため、小口資金融資制度に係る利子及び保証料を補助します。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財 県支出金 0 源 地方債 0 内 地方債 0 訳 その他 0 一般財源 0
133 笛吹市商工会補助事業・笛吹市ワイン会補助事業			
(観光商工課)			
商工業の振興を図るため、笛吹市商工会の実施する各種事業、運営に関する補助及び笛吹市ワイン会の実施する事業に対して補助を行います。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財 県支出金 0 源 地方債 0 内 地方債 0 訳 その他 0 一般財源 0		

### 【事業スケジュール】

事業名	スケジュール			
	R8	R9	R10	R11
131 空き店舗活用促進補助事業				
132 小規模企業者小口資金融資促進事業				
133 笛吹市商工会補助事業・笛吹市ワイン会補助事業				

## 施策4 移住・定住を促す魅力的なまちづくり

施策に対応する  
主なSDGsの目標



### 取組の方向性(1) 戦略的なシティープロモーションの推進

市の認知度と価値を高めることで、市民には笛吹市への誇りと愛着の醸成を、市外の人には様々な機会に本市を訪れてもらえるよう、VRなどのデジタル技術やふるさと納税制度を活用した市の多角的な魅力発信によって、戦略的にシティープロモーション活動を展開していきます。

#### 【成果指標】

指標	単位	現状値 (令和7年度)	目標値 (令和11年度)
ふるさと納税の寄附件数	件	246,061	256,831

#### 【令和8年度の子な事業の内容と予算】

134 ふるさと納税事業			135 ホームページ管理事務		
(企画課)		重点	(企画課)		
自主財源の確保とさらなるシティープロモーションにつなげるため、ふるさと納税寄附金の寄附額増加に向けた取組を推進します。	<b>事業費(千円)</b>	0	市内外へ市の魅力をアピールすることを目的に、市政情報やイベント情報、地域のトピックスなど最新情報をリアルタイムに発信しています。	<b>事業費(千円)</b>	0
	国庫支出金	0		国庫支出金	0
	財 県支出金	0		財 県支出金	0
	源 地方債	0		源 地方債	0
	内 其他	0		内 其他	0
	訳 一般財源	0		訳 一般財源	0
136 連携中枢都市圏推進事務			137 国際交流事業		
(政策課)			(企画課)		
人口減少や少子高齢化の進行が見込まれる中で、今後も様々な行政サービスの提供や都市機能を維持していくため、甲府市と、笛吹市を含む8市3町で「やまなし県央連携中枢都市圏」を形成しています。経済成長のけん引、都市機能の強化、生活関連機能サービスの向上に関する取組を相互に連携して推進しています。	<b>事業費(千円)</b>	0	国際友好都市である3市、パートナー市（ドイツ）、肥城市（中国）、ニュー・サンジョルジュ市（フランス）と友好交流をベースに民間レベルでの交流を推進し、笛吹市の魅力を世界に発信します。また、外国住民との交流も促進し、多文化共生の推進を図ります。	<b>事業費(千円)</b>	0
	国庫支出金	0		国庫支出金	0
	財 県支出金	0		財 県支出金	0
	源 地方債	0		源 地方債	0
	内 其他	0		内 其他	0
	訳 一般財源	0		訳 一般財源	0

#### 【事業スケジュール】

事業名	スケジュール			
	R8	R9	R10	R11
134 ふるさと納税事業				
135 ホームページ管理事務				
136 連携中枢都市圏推進事務				
137 国際交流事業				

## 取組の方向性 (2) 若者が活躍するまちづくりと移住・定住の促進

産業の振興や魅力的な働く場の創出、シティプロモーションの推進などを通して、若者が活躍できる環境づくりを進めます。

また、移住者による仲間づくりの支援や相談機能の強化も図り、若者をはじめとした多様な人々に移住、定住先として「選ばれる笛吹市」を目指します。

さらに、結婚を希望する人への出会いの機会づくりや相談体制の充実など、結婚支援に取り組みます。

### 【成果指標】

指標	単位	現状値 (令和7年度)	目標値 (令和11年度)
移住者交流会の参加人数	人	33	50
若者世代（18歳から29歳まで）の転出率	%	13.6	10.0

KPI

### 【令和8年度の主な事業の内容と予算】

138 奨学金返還支援事業			139 結婚新生活支援事業		
(企画課)	重点		(企画課)	重点	
若者の移住定住を促進するため、大学を卒業後、市内に居住し奨学金を返還しながら県内で就労している30歳未満の方を対象に、奨学金返還に係る費用の一部を補助します。	事業費(千円)	0	新婚世帯の新生活を支援し、少子化対策及び子育てしやすいまちづくりを推進するため、新婚世帯が市内で新生活を開始する際の家賃や引越費用等の一部に対して補助金を交付します。	事業費(千円)	0
	財源内			財源内	
	国庫支出金	0		国庫支出金	0
	県支出金	0		県支出金	0
	地方債	0		地方債	0
訳		訳			
その他	0	その他	0	その他	0
一般財源	0	一般財源	0	一般財源	0
140 移住・定住促進総務事務			141 移住支援金交付事業		
(企画課)	重点		(企画課)	重点	
首都圏等で行う各種移住相談会や移住フェアへの積極的な出展により、笛吹市を知り、訪れ、住みたくなる流れを作り出します。移住希望者に対して、必要な情報を提供し、市の人口増に取り組みます。	事業費(千円)	0	市内への移住・定住の促進及び中小企業等における人手不足の解消にすため、東京圏からの移住者が、マッチング支援対象の求人充足して定着に至った場合に移住支援金を交付します。	事業費(千円)	0
	財源内			財源内	
	国庫支出金	0		国庫支出金	0
	県支出金	0		県支出金	0
	地方債	0		地方債	0
訳		訳			
その他	0	その他	0	その他	0
一般財源	0	一般財源	0	一般財源	0
14 (再掲) 子育て世帯住宅取得支援事業			15 (再掲) 子育て世帯住宅取得補助事業		
(企画課)	重点		(企画課)	重点	
子育て世代が理想の子供の数を実現できる住環境を整備することで、市内における少子化対策及び移住・定住の推進に資するため、新たに住宅の取得を行う子育て世帯に対して、県の補助金交付要綱の要件に市独自で30万円を上乗せした額を補助金として交付します。	事業費(千円)	0	子育て世代の移住・定住を促進するため、18歳以下の子供がいる世帯（子育て世帯住宅取得支援事業の要件に合致しない世帯）が、市内に住宅を建築又は取得する場合に、補助金30万円を交付します。	事業費(千円)	0
	財源内			財源内	
	国庫支出金	0		国庫支出金	0
	県支出金	0		県支出金	0
	地方債	0		地方債	0
訳		訳			
その他	0	その他	0	その他	0
一般財源	0	一般財源	0	一般財源	0

16 (再掲) やまなしKAITEKI住宅普及促進事業		
(企画課)	重点	
子育て世代が理想の子供の数を実現できる住環境を整備するとともに、脱炭素社会の実現、地域の防災力の向上、地域の住宅産業の振興等を図るため、「やまなしKAITEKI住宅」を建築又は取得するための経費に対し、補助金を交付します。	<b>事業費(千円)</b>	0
	財源内訳	
	国庫支出金	0
	県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	0

【事業スケジュール】

	事業名	スケジュール			
		R8	R9	R10	R11
138	奨学金返還支援事業				
139	結婚新生活支援事業				
140	移住・定住促進総務事務				
141	移住支援金交付事業				
14	(再掲) 子育て世帯住宅取得支援事業				
15	(再掲) 子育て世帯住宅取得補助事業				
16	(再掲) やまなしKAITEKI住宅普及促進事業				

## 基本目標 3

## 幸せ実感 100年続くまち

### 施策 1

### 防災新時代、命を守るまちづくり

施策に対応する  
主なSDGsの目標



#### 取組の方向性 (1)

#### 地域防災力の向上

市民一人一人が防災意識を高め、日頃の備えを着実に拡充していく「自助」の取組を推進するとともに、地区防災計画や個別避難計画の策定など、地域住民が連携して支え合う「共助」の体制整備、発災時における迅速で的確な応急対応の強化や指定避難所の環境改善、拠点備蓄倉庫の整備など、行政による「公助」の取組も一層強化します。これら「自助・共助・公助」それぞれの機能を十分に発揮させ、地域全体の防災力向上を図ります。

#### 【成果指標】

指標	単位	現状値 (令和7年度)	目標値 (令和11年度)	
地区防災計画の策定率	%	47.73	84.09	KPI
防災訓練への市民の参加者数	人	8,225	10,000	KPI

#### 【令和8年度の主な事業の内容と予算】

<b>142 ハザードマップ更新事業</b> (防災危機管理課)		<b>NEW</b> <b>重点</b>	<b>143 衛星回線導入事業</b> (防災危機管理課)		<b>NEW</b> <b>重点</b>
自然災害に対する防災対策及び被害の軽減に使用することを目的に、笛吹市ハザードマップの更新を行います。また、ハザードマップとは別に作成、配布した「災害発生時の避難方法について」などの防災情報等を、ハザードマップと一体化し、防災ガイドブックとして整備します。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財 県支出金 0 源 内 地方債 0 内 訳 その他 0 一般財源 0	0	激甚災害が発生した際に現状の通信ネットワークが使用できなくなることに備え、災害時における通信回線の確保のため、衛星回線を使用したインターネット回線を導入します。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財 県支出金 0 源 内 地方債 0 内 訳 その他 0 一般財源 0	0
<b>144 拠点備蓄倉庫整備事業</b> (防災危機管理課)		<b>重点</b>	<b>145 個別避難計画作成事業</b> (福祉総務課)		<b>重点</b>
旧御坂保健センターを防災拠点備蓄倉庫として使用するため、改修を行います。令和7年度に実施設計を行っており、令和8年度中に屋上防水、外壁、屋内間仕切り、照明等の改修工事を行います。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財 県支出金 0 源 内 地方債 0 内 訳 その他 0 一般財源 0	0	避難行動要支援者が発災時又は発災のおそれがある場合に円滑な避難ができるよう、一人一人の避難場所、避難経路、避難方法等をあらかじめ決めておく個別避難計画を作成します。完成した個別避難計画については、区長、民生委員、避難支援等関係者などに配布します。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財 県支出金 0 源 内 地方債 0 内 訳 その他 0 一般財源 0	0
<b>146 自主防災組織活動支援事業</b> (防災危機管理課)			<b>147 地区防災計画策定支援事業</b> (防災危機管理課)		
地域防災力の向上を図るため、地区の自主防災組織の活動を支援します。また、自主防災組織の防災資機材を拡充するため、行政区に補助金を交付します。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財 県支出金 0 源 内 地方債 0 内 訳 その他 0 一般財源 0	0	防災意識の向上を図り、平時の備えや、発災時の自助、共助による対応ができる地域をつくるため、行政区による地区防災計画の作成を支援します。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財 県支出金 0 源 内 地方債 0 内 訳 その他 0 一般財源 0	0

148 避難所運営マニュアル整備事業 (防災危機管理課)	
災害時に避難所を円滑に開設及び運営するため、避難所開設運営マニュアルを整備します。また、平時から、行政区の代表者、避難所の施設管理者、市職員で構成する避難所運営委員会を組織します。	
<b>事業費(千円)</b>	0
国庫支出金	0
財 県支出金	0
源 内 地方債	0
内 訳 その他	0
一般財源	0

149 消防団活動推進事業 (防災危機管理課)	
消防団は、市民の生命と財産を守ることを目的に、年間を通じて様々な訓練や活動を行っています。市では、安全安心な地域づくりを推進するため、地域の防災力の中核を担う消防団の活動を支援しています。	
<b>事業費(千円)</b>	0
国庫支出金	0
財 県支出金	0
源 内 地方債	0
内 訳 その他	0
一般財源	0

150 建築物耐震化促進事業 (まちづくり整備課)	
旧耐震基準で建築された木造個人住宅の耐震化に向けて、耐震診断、耐震改修、建替え等の支援を行っているほか、危険なブロック塀等の安全確保対策の支援も行います。	
<b>事業費(千円)</b>	0
国庫支出金	0
財 県支出金	0
源 内 地方債	0
内 訳 その他	0
一般財源	0

151 国土強靱化地域計画推進事業 (政策課)	
大規模な自然災害による致命的なダメージを回避するとともに、被害の低減を図り、迅速に回復できるよう、第二次笛吹市国土強靱化地域計画に掲げた国土強靱化に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図ります。また、毎年度、アクションプランを策定し、進捗管理を行う中で、計画を着実に推進します。	
<b>事業費(千円)</b>	0
国庫支出金	0
財 県支出金	0
源 内 地方債	0
内 訳 その他	0
一般財源	0

【事業スケジュール】

事業名	スケジュール			
	R8	R9	R10	R11
142 ハザードマップ更新事業				
143 衛星回線導入事業				
144 拠点備蓄倉庫整備事業				
145 個別避難計画作成事業				
146 自主防災組織活動支援事業				
147 地区防災計画策定支援事業				
148 避難所運営マニュアル整備事業				
149 消防団活動推進事業				
150 建築物耐震化促進事業				
151 国土強靱化地域計画推進事業				

## 取組の方向性 (2)

## 消防・救急体制の充実

火災や救急、災害発生時に迅速かつ的確な対応ができるよう、消防・救急体制の充実を図るとともに、関係機関との連携強化、装備の充実等を進めます。

また、火災予防に関する啓発活動や救命に関する技術の習得機会の提供などに取り組み、防火・救命に関する市民の意識向上を図ります。

### 【成果指標】

指標	単位	現状値 (令和7年度)	目標値 (令和11年度)
住宅火災による死者数	人	0	0
救急の平均現場到着時間	分	8.9	8.4
救命率 (社会復帰率)	%	2.3	3.0

### 【令和8年度の主な事業の内容と予算】

152 消防本部庁舎改修事業	
(消防本部管理課)	重点
老朽化が進んでいる消防本部の庁舎及び訓練塔について、不具合を未然に防止するため、建物や設備の長寿命化を図ります。また、山梨国中地域消防指令センターの運用開始に伴い、指令室の用途変更及び周囲の改装を行います。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財源 県支出金 0 内 地方債 0 訳 その他 0 一般財源 0

153 火災予防啓発事業	
(消防本部予防課)	重点
市民一人一人の防火意識の高揚と防火対策の強化を図り、市民の生命、身体及び財産を守るため、火災予防啓発を行います。また、住宅用火災警報器及び感震ブレイカーの普及に努めます。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財源 県支出金 0 内 地方債 0 訳 その他 0 一般財源 0

154 予防事業	
(消防本部消防署)	重点
火災の発生を未然に防止し、市民の生命、身体及び財産を守るため、防火広報活動などを通じて、市民に対する火災予防意識の啓発に努めます。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財源 県支出金 0 内 地方債 0 訳 その他 0 一般財源 0

155 救急隊研修事業	
(消防本部消防課)	重点
心肺停止状態の傷病者に対する救命処置等の質を高めるため、救急救命士及び救急隊員に対して定期的な教育や病院での実習等を実施し、高度な救急医療体制の整備・強化に努めます。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財源 県支出金 0 内 地方債 0 訳 その他 0 一般財源 0

156 救急医療事業	
(健康づくり課)	重点
市内救急告示4病院への病院群輪番制病院運営事業の委託や、「山梨初期救急センター」との連携などによって、夜間・休日における救急医療及び小児救急医療体制の安定的運用を図り、24時間365日市民が安心できる医療体制を確保します。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財源 県支出金 0 内 地方債 0 訳 その他 0 一般財源 0

### 【事業スケジュール】

事業名	スケジュール			
	R8	R9	R10	R11
152 消防本部庁舎改修事業				
153 火災予防啓発事業				
154 予防事業				
155 救急隊研修事業				
156 救急医療事業				

### 取組の方向性 (3)

### 災害に備えたインフラ強化

市民の安全な通行の確保や生活環境の利便性の向上を図るとともに、災害に強いインフラ整備を進めるため、道路・橋梁の長寿命化、上下水道の耐震化、河川の適正管理などに取り組みます。

#### 【成果指標】

指標	単位	現状値 (令和7年度)	目標値 (令和11年度)
水道管路の耐震化率	%	11.7	12.9

#### 【令和8年度の主な事業の内容と予算】

<b>157 砂原配水場改築事業</b> (水道課)		<b>重点</b>		<b>158 橋梁長寿命化事業</b> (土木課)	
砂原配水場については、新山梨環状道路の整備に伴い移転が必要なため、移転と併せて浸水対策を整えた浄水機能と配水機能が一体化した施設として整備を行います。 令和8年度は土木及び建築系工事並びに機械及び電気系工事に着手し、令和10年度に工事の完了を予定しています。	<b>事業費(千円)</b>	0	市が管理する橋梁について耐震化・長寿命化を図るため、「笛吹市長寿命化修繕計画」に基づき、点検を行い計画的な修繕を行います。	<b>事業費(千円)</b>	0
	国庫支出金	0		国庫支出金	0
	財 源			財 源	
	県支出金	0		県支出金	0
	内 地方債	0		内 地方債	0
	訳 その他	0		訳 その他	0
一般財源	0	一般財源	0		
<b>159 水道建設事業</b> (水道課)				<b>160 防災・安全交付金事業</b> (下水道課)	
配水管の新規布設・漏水等の発生原因となる老朽管の布設替工事等を行います。また、老朽施設の更新・改修及び消火栓の設置工事を行います。地震等の災害に備え水道主要管路の耐震化を進めています。	<b>事業費(千円)</b>	0	下水道事業の持続的運営を図ることを目的に、下水道ストックマネジメントや下水道管渠耐震診断の結果等を踏まえる中で、修繕・改築による施設管理を実施します。	<b>事業費(千円)</b>	0
	国庫支出金	0		国庫支出金	0
	財 源			財 源	
	県支出金	0		県支出金	0
	内 地方債	0		内 地方債	0
	訳 その他	0		訳 その他	0
一般財源	0	一般財源	0		
<b>161 水路・準用河川整備事業</b> (土木課)					
長寿命化計画（準用河川編）に基づき、普通河川の維持管理を行うとともに、整備事業を実施することで機能向上を図ります。	<b>事業費(千円)</b>	0			
	国庫支出金	0			
	財 源				
	県支出金	0			
	内 地方債	0			
	訳 その他	0			
一般財源	0				

#### 【事業スケジュール】

事業名	スケジュール			
	R8	R9	R10	R11
157 砂原配水場改築事業				
158 橋梁長寿命化事業				
159 水道建設事業				
160 防災・安全交付金事業				
161 水路・準用河川整備事業				

## 取組の方向性 (4)

## 防犯と交通安全対策の推進

市民が犯罪に遭わないよう、未然防止に向けた取組を進めるとともに、地域の見守りなどによる防犯力の強化に取り組みます。

また、市民の交通や歩行の安全を確保するため、安全対策を推進します。

### 【成果指標】

指標	単位	現状値 (令和7年度)	目標値 (令和11年度)
交通安全教室の開催件数	件	192	210
防犯灯の新規設置件数	件	25	30

### 【令和8年度の主な事業の内容と予算】

#### 162 交通安全対策事業

(市民活動支援課)

交通事故の減少を図るため、関係機関と連携する中で、年間を通じて各種交通安全教育やその他の啓発活動を行い、交通安全意識の高揚を図ります。

<b>事業費(千円)</b>	0
財源内訳	
国庫支出金	0
県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	0

#### 163 運転免許証自主返納事業

(市民活動支援課)

近年高齢ドライバーによる交通事故が増加傾向にある中、高齢者等の交通事故を未然に防止するため、自主的に運転免許証を返納された方にタクシー券を交付しています。

<b>事業費(千円)</b>	0
財源内訳	
国庫支出金	0
県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	0

#### 164 防犯灯設置維持管理事業

(市民活動支援課)

夜間における安全・安心を確保するため、防犯上の安全対策に取り組みます。また、台風災害等に伴う行政区管理防犯灯の緊急修繕を行います。

<b>事業費(千円)</b>	0
財源内訳	
国庫支出金	0
県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	0

### 【事業スケジュール】

事業名	スケジュール			
	R8	R9	R10	R11
162 交通安全対策事業				
163 運転免許証自主返納事業				
164 防犯灯設置維持管理事業				

施策2

魅力ある土地利用を推進するまちづくり

施策に対応する  
主なSDGsの目標



取組の方向性(1) アクセス向上を最大限活かすまちづくり

新山梨環状道路の開通やリニア中央新幹線の開業などを見据え、その効果を最大限に活用したまちづくりを進めます。

【成果指標】

指標	単位	現状値 (令和7年度)	目標値 (令和11年度)
新山梨環状道路の整備に伴う整備済みの市道の長さ(延べ)	m	2,340	3,340

【令和8年度の主な事業の内容と予算】

165 新山梨環状道路関連道路整備事業 (土木課)		重点	166 都市計画事業 (まちづくり整備課)		
市民の安全な通行の確保、利便性の向上を図るため、新山梨環状道路の整備に併せ、計画的に側道を整備します。	事業費(千円)	0	「笛吹市都市計画マスタープラン」に基づき、適切な土地利用の誘導や、開発行為への的確な指導を行い、都市づくりを計画的に進めるとともに、現況の土地利用状況に即した用途の見直しなどを行います。	事業費(千円)	0
	財源内訳			財源内訳	
	国庫支出金	0		国庫支出金	0
	県支出金	0		県支出金	0
	地方債	0		地方債	0
その他	0	その他	0		
一般財源	0	一般財源	0		
167 石和温泉駅周辺施設維持管理事業 (まちづくり整備課)			168 リニア推進事業 (企画課)		
市の玄関口である石和温泉駅及びその周辺を、誰もが安全安心で快適に利用できるよう適切な維持管理を行います。	事業費(千円)	0	リニア中央新幹線の整備に伴う沿線地域住民の懸念に応えるとともに、リニア中央新幹線の効果を最大限に活かす取組を推進します。	事業費(千円)	0
	財源内訳			財源内訳	
	国庫支出金	0		国庫支出金	0
	県支出金	0		県支出金	0
	地方債	0		地方債	0
その他	0	その他	0		
一般財源	0	一般財源	0		

【事業スケジュール】

事業名	スケジュール			
	R8	R9	R10	R11
165 新山梨環状道路関連道路整備事業				
166 都市計画事業				
167 石和温泉駅周辺施設維持管理事業				
168 リニア推進事業				

## 取組の方向性 (2)

## 計画的な土地利用の推進

市街地や温泉街から農地、山林へ続く本市の特徴ある景観や自然環境を次世代に引き継ぐため、先人から受け継いできた自然、歴史、文化等と調和する土地利用を推進します。

### 【成果指標】

指標	単位	現状値 (令和7年度)	目標値 (令和11年度)
※計測可能な指標がないため設定なし	-	-	-

### 【令和8年度の主な事業の内容と予算】

#### 169 用地管理事業

(建設総務課)

市の道路及び水路用地の境界立会、未登記の解消、法定外財産の譲与等の事務を行います。また、道水路の占用に関する管理を行います。	<b>事業費(千円)</b>	0
	財源内訳	
	国庫支出金	0
	県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
一般財源	0	

#### 170 地籍管理事業

(建設総務課)

地籍調査完了地区の成果図について、更新等を行い、適切に維持管理します。	<b>事業費(千円)</b>	0
	財源内訳	
	国庫支出金	0
	県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
一般財源	0	

#### 171 地籍調査事業

(建設総務課)

石和町の市部地区及び四日市場地区の地籍調査事業を行います。	<b>事業費(千円)</b>	0
	財源内訳	
	国庫支出金	0
	県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
一般財源	0	

### 【事業スケジュール】

事業名	スケジュール			
	R8	R9	R10	R11
169 用地管理事業				
170 地籍管理事業				
171 地籍調査事業				

### 取組の方向性 (3)

### 魅力あふれる景観の形成

市民の財産である土地と景観を維持するため、土地情報の管理を推進するとともに、適切な管理がされていない土地や建物の改善と利活用を促進します。

#### 【成果指標】

指標	単位	現状値 (令和7年度)	目標値 (令和11年度)
地籍調査の認証面積	km <sup>2</sup>	114.82	115.71

#### 【令和8年度の主な事業の内容と予算】

<b>172 景観形成推進事業</b> (まちづくり整備課)		<b>173 屋外広告物管理事業</b> (まちづくり整備課)	
「笛吹市景観計画」に基づき、本市にふさわしい景観づくりを推進するほか、公共サインの整備及び統一化に取り組めます。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財源内 県支出金 0 地方債 0 訳 その他 0 一般財源 0	屋外広告物法の規定に基づき、屋外広告物の表示、設置等に関する許可や指導を行います。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財源内 県支出金 0 地方債 0 訳 その他 0 一般財源 0
<b>174 市営住宅維持管理事業</b> (建設総務課)		<b>175 空家等対策推進事業</b> (まちづくり整備課)	
市営住宅について、入居者が安心して過ごせる住環境を提供するため、市営住宅の定期的な点検や修繕を行い、適切に維持管理します。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財源内 県支出金 0 地方債 0 訳 その他 0 一般財源 0	管理が行き届いておらず、周辺環境に悪影響を及ぼしている空家等について、所有者等に適正な管理の促進や啓発を行います。また、緊急性の高い危険な空家については、解消に向けて取り組めます。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財源内 県支出金 0 地方債 0 訳 その他 0 一般財源 0
<b>176 空家等解体費支援事業</b> (まちづくり整備課)		<b>177 空き家バンク登録物件改修補助事業</b> (まちづくり整備課)	
生活環境の保全等を図るため、老朽化した空家等で、改修、活用等の見込みのないものを解体しようとする所有者等に対して、解体費用の一部を補助します。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財源内 県支出金 0 地方債 0 訳 その他 0 一般財源 0	空き家の利活用及び市内への移住定住の促進を図るため、空き家バンクに登録された物件の所有者又は移住者に対し、登録物件の改修、家財処理費などの一部を補助します。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財源内 県支出金 0 地方債 0 訳 その他 0 一般財源 0

#### 【事業スケジュール】

事業名	スケジュール			
	R8	R9	R10	R11
172 景観形成推進事業				
173 屋外広告物管理事業				
174 市営住宅維持管理事業				
175 空家等対策推進事業				
176 空家等解体費支援事業				
177 空き家バンク登録物件改修補助事業				

施策3 人と環境に優しい快適なまちづくり

施策に対応する  
主なSDGsの目標



取組の方向性(1) 自然と暮らしが共存する循環型社会の構築

豊かな自然環境を次世代に引き継ぐため、市民をはじめ、企業、行政が一丸となって地球温暖化対策に取り組むとともに、ごみの減量や再資源化を促進することにより、環境負荷の少ない循環型社会を推進します。

【成果指標】

指標	単位	現状値 (令和7年度)	目標値 (令和11年度)
生活系可燃ごみの減量率	%	39.8	40.6

【令和8年度の主な事業の内容と予算】

178 資源物処理事業 (環境推進課)															
分別収集した資源物を適切に再資源化が図れるように取り組みます。また、資源物の分別収集を行っている行政区等に対して、資源物の回収量及び実施回数に応じて資源物回収奨励金を交付するなど、多様な主体と協力し、資源物の再資源化を図ります。	<table border="1"> <tr><td>事業費(千円)</td><td>0</td></tr> <tr><td>国庫支出金</td><td>0</td></tr> <tr><td>財 県支出金</td><td>0</td></tr> <tr><td>源 地方債</td><td>0</td></tr> <tr><td>内 地方債</td><td>0</td></tr> <tr><td>訳 その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>0</td></tr> </table>	事業費(千円)	0	国庫支出金	0	財 県支出金	0	源 地方債	0	内 地方債	0	訳 その他	0	一般財源	0
事業費(千円)	0														
国庫支出金	0														
財 県支出金	0														
源 地方債	0														
内 地方債	0														
訳 その他	0														
一般財源	0														

179 ごみ処理事業 (環境推進課)															
市民の生活環境の維持を図るため、分別収集した生活系のごみの処理を適切に実施します。ごみ処理事業費の一部に、指定可燃ごみ袋の販売代金の一部を充当し、事業を実施しています。	<table border="1"> <tr><td>事業費(千円)</td><td>0</td></tr> <tr><td>国庫支出金</td><td>0</td></tr> <tr><td>財 県支出金</td><td>0</td></tr> <tr><td>源 地方債</td><td>0</td></tr> <tr><td>内 地方債</td><td>0</td></tr> <tr><td>訳 その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>0</td></tr> </table>	事業費(千円)	0	国庫支出金	0	財 県支出金	0	源 地方債	0	内 地方債	0	訳 その他	0	一般財源	0
事業費(千円)	0														
国庫支出金	0														
財 県支出金	0														
源 地方債	0														
内 地方債	0														
訳 その他	0														
一般財源	0														

180 ごみ減量化推進事業 (環境推進課)															
指定可燃ごみ袋を作成するとともに、適切な分別及びごみの発生抑制について周知するなど、ごみの分別と減量化の推進を図ります。	<table border="1"> <tr><td>事業費(千円)</td><td>0</td></tr> <tr><td>国庫支出金</td><td>0</td></tr> <tr><td>財 県支出金</td><td>0</td></tr> <tr><td>源 地方債</td><td>0</td></tr> <tr><td>内 地方債</td><td>0</td></tr> <tr><td>訳 その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>0</td></tr> </table>	事業費(千円)	0	国庫支出金	0	財 県支出金	0	源 地方債	0	内 地方債	0	訳 その他	0	一般財源	0
事業費(千円)	0														
国庫支出金	0														
財 県支出金	0														
源 地方債	0														
内 地方債	0														
訳 その他	0														
一般財源	0														

181 衛生対策事業 (環境推進課)															
ごみの不法投棄による環境への影響を最小限に防ぐことを目的に、普段人目の届きにくい林道のパトロール、不法投棄の多い場所への防犯カメラ設置、処分方法が分かりづらい家電リサイクル法対象品目の特別収集などに取り組めます。	<table border="1"> <tr><td>事業費(千円)</td><td>0</td></tr> <tr><td>国庫支出金</td><td>0</td></tr> <tr><td>財 県支出金</td><td>0</td></tr> <tr><td>源 地方債</td><td>0</td></tr> <tr><td>内 地方債</td><td>0</td></tr> <tr><td>訳 その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>0</td></tr> </table>	事業費(千円)	0	国庫支出金	0	財 県支出金	0	源 地方債	0	内 地方債	0	訳 その他	0	一般財源	0
事業費(千円)	0														
国庫支出金	0														
財 県支出金	0														
源 地方債	0														
内 地方債	0														
訳 その他	0														
一般財源	0														

【事業スケジュール】

事業名	スケジュール			
	R8	R9	R10	R11
178 資源物処理事業				
179 ごみ処理事業				
180 ごみ減量化推進事業				
181 衛生対策事業				

**取組の方向性 (2)**

**市民の憩いの場の環境整備と活用促進**

市民に身近な公園や、魅力ある市営温泉について、適正な維持管理を行うとともに、市民が気軽に集い、憩いの場所となる環境整備に取り組みます。

また、温泉は本市を支える重要な地域資源の一つであり、市の更なる発展にも大きく寄与するため、市営温泉が市民はもちろん観光客にも広く利用され、誰からも親しまれる施設となるよう、積極的に活用促進を図ります。

【成果指標】

指標	単位	現状値 (令和7年度)	目標値 (令和11年度)
市営温泉の利用者数 (みさかの湯、ももの里温泉、なごみの湯、やまゆりの湯の4施設)	人	254,445	390,000

【令和8年度の主な事業の内容と予算】

182 みさかの湯改修事業 (市民活動支援課)			183 春日居福祉会館（やまゆりの湯）改修事業 (福祉総務課)		
	重点			重点	
施設の老朽化に伴い、令和8年4月から休館し、改修工事に着手します。市民の憩いの場としてだけでなく、観光客にも利用してもらえる施設を目指し、サウナや売店など新たな魅力を加えた改修を行います。	事業費(千円)	0	春日居福祉会館（やまゆりの湯）を快適に利用できるよう、老朽化したエレベーターや空調設備の更新、照明のLED化などの大規模改修工事を行います。温泉棟は老朽化が著しいため、解体し敷地内に建替えを行います。令和9年4月にリニューアルオープン予定です。	事業費(千円)	0
	国庫支出金	0		国庫支出金	0
	財 県支出金	0		財 県支出金	0
	源 地方債	0		源 地方債	0
	内 訳	0		内 訳	0
	その他	0		その他	0
	一般財源	0		一般財源	0
184 公園維持管理事業 (まちづくり整備課)			185 温泉管理運営事業 (市民活動支援課)		
市民の憩い場、やすらぎの場、交流の場である公園施設が、安全・安心で快適に利用できるよう、適切な維持管理を行います。	事業費(千円)	0	市民の健康や福祉の増進等を図るため、市営温泉施設の管理運営に取り組みます。	事業費(千円)	0
	国庫支出金	0		国庫支出金	0
	財 県支出金	0		財 県支出金	0
	源 地方債	0		源 地方債	0
	内 訳	0		内 訳	0
	その他	0		その他	0
	一般財源	0		一般財源	0

【事業スケジュール】

事業名	スケジュール			
	R8	R9	R10	R11
182 みさかの湯改修事業				
183 春日居福祉会館（やまゆりの湯）改修事業				
184 公園維持管理事業				
185 温泉管理運営事業				

### 取組の方向性 (3)

### 安全・安心な上下水道の維持

今後も安全な水道水の安定供給を確保するため、適正な管理を徹底するとともに、老朽化した施設の改修等を計画的に進めます。

また、効率的で持続可能な下水道整備にも取り組み、快適で衛生的な生活環境の維持を図ります。

#### 【成果指標】

指標	単位	現状値 (令和7年度)	目標値 (令和11年度)
水道の有収率	%	80.0	84.0
下水道管渠の整備済延長	km	403	405

#### 【令和8年度の主な事業の内容と予算】

<b>186 水道総務事業</b> (企業総務課)		<b>187 簡易水道事業</b> (企業総務課)	
市民が安心して、水道や下水道施設を利用できるよう、サービスの向上と事業の安定した運営を行います。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財 県支出金 0 源 地方債 0 内 地方債 0 訳 その他 0 一般財源 0	御坂町戸倉地区と芦川地区の住民が、上水道を安心して利用しているよう、サービスの向上と安定した運営を行います。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財 県支出金 0 源 地方債 0 内 地方債 0 訳 その他 0 一般財源 0
<b>188 料金徴収事業</b> (企業総務課)		<b>189 公共下水道整備事業</b> (下水道課)	
上下水道等の使用者から料金、使用料を徴収しています。平成29年度から、徴収等業務を民間委託しています。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財 県支出金 0 源 地方債 0 内 地方債 0 訳 その他 0 一般財源 0	市民の皆様の快適な住環境と自然環境の保全の推進を目的に、下水道計画の整備区域における下水道管渠布設を順次実施しています。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財 県支出金 0 源 地方債 0 内 地方債 0 訳 その他 0 一般財源 0
<b>190 公共下水道維持管理事業</b> (下水道課)		<b>191 農業集落排水事業</b> (下水道課)	
布設された下水道管をトラブル無く使用できるようにすることで市民の皆様の快適な住環境を維持することを目的に、管とポンプの維持管理・修繕を行います。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財 県支出金 0 源 地方債 0 内 地方債 0 訳 その他 0 一般財源 0	芦川地区における衛生的な生活環境を確保し、芦川の清流を守り続けることを目的に、3か所ある農業集落排水処理施設と管渠の維持管理を実施します。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財 県支出金 0 源 地方債 0 内 地方債 0 訳 その他 0 一般財源 0

192 新山梨環状道路関連下水道整備事業		
(下水道課)		
山梨県が実施している新山梨環状道路の整備事業と併せて効率的に下水道整備を行っていくことを目的に、下水道管渠布設及び新山梨環状道路建設に支障となる下水道管渠の布設替えを実施しています。	<b>事業費(千円)</b>	0
	国庫支出金	0
	財 県支出金	0
	源 地方債	0
	内 其他	0
	訳 一般財源	0

157 (再掲) 砂原配水場改築事業		
(水道課)	重点	
砂原配水場については、新山梨環状道路の整備に伴い移転が必要なため、移転と併せて浸水対策を整えた浄水機能と配水機能が一体化した施設として整備を行います。 令和8年度は土木及び建築系工事並びに機械及び電気系工事に着手し、令和10年度に工事の完了を予定しています。	<b>事業費(千円)</b>	0
	国庫支出金	0
	財 県支出金	0
	源 地方債	0
	内 其他	0
	訳 一般財源	0

【事業スケジュール】

	事業名	スケジュール			
		R8	R9	R10	R11
186	水道総務事業				
187	簡易水道事業				
188	料金徴収事業				
189	公共下水道整備事業				
190	公共下水道維持管理事業				
191	農業集落排水事業				
192	新山梨環状道路関連下水道整備事業				
157	(再掲) 砂原配水場改築事業				

## 取組の方向性 (4)

## 効率的な交通ネットワークづくり

生活に密着した道路等の整備や適正な維持管理に取り組むとともに、AIデマンド交通「のるーと笛吹」など、地域の実情に即した効率的な公共交通を提供し、その利用促進を図ります。

### 【成果指標】

指標	単位	現状値 (令和7年度)	目標値 (令和11年度)
AIデマンド交通「のるーと笛吹」の利用者数	人	26,697	43,200

KPI

### 【令和8年度の主な事業の内容と予算】

193 AIデマンド交通事業			194 石和北小通り・石和郵便局通り道路改良事業		
(企画課)	重点		(土木課)	重点	
持続可能な公共交通の維持、確保、充実を図るため、AIデマンド交通「のるーと笛吹」を運行します。令和8年4月からは、一宮町、境川町に運行エリアを拡大し、市内全域で運行を開始します。	事業費(千円)	0	市街地へのアクセス円滑化と利便性向上を図るため、令和5年度から道路改良に取り組んでいます。令和8年度は、石和郵便局通りの拡幅に向けた、不動産鑑定業務、用地買収等を進めています。	事業費(千円)	0
	国庫支出金	0		国庫支出金	0
	財 県支出金	0		財 県支出金	0
	源 地方債	0		源 地方債	0
	内 其他	0		内 其他	0
記 一般財源	0	記 一般財源	0		
195 市単独道路改良事業			196 スマートIC周辺道路整備事業		
(土木課)			(土木課)		
市民の安全かつ円滑な通行に寄与するとともに、利便性、快適性の向上を図るため、地域間を連絡する生活関連道路の整備を行います。	事業費(千円)	0	アクセス向上による地域活性化につなげるため、笛吹八代スマートインターチェンジと石橋工業団地をアクセスする幹線道路（市道）の整備を行います。	事業費(千円)	0
	国庫支出金	0		国庫支出金	0
	財 県支出金	0		財 県支出金	0
	源 地方債	0		源 地方債	0
	内 其他	0		内 其他	0
記 一般財源	0	記 一般財源	0		

### 【事業スケジュール】

事業名	スケジュール			
	R8	R9	R10	R11
193 AIデマンド交通事業				
194 石和北小通り・石和郵便局通り道路改良事業				
195 市単独道路改良事業				
196 スマートIC周辺道路整備事業				

施策4 みんなで創る共生と協働のまちづくり



取組の方向性(1) 市政への理解が広がる広聴広報の推進

市民、団体、事業者、行政の情報交流が盛んに行われるよう、親しまれる広報や分かりやすいホームページ等、市民ニーズに即した情報提供に取り組むとともに、市民、団体、事業者の意見を聴く機会の充実を図ります。

【成果指標】

指標	単位	現状値 (令和7年度)	目標値 (令和11年度)
出前学習会への参加者数	人	390	400

【令和8年度の主な事業の内容と予算】

197 広聴事務 (企画課)		198 広報紙発行事務 (企画課)	
市民ニーズを把握するとともに、スピーディな市政を実現することを目的に、市長への手紙、まちづくり座談会等を活用し、市政に対する意見・提案・要望等を受け付けています。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財 県支出金 0 源 内 地方債 0 内 訳 その他 0 一般財源 0	市民生活に係わる市の事業や各種イベント等、様々な情報を分かりやすく市民へ届ける定期情報紙として、毎月広報紙を発行します。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財 県支出金 0 源 内 地方債 0 内 訳 その他 0 一般財源 0
199 出前学習会事業 (企画課)			
市民の皆さんの要望に応じて、職員が地域に出向き、市の仕組みや取組、制度、施策、事業などについてわかりやすく説明します。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財 県支出金 0 源 内 地方債 0 内 訳 その他 0 一般財源 0		

【事業スケジュール】

事業名	スケジュール			
	R8	R9	R10	R11
197 広聴事務				
198 広報紙発行事務				
199 出前学習会事業				

## 取組の方向性 (2) 多様な価値観が共生する住みよいまちづくり

全ての市民が互いの文化や多様な価値観を尊重し合い、個性と能力を十分に発揮するとともに、誰もが安心して暮らし、活躍できるまちづくりに取り組みます。

### 【成果指標】

指標	単位	現状値 (令和7年度)	目標値 (令和11年度)
審議会等の女性登用割合	%	29.9	33.0

### 【令和8年度の主な事業の内容と予算】

#### 200 男女共同参画推進事業

(市民活動支援課)

男女がお互いに人権を尊重し合い、多様性を認め、個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現を目指すため推進活動を展開していきます。	<b>事業費(千円)</b>	0
	国庫支出金	0
	財 源	
	県支出金	0
	地方債	0
	訳 其他	0
一般財源	0	

#### 201 多文化共生事業

(市民活動支援課)

お互いの文化や多様性を認め合い、安心して暮らすことができる多文化共生社会を目指し、生活者としての外国人に対する支援を行います。	<b>事業費(千円)</b>	0
	国庫支出金	0
	財 源	
	県支出金	0
	地方債	0
	訳 其他	0
一般財源	0	

#### 137 (再掲) 国際交流事業

(企画課)

国際友好都市である3市、パートナーシップ都市であるドイツ、肥城市(中国)、ニュー・サンジョルジュ市(フランス)と友好交流をベースに民間レベルでの交流を推進し、笛吹市の魅力を世界に発信します。また、外国住民との交流も促進し、多文化共生の推進を図ります。	<b>事業費(千円)</b>	0
	国庫支出金	0
	財 源	
	県支出金	0
	地方債	0
	訳 其他	0
一般財源	0	

### 【事業スケジュール】

事業名	スケジュール			
	R8	R9	R10	R11
200 男女共同参画推進事業				
201 多文化共生事業				
137 (再掲) 国際交流事業				

### 取組の方向性 (3) 多様な主体と協働で推進するまちづくり

多種多様化する市民ニーズに対応するため、市民や地域、企業と行政がパートナーシップを築き、協働して取組を推進します。

また、行政区の地域コミュニティ活動等への支援を行うとともに、ボランティア活動や旧町村の枠にとらわれない多世代での住民同士の交流を促進することで、地域コミュニティの活性化を図ります。

#### 【成果指標】

指標	単位	現状値 (令和7年度)	目標値 (令和11年度)
市民や市民団体等と市が協働で行っている事業数	事業	76	100

#### 【令和8年度の主な事業の内容と予算】

202 まちづくり推進事業 (市民活動支援課)			203 地域づくり市民活動応援補助事業 (市民活動支援課)		
市民主体の個性豊かで活力あるまちづくりを実現するため、市民と協働した市民通報システム、NPO、ボランティアなどと協働したまちづくりワークショップ、市民活動の情報発信などを行います。	<b>事業費(千円)</b>	0	公益的な活動を行う団体を育成し、市民と行政との協働による住みよい地域社会づくりを推進するため、市民が主体的に行う公益的な活動に対して補助金を交付します。	<b>事業費(千円)</b>	0
	国庫支出金	0		国庫支出金	0
	財 源 内 県支出金	0		財 源 内 県支出金	0
	地方債	0		地方債	0
	訳 その他	0		訳 その他	0
	一般財源	0		一般財源	0
204 行政区運営事業 (総務課)					
地域コミュニティの基盤となる行政区の運営、活動の活性化及び機能向上のための支援を行います。	<b>事業費(千円)</b>	0			
	国庫支出金	0			
	財 源 内 県支出金	0			
	地方債	0			
	訳 その他	0			
	一般財源	0			

#### 【事業スケジュール】

事業名	スケジュール			
	R8	R9	R10	R11
202 まちづくり推進事業				
203 地域づくり市民活動応援補助事業				
204 行政区運営事業				

施策5

将来を見据えた行財政づくり

施策に対応する  
主なSDGsの目標



取組の方向性(1)

スマートな市役所づくり

市民が親しみやすく、便利で機能的な市役所となるよう、AIをはじめとする最新のデジタル技術を積極的に導入し、行政手続きの効率化やサービスの質の向上を図ります。

また、多様化・高度化する行政課題に対応できる柔軟かつ機動的な組織体制を構築するとともに、市民の声に柔軟に応えられる人材育成にも取り組みます。

【成果指標】

指標	単位	現状値 (令和7年度)	目標値 (令和11年度)
オンラインで申請等が可能な手続きの数(やまなしくらしネット利用分)	件	93	129
証明書のコンビニ交付(自庁設置含む)利用率	%	48.91	58.00

KPI

【令和8年度の主な事業の内容と予算】

<b>205 入札業務電子化事業</b> (管財課)		<b>NEW</b> 重点	<b>206 契約業務電子化事業</b> (管財課)		<b>NEW</b> 重点
入札事務の効率化や事業者の利便性の向上などを目的に、従来紙によって行っている入札手続きについて、電子入札システムを導入します。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財源内 県支出金 0 地方債 0 訳 その他 0 一般財源 0	契約行為に係る手続きの迅速化や省力化を図るため、従来紙によって行っている契約行為について、インターネット上で締結できるよう電子契約システムを導入します。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財源内 県支出金 0 地方債 0 訳 その他 0 一般財源 0		
<b>207 一人一台PC維持整備事業</b> (情報システム課)		<b>NEW</b>	<b>208 情報公開推進事業</b> (総務課)		
事務が効率的に行えるよう職員の端末環境を改善するための取組を進めます。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財源内 県支出金 0 地方債 0 訳 その他 0 一般財源 0	透明性の高い市政推進のため、情報公開条例及び個人情報の保護に関する法律に基づく適正な情報公開を推進します。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財源内 県支出金 0 地方債 0 訳 その他 0 一般財源 0		
<b>209 オープンデータ利活用事業</b> (情報システム課)			<b>210 内部情報システム運用事業</b> (情報システム課)		
市が所有する各種情報のデータ(避難所施設・福祉施設・公園などの位置情報等)を市ホームページで公開し、市民や民間企業に情報共有を行うとともに、データの利活用を促進します。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財源内 県支出金 0 地方債 0 訳 その他 0 一般財源 0	内部情報システム(財務会計、人事給与、庶務事務 文書管理、電子決裁)を運用することにより、事務の効率化、ペーパーレス化、職員の負担軽減を図ります。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財源内 県支出金 0 地方債 0 訳 その他 0 一般財源 0		
<b>211 DX計画推進事業</b> (政策課)			<b>212 組織機構適正化事業</b> (政策課)		
デジタル技術やデータを活用し、市民の利便性向上とともに、職員の業務効率化を図り、効率化から生まれる人的資源を行政サービスの質の向上につなげるため、DX推進計画の基本方針に基づきDXを推進します。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財源内 県支出金 0 地方債 0 訳 その他 0 一般財源 0	施策の効果的・効率的な実施、また、多様化する市民ニーズや新たな行政課題に迅速かつ柔軟に対応し、市民サービスの維持向上等を図るため、最適な組織体制の構築及び適正な人員配置を行います。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財源内 県支出金 0 地方債 0 訳 その他 0 一般財源 0		

213 住民基本台帳事務			
(戸籍住民課)			
住民の居住関係を公証する「住民記録台帳」の記録を整備し、適切に管理します。	<b>事業費(千円)</b>		0
	国庫支出金		0
	財 源	県支出金	0
	内 訳	地方債	0
		その他	0
		一般財源	0

214 証明発行事務			
(戸籍住民課)			
戸籍や住民票に関する各種証明書の発行や、印鑑登録関係の適正な事務を行います。	<b>事業費(千円)</b>		0
	国庫支出金		0
	財 源	県支出金	0
	内 訳	地方債	0
		その他	0
		一般財源	0

215 マイナンバーカード事務			
(戸籍住民課)			
マイナンバーカードの交付・更新等の手続きを行います。	<b>事業費(千円)</b>		0
	国庫支出金		0
	財 源	県支出金	0
	内 訳	地方債	0
		その他	0
		一般財源	0

216 戸籍事務			
(戸籍住民課)			
戸籍簿の適正な管理及び各種届出の受付、審査、記載を行うとともに、埋火葬許可証の発行事務を行います。	<b>事業費(千円)</b>		0
	国庫支出金		0
	財 源	県支出金	0
	内 訳	地方債	0
		その他	0
		一般財源	0

217 庁舎等施設整備事業			
(管財課)			
市役所庁舎、支所等の施設設備について、個別施設計画に基づき改修工事又は改修工事の設計等を行います。	<b>事業費(千円)</b>		0
	国庫支出金		0
	財 源	県支出金	0
	内 訳	地方債	0
		その他	0
		一般財源	0

218 本庁執務室レイアウト改修事業			
(管財課)			
事務の効率化及び行政サービスの向上を図るため、市役所本庁の執務室の収納庫及び机等を更新するとともに配置を整理します。	<b>事業費(千円)</b>		0
	国庫支出金		0
	財 源	県支出金	0
	内 訳	地方債	0
		その他	0
		一般財源	0

219 庁舎等維持管理事務			
(管財課)			
市役所本館、市民窓口館、保健福祉館、分室及び各支所庁舎の機能を維持するため、各施設において適切な維持管理を行います。	<b>事業費(千円)</b>		0
	国庫支出金		0
	財 源	県支出金	0
	内 訳	地方債	0
		その他	0
		一般財源	0

【事業スケジュール】

	事業名	スケジュール			
		R8	R9	R10	R11
205	入札業電子化事業				
206	契約業務電子化事業				
207	一人一台PC維持整備事業				
208	情報公開推進事業				
209	オープンデータ活用事業				
210	内部情報系システム運用事業				
211	DX計画推進事業				
212	組織機構適正化事業				
213	住民基本台帳事務				
214	証明発行事務				
215	マイナンバーカード事務				
216	戸籍事務				
217	庁舎等施設整備事業				
218	本庁執務室レイアウト改修事業				
219	庁舎等維持管理事務				

## 取組の方向性 (2)

## 持続可能な行財政運営の推進

限られた行政資源で効率的かつ戦略的な行財政運営を行うため、自主財源の安定的な確保や効率的な財源配分に取り組み、適切な評価を行う中で、各種施策を展開します。  
また、公共施設の維持管理や更新について、計画的かつ効率的に進めていきます。

### 【成果指標】

指標	単位	現状値 (令和7年度)	目標値 (令和11年度)
将来負担比率(一般会計)	%	-	-
市税収納率(全体)	%	96.3	97.1

### 【令和8年度の主な事業の内容と予算】

<b>220 財政管理事務</b> (財政課)		<b>221 定員管理事務</b> (総務課)	
健全で安定した財政基盤の構築を目指す指針として、毎年度、長期財政推計を作成するとともに、財政秩序の維持と財政の健全化を図るため、適正な予算編成、執行管理を行います。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財 県支出金 0 源 地方債 0 内 其他 0 訳 一般財源 0	効率的な組織体制を構築するため、計画的かつ柔軟な職員採用に努めます。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財 県支出金 0 源 地方債 0 内 其他 0 訳 一般財源 0
<b>222 行政改革推進事業</b> (政策課)		<b>223 地方創生総合戦略推進事業</b> (政策課)	
持続可能な行財政運営を推進するため、笛吹市行財政改革大綱に基づき、安定的な財源の確保、デジタルの活用、業務改善、組織の適正化及び活性化、公共施設の計画的な維持管理などの行財政改革に取り組みます。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財 県支出金 0 源 地方債 0 内 其他 0 訳 一般財源 0	人口減少の克服や地域活性化に向け、笛吹市総合戦略に掲げた地方創生の取組を推進します。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財 県支出金 0 源 地方債 0 内 其他 0 訳 一般財源 0
<b>224 収税事務</b> (収納課)		<b>225 税務管理事務</b> (収納課)	
市財源の確保及び税負担の公平性維持を図るため、納税相談や納付勧奨を行います。また、早期に滞納整理を行い、収納率向上に取り組みます。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財 県支出金 0 源 地方債 0 内 其他 0 訳 一般財源 0	市税の適切な収納管理を行うとともに、口座振替、コンビニエンスストア、クレジット、スマートフォンアプリ収納、電子納税等の納税者が納税しやすい環境の整備を行います。	<b>事業費(千円)</b> 0 国庫支出金 0 財 県支出金 0 源 地方債 0 内 其他 0 訳 一般財源 0

226 住民税管理事務															
(税務課)															
自主財源確保のため、住民税の納税者に対し、適切な申告の勧奨及び課税を行います。また、申告手続きの負担軽減のため、電子申告の推奨を図ります。	<table border="1"> <tr> <td><b>事業費(千円)</b></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財源内訳</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> </tr> </table>	<b>事業費(千円)</b>	0	財源内訳		国庫支出金	0	県支出金	0	地方債	0	その他	0	一般財源	0
<b>事業費(千円)</b>	0														
財源内訳															
国庫支出金	0														
県支出金	0														
地方債	0														
その他	0														
一般財源	0														

227 資産税管理事務															
(税務課)															
自主財源確保のため、固定資産税（土地・家屋・償却資産）の納税者に対し、適正かつ公平な課税を行います。	<table border="1"> <tr> <td><b>事業費(千円)</b></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財源内訳</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> </tr> </table>	<b>事業費(千円)</b>	0	財源内訳		国庫支出金	0	県支出金	0	地方債	0	その他	0	一般財源	0
<b>事業費(千円)</b>	0														
財源内訳															
国庫支出金	0														
県支出金	0														
地方債	0														
その他	0														
一般財源	0														

228 公共施設等総合管理推進事業															
(政策課)															
合併前に造られた公共施設を現状の規模のまま維持管理していくことは財政面で困難であるため、公共施設の集約化、複合化等を計画的に進め、施設の保有量削減に向けて取り組みます。	<table border="1"> <tr> <td><b>事業費(千円)</b></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財源内訳</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> </tr> </table>	<b>事業費(千円)</b>	0	財源内訳		国庫支出金	0	県支出金	0	地方債	0	その他	0	一般財源	0
<b>事業費(千円)</b>	0														
財源内訳															
国庫支出金	0														
県支出金	0														
地方債	0														
その他	0														
一般財源	0														

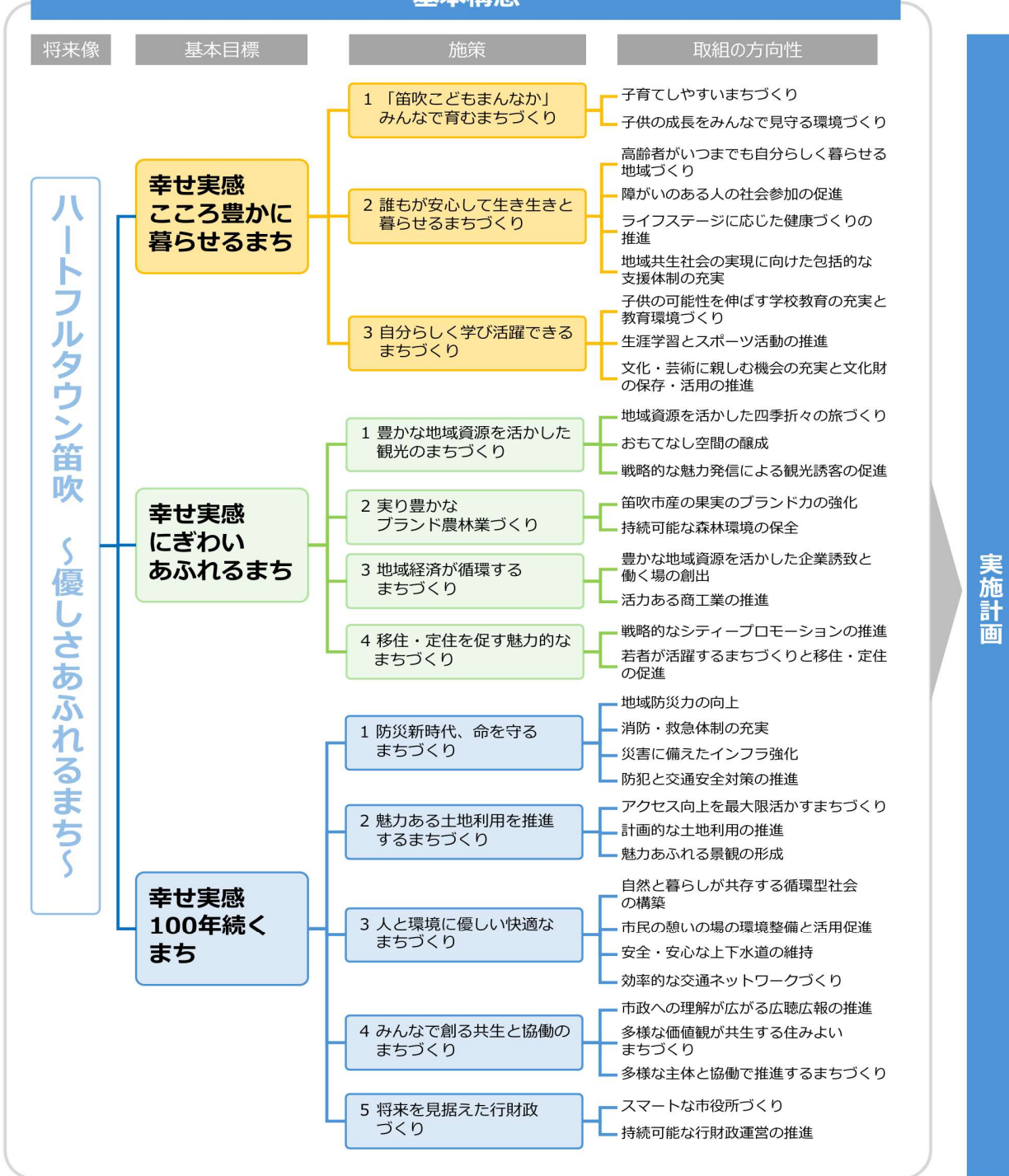
【事業スケジュール】

	事業名	スケジュール			
		R8	R9	R10	R11
220	財政管理事務				
221	定員管理事務				
222	行政改革推進事業				
223	地方創生総合戦略推進事業				
224	収税事務				
225	税務管理事務				
226	住民税管理事務				
227	資産税管理事務				
228	公共施設等総合管理推進事業				

# 第4章 計画体系図

## 第三次笛吹市総合計画

### 基本構想



実施計画

## 第5章 Well-being指標

第三次笛吹市総合計画の策定に当たり、令和7年度に市民等を対象に実施したアンケート調査では、市民等の「幸福度」や「満足度」を数値化・可視化するWell-being（ウェルビーイング）指標を活用しました。第三次笛吹市総合計画の各施策に紐づくWell-being指標と、令和7年度のアンケート調査の結果に基づく各施策の満足度は次のとおりです。

Well-being指標は、市民一人一人の主観的な評価に基づく指標となっており、その水準は市の施策のみで左右されるものではなく、社会情勢、個人の健康状態や家庭環境など、多様な要因の影響を受けます。このため、数値目標を設定し、その達成度を管理するのではなく、第三次笛吹市総合計画の中間年度等に実施するアンケート調査の結果を用いて、経年変化の状況を把握し、各施策の検討や改善のために活用します。

基本目標	施策	Well-being指標	市民アンケート調査結果 (R7年度)	
こころ豊かに暮らせるまち	1 「笛吹こどもまんなか」 みんなで育むまちづくり	笛吹市は、子育て支援・補助が手厚い	3.10	
		笛吹市は、安心して妊娠・出産・育児ができる環境がある	3.01	
	2 誰もが安心して生き生きと暮らせるまちづくり	笛吹市は、高齢者の介護・福祉サービスが受けやすい	3.11	
		笛吹市は、障がい者の支援サービスが受けやすい	2.97	
		笛吹市は、健康づくりがしやすい環境が整っている	3.02	
		笛吹市は、困ったときに相談する行政の窓口がある	3.08	
	3 自分らしく学び活躍できるまちづくり	私は、困ったときに相談できる人が身近にいる	3.09	
		笛吹市は、教育環境が整っている	3.00	
		笛吹市は、学びたいことを学べる機会がある	2.85	
		笛吹市は、スポーツが盛んである	2.96	
にぎわいあふれるまち	1 豊かな地域資源を活かした観光のまちづくり	笛吹市は、文化・芸術・芸能が盛んで誇らしい	2.86	
		私は、笛吹市に対して愛着を持っている	3.49	
	2 実り豊かなブランド農林業づくり	笛吹市は、観光資源が豊富で誇らしい	3.35	
		笛吹市は、農業活動が積極的に行われている	3.82	
	3 地域経済が循環するまちづくり	笛吹市は、身近に自然を感じることができる	4.01	
		笛吹市は、やりたい仕事を見つけやすい	2.49	
	4 移住・定住を促す魅力的なまちづくり	笛吹市には、適切な収入を得るための機会がある	2.56	
		笛吹市には、新たな事に挑戦・成長するための機会がある	2.56	
	100年続くまち	1 防災新時代、命を守るまちづくり	笛吹市は、知名度やブランド力が高く誇らしい	2.89
			笛吹市は、若者が活躍しやすい雰囲気がある	2.68
笛吹市には、どんな人の意見でも受け入れる雰囲気がある			2.57	
笛吹市は、消防や防災対策がしっかりしている			3.16	
笛吹市は、医療機関が充実している			2.97	
2 魅力ある土地利用を推進するまちづくり		笛吹市は、災害にも強い道路網が整備されている	2.78	
		笛吹市は、災害にも強い上下水道が整備されている	2.77	
		笛吹市は、歩道や信号が整備されていて安心である	2.85	
3 人と環境に優しい快適なまちづくり		笛吹市には、新たな事に挑戦・成長するための機会がある	2.56	
		笛吹市は、特色を活かした市街地形成の推進や、利便性向上のための道路改良等が行われている	2.84	
	笛吹市は、正確な土地情報の管理が行われている	2.81		
	笛吹市は、魅力あふれる景観の形成が行われている	3.01		
	笛吹市は、適度な費用で住居を確保できる	3.11		
4 みんなで創る共生と協働のまちづくり	笛吹市は、リサイクルや再生可能エネルギー活用等、環境への取組が盛んである	3.21		
	笛吹市は、まちなか、公園、川沿い等で、心地よく歩ける場所がある	3.40		
	(再掲) 笛吹市は、災害にも強い上下水道が整備されている	2.77		
	笛吹市は、公共交通機関で、好きな時に好きなところへ移動ができる	2.43		
5 将来を見据えた行財政づくり	笛吹市の行政では、市民への情報発信が積極的に行われている	2.96		
	笛吹市には、女性が活躍しやすい雰囲気がある	2.74		
	笛吹市は、地域活動（自治会・地域行事・防災活動等）への市民参加が盛んである	3.04		
	私は、地区や組の人が困っていたら手助けをする	3.44		
		笛吹市の職員は、信頼できる	3.13	
		笛吹市の行政は、地域のことを真剣に考えている	3.01	
		笛吹市は、健全な財政基盤が確立されている	2.95	

※満足度について1～5の5段階評価（5が最大値）でその平均値。

# 第三次笛吹市総合計画実施計画に掲載する成果指標について

成果指標については、市民アンケート調査や施策検証等の結果も踏まえる中で検討を行い、以下の61項目(現行計画:79項目)を設定した。【継続:33、新規:20、変更:8】

新計画・基本構想の体系			新計画・実施計画の成果指標				現状値 (=基準値) (R7年度)	目標値 (R11年度)	成果指標設定の考え方	担当課
基本目標	施策	取組の方向性	項目	No.	成果指標	単位				
1 幸せ実感 ころも豊かに暮らせるまち	1 「笛吹こどもまんなか」みんなで育むまちづくり	(1) 子供の幸せをみんなで支える環境づくり	新規	1	こどもの居場所づくり支援の補助件数	件	17	30	市では、令和8年度から、子供の居場所づくりを行う団体に対して補助を行う「こどもの居場所づくり支援事業」を新規事業として実施予定。 子供が安心して過ごせる居場所の整備は、地域全体の子育て環境の充実に直接つながる。補助件数は、地域における居場所づくりの取組の広がりや定量的に把握できる指標として最適であり、子供たちが安全かつ快適に過ごせる環境がどれだけ増えているかを示す具体的な成果となるため、新たに成果指標として設定した。	子育て支援課
		(2) 子育てしやすいまちづくり	変更	2	病児保育の利用人数	人	379	398	現行計画の成果指標 「体調不良児対応型病児保育事業実施園数」  子育て環境の充実にを図る観点から、病児保育は引き続き重要な取組となるが、実施箇所数というハード面だけでは、子育て家庭の実際の利便性やサービスの利用実態を十分に把握できないという課題がある。そこで次期実施計画では、「病児保育の利用人数」を成果指標として設定することで、病児保育サービスの利用しやすさをより具体的に評価できるようにした	保育課
			新規	3	ファミリーサポートセンターの協力会員登録人数	人	230	250	ファミリーサポートセンターは、子育て世帯の仕事と育児の両立支援という側面からも重要な取組であることから、新たに成果指標として「協力会員登録人数」を設定した。援助を依頼する「依頼会員」の増加も重要であるが、より多くの子育て家庭のニーズに応えるには、支援の担い手である協力会員を増やし、安定した受け皿を確保することが不可欠である。	子育て支援課
			新規	4	0～6歳の地域子育て支援センター利用者数	人/年	17,258	17,900	子育ての相談体制や子育て家庭の交流機会の充実のため、市では子育て支援センターの利用促進を図っている。子育てしやすいまちづくりを進める上で重要な取組であることから、新たな成果指標として設定した。この指標を用いることで、子育て家庭が必要な支援や交流の場を積極的に利用しているかを把握できる。	子育て支援課

# 第三次笛吹市総合計画実施計画に掲載する成果指標について

成果指標については、市民アンケート調査や施策検証等の結果も踏まえる中で検討を行い、以下の61項目(現行計画:79項目)を設定した。【継続:33、新規:20、変更:8】

新計画・基本構想の体系			新計画・実施計画の成果指標				現状値 (=基準値) (R7年度)	目標値 (R11年度)	成果指標設定の考え方	担当課
基本目標	施策	取組の方向性	項目	No.	成果指標	単位				
1 幸せ実感 ころも豊かに暮らせるまち	2 誰もが安心して生き生きと暮らせるまちづくり	(1) 高齢者がいつまでも自分らしく暮らせる地域づくり	新規	5	外出回数が1週間に2回以上の高齢者の割合	%	70.10	75.00	高齢者福祉計画策定時に実施するアンケート項目のうち、介護予防事業の成果指標として、国が示すものであるため、新たな成果指標を設定した。この指標は、高齢者の身体的・精神的な健康維持や社会参加の度合いを具体的に把握できるため、自分らしく生き生きと暮らせる地域づくりの進捗を評価する上で有用である。	長寿支援課
			継続	6	長寿包括支援センターの相談受付件数	件	8,655	9,000	現行計画の期間で成果が見られたが、高齢者の相談体制の強化を図る上でも、引き続き重要な取組であるため、継続して成果指標として設定した。	長寿支援課
2 誰もが安心して生き生きと暮らせるまちづくり		(2) 障がいのある人の社会参加の促進	変更	7	委託相談支援事業所数	か所	3	4	現行計画の成果指標「就労移行支援・就労継続支援(A型・B型)利用者数」  現行計画の成果指標は、計画期間で成果が見られ、障がいのある人の社会参加の一側面として重要な指標であった。しかし、社会参加の促進には、就労の場だけでなく、日常生活や自己実現に関する多様な支援が必要であり、特に相談のしやすさや支援へのアクセスの向上が不可欠である。そこで次期計画では、「委託相談支援事業所数」を成果指標とし、相談支援体制の充実を定量的に把握することとした。	障害福祉課
			継続	8	福祉タクシー券の使用率	%	52.6	65.7	現行計画の最終年度である令和7年度から利用しやすさの工夫を図っているとともに、障がいのある人の社会参加を促進していく上で引き続き重要な取組であると考えため、継続して設定した。	障害福祉課
			新規	9	母子手帳アプリ「ふえふきっず」ダウンロード数	件	374	2,314	市では、令和7年12月から、母子健康手帳の記録機能やプッシュ通知型によるお知らせ配信機能等が充実した電子母子手帳アプリを導入し、活用促進を図っているため、アプリのダウンロード数を成果指標として設定した。	子育て支援課
			継続	10	特定健診の受診率(40～74歳)	%	47.8	60.0	現行計画の最終目標に未だ達していない現状と、引き続き重要な取組であると考えため、継続して設定した。	健康づくり課

## 第三次笛吹市総合計画実施計画に掲載する成果指標について

成果指標については、市民アンケート調査や施策検証等の結果も踏まえる中で検討を行い、以下の61項目(現行計画:79項目)を設定した。【継続:33、新規:20、変更:8】

新計画・基本構想の体系			新計画・実施計画の成果指標				現状値 (=基準値) (R7年度)	目標値 (R11年度)	成果指標設定の考え方	担当課
基本目標	施策	取組の方向性	項目	No.	成果指標	単位				
1 幸せ実感 ころも豊かに暮らせるまち	2 誰もが安心して生き生きと暮らせるまちづくり	(3) ライフステージに応じた健康づくりの推進	継続	11	フレイルサポーターの養成人数	人	70	100	健康寿命を延伸するためにはフレイル予防が重要であり、市では、フレイル予防を学び、自身の健康増進とフレイル予防を市民に広めるためのフレイルサポーターの養成に取り組んでいる。フレイル予防は高齢者等の健康づくりを推進する上で重要な取組であるため、継続して成果指標として設定した。	長寿支援課
		(4) 地域共生社会の実現に向けた包括的な支援体制の充実	継続	12	消費生活相談の件数	件	219	230	特殊詐欺の被害増加など、引き続き重要な取組であるため、継続して設定した。 消費生活相談の件数の増減が、消費者被害のそのものの増減を示すものではないが、市民が消費者トラブルに遭遇した際に、適切に相談窓口へつながっているのかを測る指標として設定する。 相談件数の増加は、広報啓発の充実等により、相談窓口の認知度が向上し、被害の早期発見・早期解決につながっている状態を示すものと捉える。	市民活動支援課
			変更	13	就労支援等を行った者のうち就労につながることができた者の割合	%	68.0	75.0	現行計画の成果指標「就労支援等を行った者のうち自立した生活を送れた者の割合」 市民誰もが役割と生きがいを持って安心して暮らせる地域社会を目指すためには、たとえ経済的自立ができなくても、自分の能力を活かし、就労を行い、社会的な自立を図るという視点が重要と考える。そのため、成果指標は、自立した生活ということにこだわらず、就労につながった人の割合を設定することとした。	生活支援課

# 第三次笛吹市総合計画実施計画に掲載する成果指標について

成果指標については、市民アンケート調査や施策検証等の結果も踏まえる中で検討を行い、以下の61項目(現行計画:79項目)を設定した。【継続:33、新規:20、変更:8】

新計画・基本構想の体系			新計画・実施計画の成果指標				現状値 (=基準値) (R7年度)	目標値 (R11年度)	成果指標設定の考え方	担当課
基本目標	施策	取組の方向性	項目	No.	成果指標	単位				
1 幸せ実感 ころも豊かに暮らせるまち	3 自分らしく学び活躍できるまちづくり	(1) 子供の可能性を伸ばす学校教育の充実と教育環境づくり	新規	14	分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができる児童生徒(小5・中3)の割合	%	小5:82.9 中3:74.7	小5:85 中3:80	学びを自己調整する力は知識理解を培うための基盤となる要素である。予測困難な社会を生き抜くためには、自律的に学習できる力が必要であり、学力の向上に資するものである。そのため「自分で学び方を考え、工夫することができる」割合を新たな成果指標として設定した。	学校教育課
			新規	15	将来の夢や目標をもっている児童生徒(小5・中3)の割合	%	小5:86.7 中3:64.8	小5:90 中3:70	将来の夢をもち、自分の未来に見通しをもつことは、単に学習意欲の向上に資するだけでなく、自己肯定感を醸成することにもつながるため、不登校やいじめ・問題行動について、予防する基盤となる要素である。したがって「将来の夢や目標をもっている」との質問に対し、「当てはまる」及び「どちらかといえば、当てはまる」の割合を高めることを新たな成果指標として設定した。	学校教育課
			新規	16	①中学3年生の英検3級レベル以上相当資格取得者数割合 ②中学3年生の英検等外部資格試験の受験者数割合	%	①15.1% ②24.7%	①22% ②40%	市では、令和8年度からALTを10人から22人に倍増するなど、英語教育の推進に力を入れている。その成果を把握するための指標の一つとして、英検取得割合の増加を次期計画の成果指標として設定した。	学校教育課
			継続	17	全国体力・運動能力・運動習慣等調査の総合教科ABCの合計の値(小5男子・小5女子)	%	男子:60.4 女子:66.2	男子:65 女子:69	コロナ禍後、引き続き重要な取組であると考えられるため、継続して設定した(ただし、男子と女子を統合して設定)。	学校教育課

# 第三次笛吹市総合計画実施計画に掲載する成果指標について

成果指標については、市民アンケート調査や施策検証等の結果も踏まえる中で検討を行い、以下の61項目(現行計画:79項目)を設定した。【継続:33、新規:20、変更:8】

新計画・基本構想の体系			新計画・実施計画の成果指標				現状値 (=基準値) (R7年度)	目標値 (R11年度)	成果指標設定の考え方	担当課
基本目標	施策	取組の方向性	項目	No.	成果指標	単位				
1 幸せ実感 ころも豊かに暮らせるまち	3 自分らしく学び活躍できるまちづくり	(2) 生涯学習とスポーツ活動の推進	継続	18	市民講座(前期・後期・スコレー大学)の延べ参加者数	人	1,648	1,800	現行計画の期間で成果が見られることを踏まえるとともに、市民の生涯学習を推進する面からも、引き続き重要な取組であると考えため、継続して成果指標として設定した。	生涯学習課
			継続	19	市主催のスポーツ関係事業への参加人数	人	1,125	1,185	現行計画の期間でかなり成果が見られることを踏まえるとともに、市民のスポーツ活動の推進に向けて引き続き重要な取組であると考えため、継続して成果指標として設定した。	生涯学習課
		継続	20	(3) 文化・芸術に親しむ機会の充実と文化財の保存・活用の推進	古道めぐりや現地見学会等のイベントへの参加者数	人	359	500	他の部署との連携などの工夫により、現行計画の期間内で成果はある程度挙げており、今後も増加が見込まれる。継続して成果指標として設定した。	文化財課
2 幸せ実感 にぎわいあふれるまち	1 豊かな地域資源を活かした観光のまちづくり	(1) 地域資源を活かした四季折々の旅づくり	継続	22	笛吹市観光入込数(1月～3月期)	人	558,477	697,639	市では、四季を通じた観光誘客を図っており、本施策の成果を測る上でも、四季を通じた変化を測る必要がある。	観光商工課
			継続	23	笛吹市観光入込数(4月～6月期)	人	627,284	783,608	No.22と同様。	観光商工課
			継続	24	笛吹市観光入込数(7月～9月期)	人	712,036	889,778	No.22と同様。	観光商工課
			継続	25	笛吹市観光入込数(10月～12月期)	人	563,117	703,393	No.22と同様。	観光商工課

## 第三次笛吹市総合計画実施計画に掲載する成果指標について

成果指標については、市民アンケート調査や施策検証等の結果も踏まえる中で検討を行い、以下の61項目(現行計画:79項目)を設定した。【継続:33、新規:20、変更:8】

新計画・基本構想の体系			新計画・実施計画の成果指標				現状値 (=基準値) (R7年度)	目標値 (R11年度)	成果指標設定の考え方	担当課
基本目標	施策	取組の方向性	項目	No.	成果指標	単位				
2 幸せ実感 にぎわいあふれるまち	1 豊かな地域資源を活かした観光のまちづくり	(2) おもてなし空間の醸成	継続	26	笛吹市観光入込数	人	2,460,914	3,074,418	観光業は主要産業の一つであり、観光分野の施策の成果を測る上で、観光入込客数は重要な指標となるため継続して設定した。	観光商工課
			継続	27	外国人宿泊客数	人	65,174	182,363	現行計画の成果はコロナ禍の影響を大きく受けることとなったが、引き続き重要な取組であると考えため、継続して設定した。	観光商工課
			新規	28	笛吹みんなの広場におけるイベントの開催件数	件	77	81	笛吹みんなの広場は、市の玄関口に近いエリアでもあり、地域の賑わい創出を図る上でも、重要な拠点となるため、実施したイベントの開催件数を新たに成果指標として設定した。	観光商工課
		継続	29	市観光ホームページへのアクセス件数	件	1,554,246	2,503,129	本市の観光のホームページのアクセス数は、様々な工夫を重ね、順調に推移し、目標は達成している。観光振興やシティプロモーションの観点から引き続き重要な取組であるため、継続して設定した。	観光商工課	
	2 実り豊かなブランド農林業づくり	(1) 笛吹市産の果実のブランド力の強化	継続	30	新規就農者数	人	36	48	市の主要産業の一つである農業の持続的発展を図る上で、新規就農者数の増加は重要な取組であるため、継続して設定した。	農林振興課
変更			31	農地の集約面積(農地中間管理事業)	ha	202.9	213.1	現行計画の期間内で成果は十分に挙げているが、引き続き、取組を強化すべき分野であるため、成果指標として残す。ただし、農業経営基盤強化促進法等の法改正が行われ、令和7年3月から、農地の貸し借りにあたって、原則として農地中間管理機構との契約が必須となった。このため、成果指標は、農地中間管理機構を通じた農地の集約面積とした。	農林振興課	

## 第三次笛吹市総合計画実施計画に掲載する成果指標について

成果指標については、市民アンケート調査や施策検証等の結果も踏まえる中で検討を行い、以下の61項目(現行計画:79項目)を設定した。【継続:33、新規:20、変更:8】

新計画・基本構想の体系			新計画・実施計画の成果指標				現状値 (=基準値) (R7年度)	目標値 (R11年度)	成果指標設定の考え方	担当課
基本目標	施策	取組の方向性	項目	No.	成果指標	単位				
2 幸せ実感 にぎ わいあふれるまち	2 実り豊かなブラン ド農林業づくり	(1) 笛吹市産の果実 のブランド力の強化	新規	32	鳥獣害被害の被害面積	ha	3,123	2,664	実り豊かなブランド農林業を推進していく上で、鳥獣害被害対策は重要な取組の一つである。鳥獣害被害対策は、第三次笛吹市総合計画基本構想の中にも明記し、さらに農業者へのアンケート調査結果で重視されていた取組である。鳥獣害被害対策に取り組む中で、経年で被害面積を把握し、成果を測る必要がある。	農林振興課
		(2) 持続可能な森林 環境の保全	変更	33	森林経営管理制度に基づ く森林整備面積	ha	1.1	2.2	現行計画の成果指標 「林道舗装打ち換え済み延長」  現行計画の成果指標は、期間内で十分な成果を挙げている。森林環境の保全という取組の方向性から考えると、林道の整備延長よりも、森林の整備面積の方が成果として測りやすく、かつ分かりやすいため、指標を変更した。	農林振興課
3 地域経済が循環 するまちづくり		(1) 豊かな地域資源 を活かした企業誘致 と働く場の創出	新規	34	空き店舗の活用件数	件	3	6	市では、地域のにぎわいを創出し、市のイメージアップを図るため、空き店舗を利用して開業する方に補助金を交付している。活力ある商工業の推進に向け、引き続き注力して取り組む事業であるため、新たな成果指標として設定した。	観光商工課
			継続	35	高校生を対象とした就職ガ イダンスへの参加企業数	社	57	65	企業側の負担への考慮などの工夫により、現行計画の期間内で成果は十分に挙げている。参加企業数を増やすことで、生徒にとっては、選択肢が広がる、地元就職への関心が高まる、企業にとっては地域内での自社PRの機会拡大や人材確保、市にとっては若者の地元定着など、3者それぞれにメリットがあることから、引き続き取組を推進していく。また、若者世代の市内での就職という面からも、引き続き重要な取組であると考えことから、継続して設定した。	観光商工課

## 第三次笛吹市総合計画実施計画に掲載する成果指標について

成果指標については、市民アンケート調査や施策検証等の結果も踏まえる中で検討を行い、以下の61項目(現行計画:79項目)を設定した。【継続:33、新規:20、変更:8】

新計画・基本構想の体系			新計画・実施計画の成果指標				現状値 (=基準値) (R7年度)	目標値 (R11年度)	成果指標設定の考え方	担当課
基本目標	施策	取組の方向性	項目	No.	成果指標	単位				
2 幸せ実感 にぎわいあふれるまち	3 地域経済が循環するまちづくり	(2) 活力ある商工業の推進	新規	36	市ホームページにおける市内企業の紹介件数	社	60	80	事業者アンケート結果等にもあるとおり、地域産業の持続的な発展を支える人材が育つ環境づくりは、重要な取組である。その中で、市内産業の魅力や多様な働く場を市内外に発信する取組の進捗を測るものとして、新たに成果指標を設定した。 掲載件数の増加は、市が企業と連携しながら情報発信を進めていることを示すとともに、就業希望者等に対する情報提供の充実、企業の認知度向上につながるものである。	観光商工課
	4 移住・定住を促す魅力的なまちづくり	(1) 戦略的なシティープロモーションの推進	新規	37	ふるさと納税の寄附件数	件	246,061	256,831	戦略的なシティープロモーションの一環として、ふるさと納税の寄附額増加に向けた取組を推進していることから、その成果を測るための指標として設定した。	企画課
			変更	38	移住者交流会の参加人数	人	33	50	施策検証の結果やヒアリングを踏まえ、コロナ禍後の現在、移住者希望者の増加や定住につなげることへの難しさもある。市民ワークショップでの意見等も踏まえる中で、指標を変更した。	企画課
		新規								

## 第三次笛吹市総合計画実施計画に掲載する成果指標について

成果指標については、市民アンケート調査や施策検証等の結果も踏まえる中で検討を行い、以下の61項目(現行計画:79項目)を設定した。【継続:33、新規:20、変更:8】

新計画・基本構想の体系			新計画・実施計画の成果指標				現状値 (=基準値) (R7年度)	目標値 (R11年度)	成果指標設定の考え方	担当課
基本目標	施策	取組の方向性	項目	No.	成果指標	単位				
3 幸せ実感 100年 続くまち	1 防災新時代、命を 守るまちづくり	(1) 地域防災力の向上	継続	40	地区防災計画の策定率	%	47.73	84.09	「自助・共助」を促し、地域防災力を向上させていくために引き続き重要な取組であると考えため、継続して設定する。	防災危機管理課
			新規	41	防災訓練への市民の参加者数	人	8,225	10,000	自助・共助の取組強化という意味においても、防災訓練への市民の参加者数を増やすことは重要であることから、新たな成果指標として設定した。	防災危機管理課
		(2) 消防・救急体制の 充実	継続	42	住宅火災による死者数	人	0	0	住宅火災による死者数ゼロは、常時目指す目標となるため、継続して設定した。	消防本部消防署
			継続	43	救急の平均現場到着時間	分	8.9	8.4	現行計画の期間内で成果は十分に挙げており、引き続き重要な取組であると考えことから、継続して設定した。	消防本部消防署
			継続	44	救命率(社会復帰率)	%	2.3	3.0	現行計画の目標には達しておらず難しい指標であるものの、市民の自主的な救命への意識を促す面からも、引き続き重要な取組であると考えため、継続して設定した。	消防本部消防署
		(3) 災害に備えたイン フラ強化	継続	45	水道管路の耐震化率	%	11.7	12.9	災害に強いインフラ強化の一環として、引き続き重要な取組であることから、継続して設定した。	水道課

# 第三次笛吹市総合計画実施計画に掲載する成果指標について

成果指標については、市民アンケート調査や施策検証等の結果も踏まえる中で検討を行い、以下の61項目(現行計画:79項目)を設定した。【継続:33、新規:20、変更:8】

新計画・基本構想の体系			新計画・実施計画の成果指標				現状値 (=基準値) (R7年度)	目標値 (R11年度)	成果指標設定の考え方	担当課
基本目標	施策	取組の方向性	項目	No.	成果指標	単位				
3 幸せ実感 100年 続くまち	1 防災新時代、命を守るまちづくり	(4) 防犯と交通安全対策の推進	変更	46	交通安全教室の開催件数	件	192	210	現行計画の成果指標「高齢者の交通安全教室の開催件数」  現行計画の目標を大幅に上回る成果を出しているとともに、施策検証の結果にも記載のとおり、引き続き重要な取組であると考えため、継続して設定した。ただし、交通安全対策は高齢者に限定せずに行うものなので、「高齢者の」という文言は削除した。	市民活動支援課
			新規	47	防犯灯の新規設置件数	件	25	30	防犯に関する指標がなかったため、新たに設定した。	市民活動支援課
	2 魅力ある土地利用を推進するまちづくり	(1) アクセス向上を最大限活かすまちづくり	新規	48	新山梨環状道路の整備に伴う整備済みの市道の長さ(延べ)	m	2,340	3,340	新山梨環状道路の整備は、アクセス向上を活かしたまちづくりの取組の一つであり、本施策の進捗状況を測る成果指標としても適切であると考え、新たに成果指標として設定した。	土木課
			【指標の設定なし】						計画的な土地利用の推進は、都市計画等の取組を通じて、中長期的にまちの形を形成していくもので、短期間で定量的な成果を把握することが難しい性質を持っている。このため、成果指標を設定しない。都市計画マスタープラン等の個別計画の進捗管理や、具体的な施策・事業を通じて、総合的に取組の評価を行う。	
			継続	50	地籍調査の認証面積	km <sup>2</sup>	114.82	115.71	現行計画の目標は達しているものの、引き続き重要な取組であることから、継続して設定した。	建設総務課

# 第三次笛吹市総合計画実施計画に掲載する成果指標について

成果指標については、市民アンケート調査や施策検証等の結果も踏まえる中で検討を行い、以下の61項目(現行計画:79項目)を設定した。【継続:33、新規:20、変更:8】

新計画・基本構想の体系			新計画・実施計画の成果指標				現状値 (=基準値) (R7年度)	目標値 (R11年度)	成果指標設定の考え方	担当課
基本目標	施策	取組の方向性	項目	No.	成果指標	単位				
3 幸せ実感 100年 続くまち	3 人と環境に優しい 快適なまちづくり	(1) 自然と暮らしが共存する循環型社会の構築	継続	51	生活系可燃ごみの減量率	%	39.8	40.6	現行計画の期間内で成果は十分に挙げているものの、環境負荷の少ない循環型社会を進める上で、可燃ごみの減量等を促進することが重要であるため、継続して設定した。	環境推進課
		(2) 市民の憩いの場の環境整備と活用促進	継続	52	市営温泉の利用者数 (みさかの湯、ももの里温泉、なごみの湯、やまゆりの湯の4施設)	人	254,445	390,000	市では、市営温泉4施設の改築等を進めており、今後、市民のみならず、市外の方からも多く利用してもらえるような施設を目指していることから、継続して成果指標として設定した。	市民活動支援課・福祉総務課
		(3) 安全・安心な上下水道の維持	継続	53	水道の有収率	%	80.0	84.0	市民にとって重要な生活インフラであり、引き続き重要な取組であることから、継続して設定した。	水道課
			新規	54	下水道管渠の整備済延長	km	403	405	下水道整備は、人と環境にやさしい快適なまちづくりを進める上で重要な取組であるため、新たに整備済延長を成果指標として設定した。	下水道課
	(4) 効率的な交通ネットワークづくり	変更	55	AIデマンド交通「のーと笛吹」の利用者数	人	26,697	43,200	現行計画の成果指標「市営バス等利用者数」 市では、持続可能な公共交通の維持、確保、充実を図るため、AIデマンド交通「のーと笛吹」を運行しており、令和8年度からは運行エリアを拡大する。 利用者数の増加は、地域住民にとって利便性が高まり、日常的な移動手段として選ばれていることを表す重要な指標となる。	企画課	
	4 みんなで創る共生と協働のまちづくり	(1) 市政への理解が広がる広聴広報の推進	新規	56	出前学習会への参加者数	人	390	400	施策検証の結果にも記載のとおり、出前学習会の内容が市民にも分かりやすいこと、広聴広報分野の指標は必要と考えるため、新たに設定した。	企画課
(2) 多様な価値観が共生する住みよいまちづくり		継続	57	審議会等の女性登用割合	%	29.9	33.0	現行計画の期間内で成果は十分に挙げており、引き続き重要な取組であることから、継続して設定した。	市民活動支援課	

## 第三次笛吹市総合計画実施計画に掲載する成果指標について

成果指標については、市民アンケート調査や施策検証等の結果も踏まえる中で検討を行い、以下の61項目(現行計画:79項目)を設定した。【継続:33、新規:20、変更:8】

新計画・基本構想の体系			新計画・実施計画の成果指標				現状値 (=基準値) (R7年度)	目標値 (R11年度)	成果指標設定の考え方	担当課
基本目標	施策	取組の方向性	項目	No.	成果指標	単位				
3 幸せ実感 100年 続くまち	4 みんなで創る共生 と協働のまちづくり	(3) 多様な主体と協 働で推進するまちづ くり	継続	58	市民や市民団体等と市が 協働で行っている事業数	事業	76	100	現行計画の期間内で成果は十分に挙げており、引き続き重 要な取組であることから、継続して設定した。	市民活動支援課
			5 将来を見据えた行 財政づくり	(1) スマートな市役所 づくり	新規	59	オンラインで申請等が可能 な手続きの数(やまなしくら しネット利用分)	件	93	129
	継続	60			証明書のコンビニ交付(自 庁設置含む)利用率	%	48.91	58.00	引き続き重要な取組であることから、継続して設定し た。	戸籍住民課
			(2) 持続可能な行財 政運営の推進	継続	61	将来負担比率(一般会計)	%	—	—	既に十分に目標を達成しているが、持続可能な行財政運営を 推進する上で、引き続き重要な取組であることから、継 続して設定した。
継続				62	市税収納率(全体)	%	96.3	97.1	既に十分に目標を達成しているが、持続可能な行財政運営を 推進する上で、引き続き重要な取組であることから、継 続して設定した。	収納課